

鎌倉市の図書館

—令和6年度（2024年度）事業報告—

鎌倉に図書館が生まれて113年



鎌倉市中央図書館

平和都市宣言

われわれは、
日本国憲法を貫く平和精神に基いて、
核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、
全世界の人々と相協力してその実現を期する。
多くの歴史的遺跡と文化的遺産をもつ鎌倉市は、
ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和 33 年 8 月 10 日

鎌倉市

鎌倉市民憲章

制定 昭和 48 年 11 月 3 日

前文

鎌倉は、海と山の美しい自然環境とゆたかな歴史的遺産をもつ古都であり、
わたくしたち市民のふるさとです。

すでに平和都市であることを宣言したわたくしたちは、平和を信条とし、世
界の国々との友好に努めるとともに、わたくしたちの鎌倉がその風格を保ち、
さらに高度の文化都市として発展することを願い、ここに市民憲章を定めます。

本文

- 1 わたくしたちは、お互いの友愛と連帯意識を深め、すすんで市政に参加し、
住民自治を確立します。
- 1 わたくしたちは、健康でゆたかな市民生活をより向上させるため、教育・
文化・福祉の充実に努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉の歴史的遺産と自然及び生活環境を破壊から守り、
責任をもってこれを後世に伝えます。
- 1 わたくしたちは、各地域それぞれの特性を生かし、調和と活力のあるまち
づくりに努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉が世界の鎌倉であることを誇りとし、訪れる人々に
良識と善意をもって接します。

目次

1	図書館のあゆみ	1
2	機構	6
3	図書館協議会	9
4	鎌倉市図書館一覧	10
5	令和6年度（2024年度）図書館費	12
6	令和6年度（2024年度）の重点事業とその成果	14
7	令和7年度（2025年度）重点事業	16
8	令和6年度（2024年度）資料状況と資料提供サービス	17
(1)	資料状況	
(2)	利用状況	
(3)	館内サービスにおけるインターネット等の活用	
(4)	障害者サービス	
(5)	視聴覚ライブラリー	
(6)	広域相互利用	
9	市民とともに創るサービス	29
(1)	図書館の広報・広聴活動	
(2)	各種行事	
(3)	関係団体との協力	
(4)	会議等出席状況	
(5)	職員研修参加状況	
10	近代史資料担当の事業	52
11	グラフ編	59
(1)	主な図書館活動指標	
(2)	図書館費と資料購入費の推移	
(3)	資料数の推移	
(4)	貸出点数と予約貸出点数の推移	
(5)	予約受付件数の推移	
(6)	レファレンス受付件数の推移	
(7)	ベストリーダー（最多利用資料）	
(8)	ベストオーダー（最多予約資料）	
12	鎌倉市図書館ビジョン（抄）	66
13	第4次鎌倉市図書館サービス計画（抄）	67
14	鎌倉市図書館資料管理方針・資料管理基準（抄）	68
15	新型コロナウイルスの感染拡大防止策	70
16	利用案内（令和6年度（2024年度））	73
17	用語解説	74
18	鎌倉市図書館振興基金	76
19	関係法令等	77
	鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例、同施行規則	
	鎌倉市図書館協議会設置条例、同運営規則	
	鎌倉市図書館振興基金設置条例	



旧鎌倉市図書館（昭和 25 年頃）



現在の鎌倉市中央図書館

1 図書館のあゆみ

- 明治 44（1911）年 7月
・東郷慎十郎氏等の寄付を基に、町立図書館として、鎌倉小学校（現在の第一小学校）内に設立
- 大正 12（1923）年 9月
・関東大震災で倒壊のため閉館、のちに第一小学校の教室で再開
- 昭和 11（1936）年 5月
・間島弟彦夫人愛子氏からの建設費寄付により、大町蔵屋敷の御用邸跡（現在の御成小学校）に新館設立（10月開館）
- 19（1944）年 3月
・軍に接収され閉館
- 21（1946）年 6月
・図書館再開
- 25（1950）年 7月
・図書館法施行にあたり、「鎌倉図書館」を「鎌倉市図書館」に改称
- 37（1962）年 6月
・団体貸出開始
- 45（1970）年 6月
・腰越貸出所開設
- 46（1971）年 10月
・資料の複写サービス開始
12月
・大船子ども文庫開始
- 48（1973）年 4月
・深沢子ども文庫開始
- 49（1974）年 10月
・中央図書館開館（10月1日）
・中央図書館に視聴覚ライブラリー開設、16ミリ映写機類の貸出開始
12月
・大船貸出所開設
- 50（1975）年 11月
・中央図書館で「おはなし会」開始、52年から全館で定期的に実施
- 52（1977）年 10月
・視覚障害者への録音図書郵送貸出サービス開始
- 55（1980）年 5月
・深沢図書館開館（深沢行政センター内）、深沢子ども文庫廃止
- 57（1982）年 10月
・大船図書館開館（大船行政センター内）、大船貸出所、大船子ども文庫廃止
- 61（1986）年 8月
・中央図書館でCD貸出開始
- 62（1987）年 4月
・玉縄図書館開館（玉縄行政センター内）
- 平成 2（1990）年 4月
・中央図書館でビデオ貸出開始
・中央図書館に外国語図書コーナー開設
- 3（1991）年 4月
6月
・祝日開館試行
・神奈川県図書館情報ネットワーク（K L – N E T）加入
- 4（1992）年 4月
・祝日開館本実施
- 7（1995）年 7月
・市内全館に蔵書目録・利用者情報等をコンピュータ化しオンラインで結ぶ図書館情報システムを導入
- 8（1996）年 10月
・夜間開館試行（平日の木・金曜日、17：00～19：00）
- 9（1997）年 8月
11月
・大船図書館にA V（視聴覚）資料配置
・第1回「リサイクル図書展」開催（平成11年度から「図書リサイクル」に名称変更、平成18年度まで毎年1回開催）
- 10（1998）年 2月
10月
・投書箱「利用者の声」設置
・藤沢市図書館との広域利用実施
・市のホームページに図書館のページを開設
- 11（1999）年 3月
4月
7月
・腰越図書館開館（腰越行政センター内）、A V資料配置
・夜間開館開始（平日の木・金曜日、17：00～19：00）
・「おひざにだっここのおはなしかい」各館で開催、以後定期的に実施
・図書館所蔵資料のインターネット検索サービス開始
- 12（2000）年 3月
・「鎌倉市図書館サービス計画」策定

- 8月 ・玉縄図書館にA V 資料配置
- 13 (2001) 年 4月 ・定期休館日を月1回（毎月最終月曜のみ）とする：開館日の拡大
7月 ・「としょかんいんになってみよう！（一日図書館員）」開催始まる
- 8月 ・国立国会図書館総合目録ネットワークへの参加承認される
・深沢図書館にA V 資料配置
- 9月 ・「鎌倉市図書館資料管理方針」が図書館協議会の討議を経て策定
- 11月 ・第一期「おはなしボランティア養成講座」開催
- 12月 ・市内各図書館にCD – ROM検索用パソコン導入
- 14 (2002) 年 5月 ・JR 鎌倉駅構内に返却ポストを設置
10月 ・中央図書館に検索用インターネットコーナーを設置
- 15 (2003) 年 4月 ・各地域館に外国図書配置
7月 ・「図書館子ども会議」（子ども利用者懇談会）開催
10月 ・鎌倉女子大学との協力開始
- 16 (2004) 年 3月 ・図書館情報システム更新、携帯電話からの蔵書検索サービス開始、館内の検索用端末（O P A C）からの予約受付開始等
4月 ・インターネットでの予約受付開始
・マンガの貸出開始
- 10月 ・DVD貸出開始
・「鎌倉市図書館資料管理基準」が図書館協議会の討議へ経て策定
- 17 (2005) 年 4月 ・子ども向け行事でのボランティアとの協働開始
7月 ・ブックスタート開始
12月 ・「図書宅配便」「障がいのある方への無料郵送サービス」開始
- 18 (2006) 年 10月 ・地域図書館に検索用インターネットコーナーを設置
・（腰越図書館のみ11月設置）
- 19 (2007) 年 1月 ・中央図書館に「からだといのちの図書コーナー」を設置
4月 ・JR 大船駅（東口・西口）に返却ポスト設置
10月 ・オンラインデータベースの導入
・デイジーの郵送貸出開始
- 20 (2008) 年 2月 ・中央図書館に「よむべえ」導入
・「鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
3月 ・中央図書館に多目的エレベーターの設置
4月 ・図書リサイクルコーナーを全館に設置
9月 ・図書館協議会市民委員の公募開始
10月 ・市民協働事業としてファンタスティック☆ライブラリー2008を開催
- 21 (2009) 年 9月 ・図書の貸出点数を10冊に拡大
10月 ・図書館情報システム更新
11月 ・「あかちゃんと楽しむおはなしあい」初開催、以後各館で年2回開催
- 22 (2010) 年 7月 ・市内小・中学校教職員対象図書館実務研修開始
11月 ・デイジー再生機器「プレクストーク」貸出サービス開始
12月 ・高校生によるポップ大賞を選ぶイベントを開催
・電子図書館の実証実験実施（23年3月まで）
- 23 (2011) 年 3月 ・東日本大震災：協働事業2件中止、夜間開館の一時中止

- 7月 ・鎌倉市図書館開館 100 周年記念式典開催
- 9月 ・ツイッター開始
- 10月 ・図書館振興基金条例交付、基金の募金活動開始
- 24 (2012) 年 3月 ・百年史資料、所蔵貴重資料整理事業
- 4月 ・寄贈された政党新聞の閲覧開始
・近代史資料室に係長を配置して近代史資料担当となり、市史編纂業務を補助執行
- 10月 ・「ぬいぐるみのおとまり会」初開催
- 12月 ・広告募集開始
- 25 (2013) 年 1月 ・図書館福袋の貸し出し始まる
- 2月 ・「第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
- 5月 ・暮らしのお役立ち講座@とよかん初開催
- 6月 ・本の修理講座開始（中央図書館）
- 10月 ・大船図書館、耐震工事実施による部分開館（翌年 2月まで）
- 26 (2014) 年 3月 ・国際ソロプロチミスト鎌倉から読書活動推進のための軽自動車の寄付を受ける
- 4月 ・「第2次鎌倉市図書館サービス計画」策定
- 7月 ・国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスを提供（中央図書館）
- 12月 ・鎌倉国宝館連携講座開始
- 27 (2015 年) 3月 ・図書館情報システム更新(WEBからのリクエスト受付、デジタル化資料の公開等)
・マンガの予約受付開始
・鎌倉市川喜多映画記念館連携講座初開催
・サイエンスカフェ初開催
・団体貸出を廃止
・国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への多くのデータ登録に対し、
　　国立国会図書館長より御礼状授与
- 12月 ・手話付きおはなしかい初開催
- 28 (2016) 年 3月 ・利用者懇談会を開催
- 7月 ・図書館独自ネットワーク開設
- 12月 ・中央・腰越・玉縄図書館に入館者カウンター設置
- 29 (2017) 年 3月 ・横浜市との相互利用開始
- 4月 ・深沢・大船図書館に入館者カウンター設置
・試行による開館時間の変更（6月1日～8月31日大船・玉縄図書館）
- 30 (2018) 年 2月 ・第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画策定
- 9月 ・施行による開館時間及び休館日の変更（9月1日～11月30日中央・腰越図書館）
・全館で認知症にやさしい本棚を設置
- 31 (2019) 年 3月 ・鎌倉市図書館ビジョン、第3次鎌倉市図書館サービス計画を策定
- 4月 ・図書館D.E キック・オフ開催（協力：株式会社湘南ベルマーレ）（2日深沢図書館）
- 令和元 (2019) 年 7月 ・オヂビサンベンチ贈呈式（寄贈元：株式会社花王）（8日中央図書館）
・近代史資料室収蔵庫を設置
- 11月 ・玉縄図書館が玉縄まつりに初出展（9日玉縄小学校）
- 令和2 (2020) 年 3月 ・図書館情報システム更新（全ての利用者用検索機をセルフ貸出機併用に）
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不特定多数の利用がある市の施設について休館が決定し、図書館全館で臨時休館（4日～3月31日）

- 4月 1日 ・開館日・時間の変更（月曜日定期休館[祝日除く]、中央図書館 9:30 開館、地域館
火・水・土・日・祝 8:45～17:15）
- 4月 ・新型コロナウイルス感染防止のため、部分開館（4/1～8）
・緊急事態宣言が発出されたため、全面休館（4/9～5/14）
- 5月 ・予約受取のみ再開。貸出点数を無制限とする（5/15～当面の間の暫定措置）
- 6月 ・新型コロナウイルス感染対策のため、部分開館（9日～（6/30 までは館内閲覧不可））
- 7月 ・滞在型サービスを再開
- 令和3(2021)年 9月 ・中央図書館耐震工事により休館（1～15日）、予約受取のみの臨時窓口による対応
(16～30日)
・note（新たなSNSツール）開始
- 令和4(2022)年 3月 ・『鎌倉市図書館110周年記念誌』発行
・中央図書館空調機修繕（3/16～6/30）
- 4月 ・定例おはなし会再開（予約制）
- 6月 27日 ・「国立国会図書館サーチ」と鎌倉市図書館デジタルアーカイブ「鎌倉市図書館近代史資料室」との連携開始
- 7月 ・「こんな図書館あつたらいいな」来館者アンケート実施（7/23～8/26）
・中央図書館ブラインド修繕（7/28～9/30）
- 8月 ・写真記録集発行に向けガバメントクラウドファンディング実施（8/9～9/30）
- 8月 23日 ・ジャパンサーチとの連携開始（9月22日から正式稼働）
- 11月 ・「わかりやすい字幕システム」の実証実験実施（11/24～12/27）
- 12月 大船駅東口ブックポスト改修・再設置（12/12～20）
- 令和5(2023)年 2月日 ・インターネット端末の設置台数の見直し（中央館8台→4台、地域館2台→1台）
- 3月 ・「第4次鎌倉市図書館サービス計画」及び「第4次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月 31日 ・写真記録集『古都鎌倉へのまなざし』発売
- 4月 1日 ・神奈川新聞WEBマイクロフィルムと、国立国会図書館デジタルコレクションの閲覧・複写を地域館での利用開始
- 4月 ・30年ぶりに技術職員司書2名採用
・鎌倉市図書館の貸出点数についてのアンケート実施（4/12～30）
- 9月 29日 ・意見交換会「新しい図書館を想像する」（第1回）開催
- 10月 ・意見交換会「新しい図書館を想像する」（第2回）開催（8日）
・意見交換会「新しい図書館を想像する」（第3回）開催（17日）
- 令和6(2024)年 1月 ・玉縄図書館にりんごの棚を設置
- 2月 5日 ・「鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」改正を公布し、貸出点数制限を撤廃

令和6年（2024年）

4月：子どもの読書週間アンケート実施（4月23日～5月31日、対象：未就学児の保護者）

5月：子ども関連施設における読書環境アンケート実施（回答締切5月31日）

中央図書館にWi-Fiを導入

5月23日：令和6年度第1回図書館協議会開催

6月16日：しごとてんmini普段は入れない図書館の裏側に潜入！としょかんのうらがわのぞいてみよう！by鎌倉市中央図書館 開催

6月1日～7月28日：神奈川県立大船フラワーセンターで「今昔写真展・玉縄」開催

8月1日～14日：中央図書館でFAB LABO@LIBRARY！～図書館で触れる3Dデータの世界？～（政策創造課コラボ）開催

8月8日：令和6年度第2回図書館協議会開催

10月1日～14日：中央図書館で「海を渡った鎌倉のユリ」展示開催

10月5日～11月27日：神奈川県立大船フラワーセンターで「今昔写真展・大船」開催

11月1日：国立国会図書館歴史的音源（愛称：れきおん）の提供開始

11月22日：令和6年度第3回図書館協議会開催

～12月15日：第5次鎌倉市図書館サービス計画策定に向けたアンケート実施

令和7年（2025年）

1月：司書（技術職員）への転任試験が実施される

1月21日～2月14日：中央図書館で伊藤雅江「鎌倉カレンダー展」開催

2月17日～25日：図書館情報システム・機器更新のため休館

2月26日：図書館情報システム更新（スマートフォンのログインで図書館カードとして利用可に）

資料延滞に関する運用を変更（返却期限から15日以上遅れた資料が1点でもあると、新たな予約不可）

3月：中央図書館全フロアLED化（鎌倉市によるカーボンマネジメント事業の一環）

中央図書館設置の「よむべえ」（視覚障害者等のための読書サポート機器）を更新

3月12日：令和6年度第4回図書館協議会

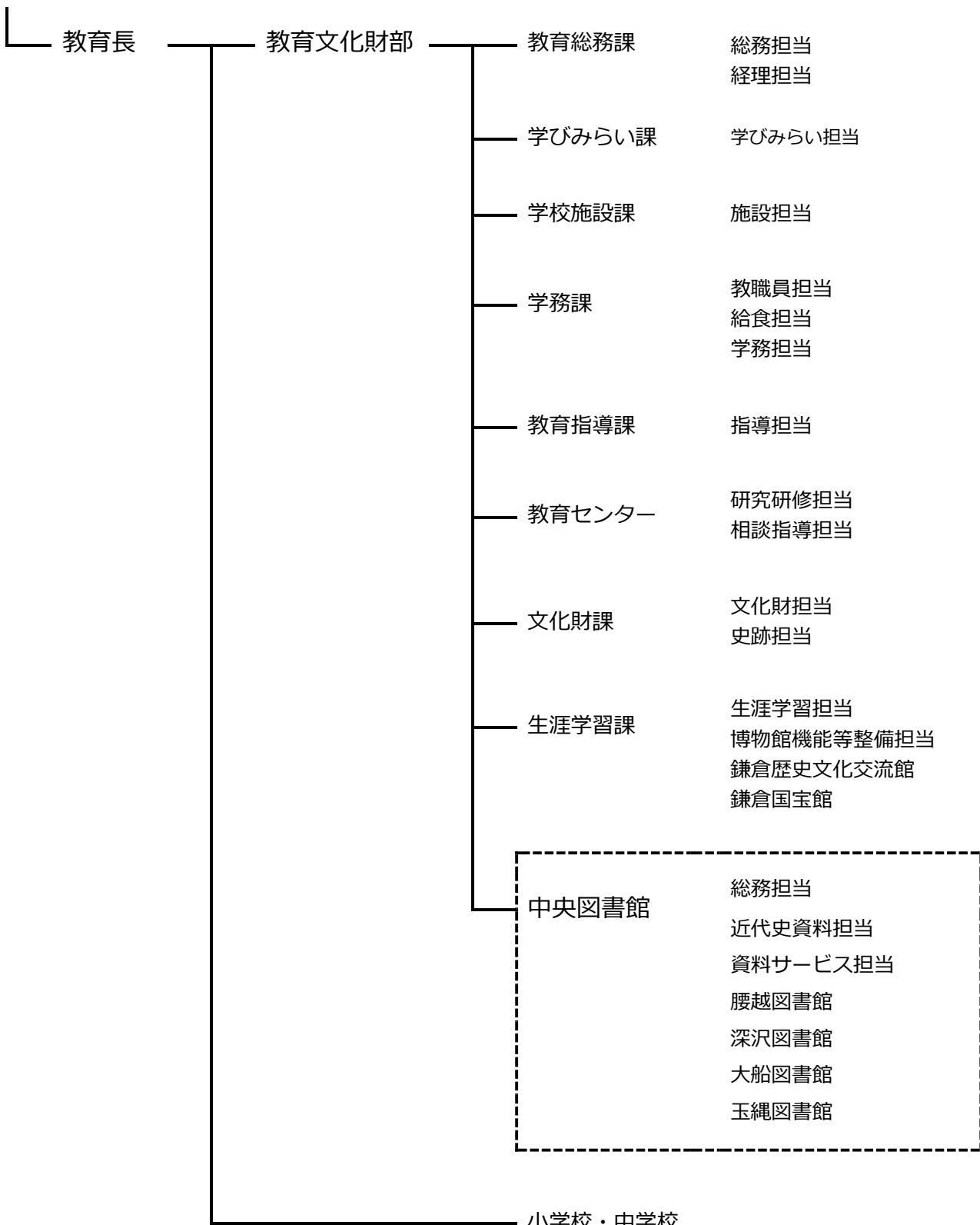
2 機 構

(1) 教育委員会機構図

図書館は、市長とは独立した執行機関である教育委員会教育文化財部に属する機関です。

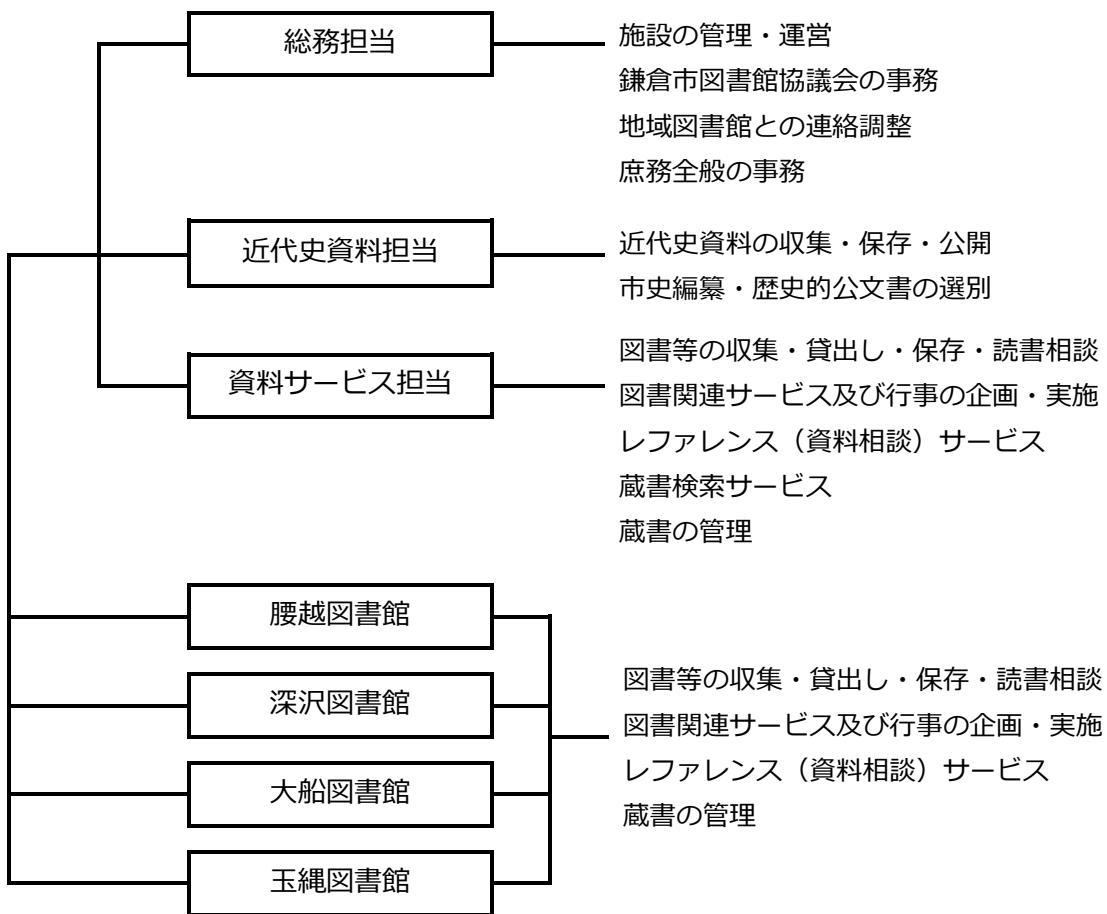
教育委員会

(令和7年4月1日現在)



(2) 図書館の組織・主な事務内容

中央図書館



(3) 図書館職員

(令和7年4月1日現在)

	職員	会計年度任用職員
中央図書館長	1人	
総務担当	1人	2人 (事務補助)
資料サービス担当	7人	12人 (図書館業務補助職員)
近代史資料担当	3人 (うち資料サービス担当と兼務3)	5人 (うち近代史1、事務補助2、歴史的公文書2)
腰越図書館	3人	4人 (図書館業務補助職員)
深沢図書館	3人	5人 (図書館業務補助職員)
大船図書館	3人	5人 (図書館業務補助職員)
玉縄図書館	3人	4人 (図書館業務補助職員)
計	21人	37人

※司書有資格者は、職員17名、図書館業務補助職員30名。

(4) 図書館内各種委員会

鎌倉市図書館では、各種サービスや運営方法を各種委員会で検討・実施しています。

① 館長会議

図書館運営に関わる決定機関です。各種会議の報告や各館の情報交換も行っています。

市内5館の館長及び係長以上の職員で構成されています。

② 児童奉仕委員会

0歳からの子どもと、子どもを取り巻く大人へのサービス全般を担当しています。

- ・定例行事として、おはなし会、おひざにだっこのおはなしがい、あかちゃんと楽しむおはなしがいを開催しています。
- ・小学生向けのなつやすみに「よんでみない？」(図書館おすすめリスト)を作成して、市内の小学校に配布しています。
- ・年齢別におすすめする本のリストを作成・発行・配布しています。
- ・学校との連携を進めています。おはなし会、ブックトークなどの訪問サービスや教職員・PTAが主催する講座・研修会に講師を派遣する等、講座・講演会を実施しています。
- ・市の関連課と連携してブックスタート事業を実施しています。
- ・子どもへのサービスをより充実させるため、ボランティアを養成しています。

③ 資料管理委員会

図書・雑誌・新聞・AV等の資料の管理を行う委員会です。

- ・「鎌倉市図書館資料管理方針」及び「鎌倉市図書館資料管理基準」に基づき、資料の収集・保存・除籍等の基準の策定、見直し、管理を行います。
- ・雑誌・新聞の新規購入・寄贈受入・中止について検討します。
- ・資料選定会議を行います。

④ 運用委員会

よりよい図書館サービスのため、サービスの提供の方法等を検討する委員会です。

- ・貸出・登録・予約等のサービスやカウンター業務がスムーズに行われるよう運用方法を検討します。
- ・「図書館の自由」に関わる問題が起きたとき、対応を検討します。
- ・個人情報保護の側面から図書館業務を検討します。

⑤ PR委員会

より図書館に親しんでもらうため、広報活動を行う委員会です。

- ・館報「かまくら図書館だより」や「テーマ別本のリスト」を編集・発行しています。
- ・図書館利用を促進するための配布物の作成、行事の企画・実施します。
- ・ホームページ、X(旧:ツイッター)の企画・更新します。

⑥ YA委員会

ヤングアダルト(10代)層に図書館や本に親しんでもらうための企画を立案・実施する委員会です。

- ・中学生向けの「なつやすみにおすすめの本」リストを作成し、市内の小学校に配布しています。

⑦ 図書館を利用しにくい人へのサービス(読書バリアフリー)委員会

図書館を利用しにくい人へのサービスを検討する委員会です。

- ・障害者施設等へ訪問し、どのようなニーズがあるか調査し、ニーズに合ったサービスを検討します。
- ・バリアフリー資料の選定・発注を行います。

3 図書館協議会

図書館協議会は、図書館の管理運営に関し図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館サービスについて館長に意見を述べる機関です。

図書館法の定めにより設置され、社会教育関係者、学校教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、市民公募による者の5名で構成されています。

開会日時	主な審議・報告事項等
令和6年度 第1回 5月23日（木） 10：00～	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度重点事業について（報告）・第4次鎌倉市図書館サービス計画の進捗状況及び事業の評価について（報告）・図書館の施設整備について（協議）
第2回 8月8日（木） 14：00～	<ul style="list-style-type: none">・新庁舎等基本設計者等プロポ提案の概要について（報告）・図書館の施設整備について（協議）・新庁舎等基本設計に対する要望の提出について（協議）
第3回 令和6年 11月22日（金） 15：00～	<ul style="list-style-type: none">・鎌倉市図書館のシステム更新について（報告）・第5次鎌倉市図書館サービス計画の策定に係るアンケートについて（報告）・図書館の施設整備について（協議）・施設整備に向け図書館でまとめた意見の提出について（協議）・これからの図書館のあり方について（協議）
第4回 令和7年 3月12日（水） 10：00～	<ul style="list-style-type: none">・第5次鎌倉市子ども読書推進計画策定について（報告）・鎌倉市図書館システムの更新について（報告）・令和7年度の図書館休館日について（報告）・令和7年度予算について（報告）・第4次鎌倉市図書館サービス年次報告について（協議）・図書館の施設整備について（これまでの協議の中間まとめ案について）（協議）・施設整備に向け図書館でまとめた意見の提出について（協議）・これからの図書館のあり方について（協議）・第5次鎌倉市図書館サービス計画について（諮問）

委員名簿（定数5名）敬称略

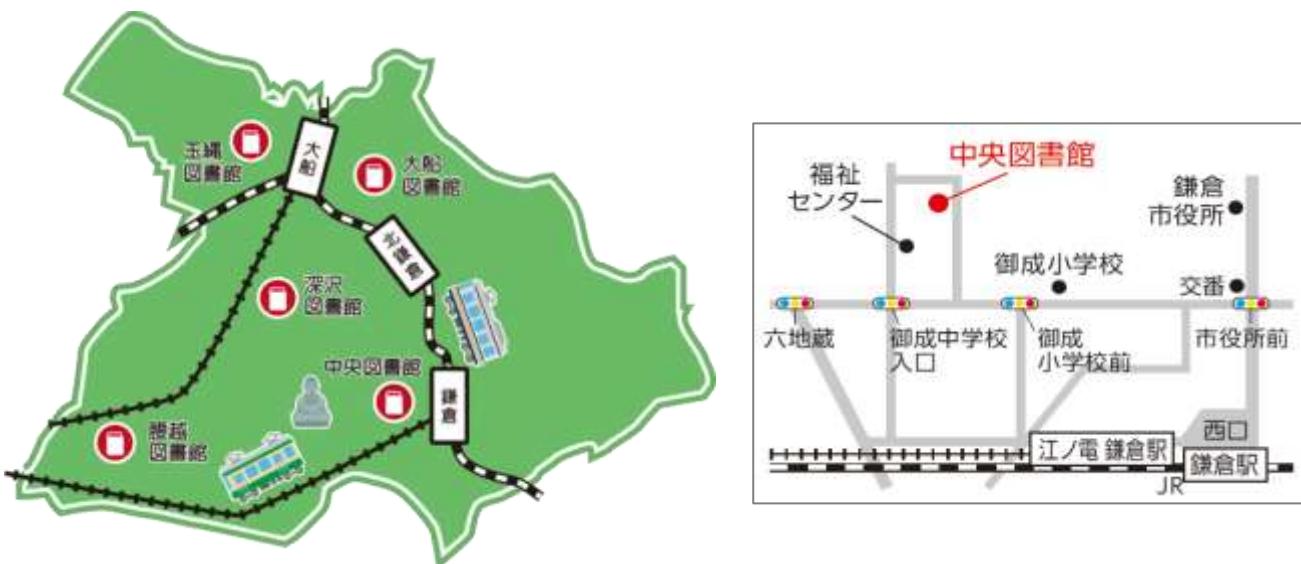
任期	氏名	職業又は役職	選出区分
令和4年12月16日～ 令和6年12月15日	廣田 昭久 （～令和6年12月15日）	鎌倉女子大学教授	学識経験者
	小澤 恵 （令和6年12月16日～）	鎌倉女子大学図書館 図書課長	学識経験者
	千 錫烈	関東学院大学教授	社会教育関係者
	高橋 岐明	植木小学校校長	学校教育関係者
	杉山 恵子 （～令和6年12月15日）	鎌倉市図書館おはなし ボランティア	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	小澤 由香 （令和6年12月16日～）	NPO 法人まるまーる代表	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	千島 麻美 （～令和6年12月15日）	市民	市民公募
	梶川 悅子 （令和6年12月16日～）	会社員	市民公募

4 鎌倉市図書館一覧

	所在地	電話：上段 FAX：下段	開館年月	対象地域人口(人) (令和5年 4月1日現在)	面積(m ²)	
					延床面積	一般
中央	〒248-0012 御成町 20-35	0467 25-2611 24-6544	旧：M44 (1911) .7 新：S49 (1974) .10	45,228	2,576	575
腰越	〒248-0033 腰越 864 (腰越行政センター内)	0467 33-0711 なし	H11 (1999) .3	23,683	684	240
深沢	〒248-0022 常盤 111-3 (深沢行政センター内)	0467 48-0022 43-5676	S55 (1980) .5	33,735	820	380
大船	〒247-0056 大船 2-1-26 (大船行政センター内)	0467 45-7710 なし	S57 (1982) .10	44,666	462	190
玉縄	〒247-0072 岡本 2-16-3 (玉縄行政センター内)	0467 44-2218 なし	S62 (1987) .4	24,602	512	224
計				171,914	5,054	1,609

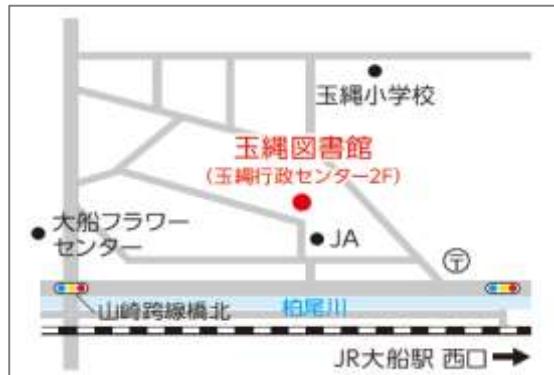
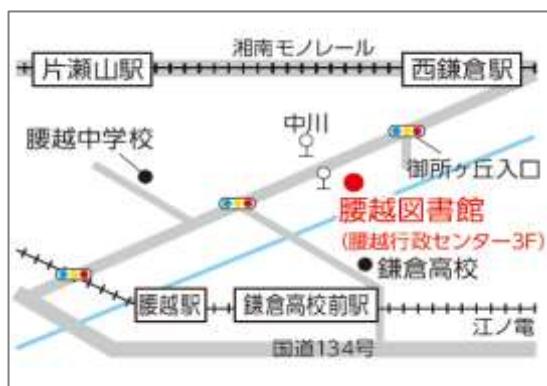
開館時間

	中央図書館	腰越・深沢・大船・玉縄
火・水・土・日・祝	9時30分～18時	8時45分～17時15分
平日の木・金のみ	9時30分～19時	8時45分～19時



(令和7年4月1日現在)

				座席数 (席)				駐車場 (台)
児童	プログラミング コーナー	AV	地下書庫	総数	一般	児童	その他	
143	56	58	314	142	121	17	4	3
130	35	30	92	46	29	9	18	36 (35+障害者用1) (行政センターと共に)
126	42	-	168	39	30	9	0	41 (40+障害者用1) (行政センターと共に)
135	40	8	-	31	6	8	17	23 (21+軽1+ 障害者用1) (行政センターと共に)
123	72	-	-	44	16	8	20	29 (28+軽1) (行政センターと共に)
657	245	96	574	238	161	31	46	132



5 令和6年度図書館費

(1) 予算・決算（含む令和7年度予算）

単位：千円

	令和6年度 (当初予算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (当初予算)
一般会計	74,455,000	73,844,467	80,973,900
教育費	8,718,165	7,504,571	7,857,817
社会教育費	2,223,590	1,890,688	2,064,179

図書館費	104,113	97,807	99,648
報酬	168	168	168
報償費	148	118	163
旅費	40	24	40
需用費	56,579	52,164	46,338
消耗品費	30,863	30,794	33,833
燃料費	38	20	35
印刷製本費	429	286	116
光熱水費	7,852	6,289	7,310
維持修繕料	17,155	14,680	4,647
備品修繕料	165	0	165
車輌修繕料	77	95	232
役務費	4,152	4,086	4,331
電信料	2,393	2,341	2,491
運搬料	158	146	201
手数料	1,578	1,576	1,616
保険料	23	23	23
委託料	17,564	15,611	17,157
使用料及び賃借料	22,222	22,119	26,267
備品購入費	330	324	1,343
負担金補助金 及び交付金	70	70	110
積立金 (図書館振興基金)	2,840	3,123	3,724
公課費	0	0	7

予算の主な内訳

- 一般会計：鎌倉市全体の予算
- 報酬：図書館協議会委員への報酬
- 報償費：図書館行政協力者への謝礼など
- 需用費：予算一覧表内訳のとおり
- 消耗品費：図書館資料（本・雑誌・新聞・AV資料）や文具類の購入費など
- 印刷製本費：写真資料の複写・バーコードラベルの印刷費など
- 役務費：予算一覧表内訳のとおり
- 手数料：各種機器の保守点検など図書館建物の維持管理のための経費
- 委託料：資料の巡回運搬や図書館建物の運営のための経費
- 使用料及び賃借料：主に図書館コンピューターシステム稼働の費用
- 負担金補助金及び交付金：日本図書館協会や神奈川県図書館協会の分担金など
- 積立金：鎌倉市図書館振興基金への積立金など（寄附金額）

(2) 資料購入費

図書館の予算のうち、資料購入費は次のとおりです。

図書資料には、図書のほか雑誌、新聞の購入費等を含みます。

単位：円

		令和6年度		令和7年度
		当初予算	決算	当初予算
中央図書館	図書資料費	19,001,424	19,354,347	19,007,933
	AV 資料費	100,000	85,187	100,000
	計	19,101,424	19,439,534	19,107,933
腰越図書館	図書資料費	2,109,531	1,916,332	2,133,077
深沢図書館	図書資料費	2,017,261	1,900,200	2,001,892
	(うち学校貸出費)	0	0	0
大船図書館	図書資料費	1,916,114	2,018,092	2,030,792
玉縄図書館	図書資料費	2,009,543	1,979,687	1,984,306
全館計	図書資料費	27,053,873	27,168,658	27,158,000
	データベース 賃借料	1,234,200	1,234,200	1,247,400
	AV 資料費	100,000	85,187	100,000
	計	28,388,073	28,488,045	28,505,400

※平成27年度から、新聞、雑誌、学校貸出等一部を除き、中央図書館での集中執行。

※令和6年度から学校貸出費は児童の予算に組み込まれ、中央図書館での集中執行。

6 令和6年度の重点事業とその成果

鎌倉市図書館では、「鎌倉市図書館サービス計画」に基づき、毎年重点事業を定め取り組んでいます。令和6年度の重点事業とその成果は以下のとおりです。

サービス計画 目標1 利用者にとって魅力ある図書館

重点事業 市民や鎌倉に関わる人にとって魅力ある蔵書づくり

1 鎌倉市図書館にふさわしい蔵書構築の検討

(1) 現在の蔵書構成及び出版状況を比較分析し、鎌倉市にふさわしい蔵書構築を検討します。

【成果】

・蔵書分析を行い、蔵書回転率、蔵書新鮮度、蔵書更新率ともに維持することができました。

貸出数はコロナ禍前の水準に戻りつつあります。

サービス計画 目標1 利用者にとって魅力ある図書館

重点事業 市民や鎌倉に関わる人にとって魅力ある蔵書づくり

2 資料と利用者のニーズを熟知した職員の育成

(1) 長期的展望に沿った研修計画を策定して、知識やスキルの継承ができるよう職員の育成を図ります。

【成果】

・職員が職歴ごとに必要な研修を把握できる計画を作成し、共有しました。

サービス計画 目標2 誰もが使いやすい図書館

重点事業 図書館を利用しづらい人へのサービスの拡充

1 一人ひとりに合わせた資料の提供とその周知

(4) 有料宅配サービスをはじめとする図書館の様々なサービスを周知できるよう広報を強化します。

【成果】

・図書館内や地下道ギャラリー、図書館だよりで、読書バリアフリーや障害者サービスについての展示やPRを行いました。また、支援が必要な子が通っている施設に訪問した際に、サービスを紹介をするなど、広報をすすめました。

サービス計画 目標2 誰もが使いやすい図書館

重点事業 図書館を利用しづらい人へのサービスの拡充

2 各種電子サービス等デジタル環境の整備

(1) タブレットの貸し出しや Wi-Fi の設置など、館内の ICT 環境の整備方法を検討します。

【成果】

- ・中央図書館でWi-Fiを導入し、利用者に向けサービス提供を開始しました。それに伴い、PC優先席を増設しました。

サービス計画 目標2 誰もが使いやすい図書館

重点事業 図書館を利用しづらい人へのサービスの拡充

3 利用者の利便性を高める図書館業務システムの更新

- (1) 令和6年度(2024年度)に新図書館機能を視野に入れて図書館業務システムを更新し、利便性の向上を図ります。

【成果】

- ・図書館システムを更新し、誰でも利用しやすいよう利便性を向上させました。

サービス計画 目標3 未来につながる図書館

重点事業 利用者のニーズに応じた新しい図書館づくり

1 新深沢図書館の機能の実現に向けた調整

- (3) 多様なニーズに応えられる空間の設定（ゾーニング）を検討します。

【成果】

- ・新深沢図書館について、必要な機能の要望を協議・整理し、担当部署へ提出しました。

サービス計画 目標3 未来につながる図書館

重点事業 利用者のニーズに応じた新しい図書館づくり

2 新中央図書館の機能の検討と計画への反映

- (3) 多様なニーズに応えられる空間の設定（ゾーニング）を検討します。

【成果】

- ・他自治体の複合施設の見学に行く等、情報収集を行いました。

7 令和7年度重点事業

目標1 利用者にとって魅力ある図書館

重点事業 市民や鎌倉に関わる人にとって魅力ある蔵書づくり

1 鎌倉市図書館にふさわしい蔵書構築の検討

(1)現在の蔵書構成及び出版状況を比較分析し、鎌倉市にふさわしい蔵書構築を検討します。

2 資料と利用者のニーズを熟知した職員の育成

(3) 資料と利用者のニーズを熟知した職員が継続してサービスを提供できるよう、必要な職員が配置される体制作りを目指します。

目標2 誰もが使いやすい図書館

重点事業 図書館を利用しづらい人へのサービスの拡充

1 一人ひとりに合わせた資料の提供とその周知

(1)大活字本、朗読 CD、デイジー図書、LL ブック、マルチメディアディジタル等の充実と利用促進をはかります。

(2)多言語資料の収集に努めます。

目標3 未来につながる図書館

重点事業 利用者のニーズに応じた新しい図書館づくり

1 新深沢図書館の機能の実現に向けた調整

(1)学校との連携、子ども読書活動支援の拠点機能を維持します。

(5)深沢地域の特色ある資料の収集・保存・活用を継続します。

2 新中央図書館の機能の検討と計画への反映

(3)多様なニーズに応えられる空間の設定（ゾーニング）を検討します。

8 令和6年度資料状況と資料提供サービス

(1) 資料状況

資料の収集・保存を分担して行っています。中央図書館では参考図書・郷土資料を重点的に所蔵する他、レコードも保存しています。また腰越図書館では雑誌を保存しています。

① 全資料数

令和7年3月31日現在

対象別	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計	学校貸出	近代史	合計
一般図書	192,041	46,007	48,604	40,734	48,432	375,818	12	4	375,834
児童図書	24,516	18,706	33,679	18,855	20,151	115,907	9,862	0	125,769
参考図書	21,300	733	2,807	636	804	26,280	0	10	26,290
郷土資料	29,465	2,037	3,708	469	1,697	37,376	0	660	38,036
和漢籍	128	0	0	0	0	128	0	3,569	3,697
	267,450	67,483	88,798	60,694	71,084	555,509	9,874	4,243	569,626
雑誌	3,257	41,324	2,033	1,640	1,567	49,821	0	0	49,821
A V 資料	12,547	1,169	1,126	1,683	1,285	17,810	0	0	17,810
計	283,254	109,976	91,957	64,017	73,936	623,140	9,874	4,243	637,257

※ 図書資料分類内訳

各図書館所蔵図書資料（計 565,929 点）のうち、日本十進分類法により分類が入っている資料の内訳。

0 総記	1 哲学	2 歴史地理	3 社会科学	4 自然科学	5 工学
25,959	43,225	55,746	60,974	33,455	28,516

6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	計
12,830	41,210	7,517	202,151	511,583

この他、絵本、紙芝居、マンガ、和漢籍資料等を所蔵しています。

※ AV 資料の内訳

令和7年3月31日現在

対象別	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
カセットテープ	227	14	0	48	0	289
C D	2,889	926	920	1,398	1,079	7,212
レコード	8,933	0	0	0	0	8,933
ビデオテープ	76	17	1	53	16	163
D V D	322	211	204	183	190	1,110
CD,DVD-ROM	100	1	1	1	0	103
計	12,547	1,169	1,126	1,683	1,285	17,827

(2) 雑誌タイトル数

令和7年4月1日現在

対象別	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
購入雑誌	135	68	63	62	67	395
寄贈雑誌	32	12	6	7	9	66
計	167	80	69	69	76	461

※重複タイトルを除くと、購入タイトル 257、寄贈タイトル 40、合計 297 タイトル

(3) 新聞タイトル数

令和7年4月1日現在

対象別	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
購入新聞	11	9	10	9	9	48
寄贈新聞	29	12	13	14	15	83
(郷土新聞等)	(21)	(13)	(12)	(14)	(14)	(78)
計	40	21	23	23	24	131

※重複タイトルを除くと、購入タイトル 20、寄贈タイトル 35、合計 55 タイトル

(4) 令和6年度資料受入・除籍点数

※令和6年度資料受入・除籍点数（学校貸出）

項目	購入	受贈	除籍
図書	10,299	9,449	22,446
雑誌	4,808	694	5,127
AV 資料	26	322	1,579
計	15,133	10,465	29,152

項目	購入	受贈	除籍
図書	167	5	175
雑誌	0	0	0
AV 資料	0	0	0
計	167	5	175

(5) 令和6年度資料所蔵数及び増加数内訳

形態	令和5年度	令和6年度							増減数
		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	学校貸出	近代史	
図書	567,667	267,322	67,483	88,798	60,694	71,084	9,874	674	-1,738
雑誌	49,450	3,257	41,324	2,033	1,640	1,567	0	0	371
AV 資料	19,134	12,547	1,169	1,126	1,683	1,285	0	0	-1,324
和漢籍	3,785	128	0	0	0	0	0	3,569	-88
計	640,036	283,254	109,976	91,957	64,017	73,936	9,874	4,243	-2,779

(2) 利用状況

① 開館日数

	中央	腰越	深沢	大船	玉繩	(HP 公開日数)	合計
令和5年度	303	305	305	305	305	(364)	1,523
令和6年度	294	296	296	296	296	(356)	1,478
比較増減	-9	-9	-9	-9	-9	-8	-45

② 登録者数（除籍や復活があるため、昨年の数+新規登録=令和6年度にはなりません）

	中央	腰越	深沢	大船	玉繩	合計
令和5年度	23,045	8,340	9,712	15,027	8,990	65,114
令和6年度	24,442	8,793	10,174	15,871	9,424	68,704
新規登録者	1,259	400	415	769	388	3,231

令和5年度に長期未利用者の一括削除を実施したため、登録者数が大幅に減少しています。

③ 個人貸出点数

	中央	腰越	深沢	大船	玉繩	合計
令和5年度	346,559	194,901	238,161	310,878	207,841	1,298,340
令和6年度	一般	216,647	114,792	128,029	187,757	120,101
	児童	99,464	62,042	85,694	91,144	75,867
	参考郷土	81	6	5	10	6
	雑誌	13,390	11,044	8,275	11,497	6,148
	AV	9,541	2,907	3,121	4,492	3,124
	計	339,123	190,791	225,124	294,900	205,246
比較増減		-7,436	-4,110	-13,037	-15,978	-2,595
						-43,156

④ AV 資料の貸出点数内訳

	中央	腰越	深沢	大船	玉繩	合計
令和5年度	9,244	3,641	3,027	5,481	3,513	24,906
令和6年度	レコード	37	13	10	0	12
	カセットテープ [°]	292	16	15	50	4
	CD	8,171	2,605	2,724	4,040	2,442
	ビデオテープ [°]	1	0	1	1	0
	DVD	1,040	273	371	401	666
	その他	0	0	0	0	0
	計	9,541	2,907	3,121	4,492	3,124
比較増減		297,	-734	94	-989	-389
						-1,721

③のうち、セルフ貸出機利用状況（貸出点数）

令和2年3月から館内の検索機がすべてセルフ貸出機と併用になりました。

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
令和5年度	123,497	22,147	69,834	53,798	25,917	295,193
令和6年度	119,629	21,410	67,074	56,580	27,243	291,936
比較増減	-3,868	-737	-2,760	2,782	1,326	-3,257

⑤ 一日の平均貸出点数（総貸出点数を開館日で除したもの）

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
令和5年度	1,144	639	781	1,019	681	4,264
令和6年度	1,153	644	760	996	693	4,246
比較増減	9	5	-21	-23	12	18

⑥ 貸出利用人数

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
令和5年度	116,064	57,712	70,575	99,735	60,863	404,949
令和6年度	114,397	56,178	67,827	96,216	59,455	394,073
比較増減	-1,667	-1,534	-2,748	-3,519	-1,408	-10,876

⑦ 鎌倉駅・大船駅返却ポスト利用状況

鎌倉市図書館の図書、雑誌、紙芝居などの返却にご利用いただけます。

JR 鎌倉駅東口、JR 大船駅東口、同西口にブックポストを設置しています。

	JR 鎌倉駅		JR 大船駅東口		JR 大船駅西口		合計	
	回収点数	1日平均	回収点数	1日平均	回収点数	1日平均	回収点数	1日平均
令和5年度	65,614	180	45,898	126	19,928	55	131,440	360
令和6年度	70,172	192	50,244	138	20,352	56	140,768	386
比較増減	4,558	12	4,346	12	424	1	9,328	26

※ 1日平均 = 回収点数を 365 日で除したもの

⑧ 図書宅配便利用状況

市内図書館所蔵の図書、雑誌、AV 資料などを有料で利用者の自宅へ配送しています。

返却にもご利用いただけます。（料金は利用者の実費負担）

	貸出		返却	
	件数	点数	件数	点数
令和5年度	14	82	22	92
令和6年度	7	34	18	51
比較増減	-7	-48	-4	-41

⑨ 複写サービス

著作権法第 31 条に則って、鎌倉市図書館の所蔵資料を複写することができます。

カラーコピー機は中央図書館にのみ設置しています。

(白黒コピーは 1 枚 10 円。カラーコピーは B5～B4 判が 1 枚 50 円、A3 判が 1 枚 80 円)

	中央			腰越	深沢	大船	玉縄	枚数計
	白黒	カラー	枚数計					
令和 5 年度	33,035	710	33,745	1,484	3,276	4,170	2,526	45,201
令和 6 年度	26,103	637	26,740	1,980	4,916	2,822	1,946	38,404
比較増減	-6,932	-73	-7,005	496	1,640	-1,348	-580	-6,797

⑩ 県内公共図書館からの借用点数

神奈川県内の公共図書館は、ネットワークシステム「KL-NET」によって、図書や雑誌の相互貸借を行っています。鎌倉市図書館で所蔵していない図書や雑誌でも県内の図書館で所蔵されていれば借用することができます。

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和 5 年度	4,040	1,439	2,107	2,883	1,911	12,380
令和 6 年度	4,263	1,430	1,993	2,642	1,756	12,084
比較増減	223	-9	-114	-241	-155	-296

⑪ 県内公共図書館への貸出点数

県内の公共図書館の求めに応じて、鎌倉市図書館から提供した資料点数です。

令和 5 年度	6,603
令和 6 年度	5,859
比較増減	-744

⑫ 鎌倉女子大学図書館との相互協力

中央図書館を窓口として、鎌倉女子大学図書館との相互貸借を行っています。

平成 17 年 2 月から、紹介状の発行により、鎌倉女子大学図書館で所蔵する貸出禁止の資料も利用できます。

鎌倉女子大学図書館への貸出点数

令和 5 年度	16
令和 6 年度	11
比較増減	-5

鎌倉女子大学図書館からの借用点数

令和 5 年度	298
令和 6 年度	395
比較増減	97

⑬ 国立国会図書館等への協力依頼

中央図書館を窓口に国立国会図書館、神奈川県外の公共図書館等で所蔵している資料を借り受けて提供しています。(注:貸出・借受は冊数)

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
令和5年度	貸出	16					16
	借受	49	15	4	11	7	86
	複写	9	1	0	2	2	14
	レファレンス	0	0	0	0	0	0
	紹介状発行	2	0	0	0	0	2
令和6年度	貸出	47					47
	借受	43	8	2	9	6	68
	複写	6	0	0	0	2	8
	レファレンス	0	0	0	0	0	0
	紹介状発行	2	0	0	0	1	3

⑭ 参考質問（レファレンス）件数

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	合計
令和5年度	20,706	14,605	13,182	18,280	12,334	79,107
令和6年度	20,218	13,020	12,259	18,060	12,394	75,951
比較増減	-488	-1,585	-923	-220	60	-3,156

⑮ 予約受付件数（図書・雑誌／AV 資料）

インターネットからも予約できます。E メールアドレスを登録していただくと、用意ができた資料の連絡を E メールでお知らせします。

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	366,974	15,617	14,432	17,597	14,062	428,682
令和6年度	業務	18,207	10,728	8,813	12,855	60,879
	館内 OPAC	9,533	3,046	2,929	4,518	23,350
	WEB	275,765	—	—	—	275,765
	スマホ	50,183	—	—	—	50,183
令和6年度計	353,688	13,774	11,742	17,373	13,600	410,177
比較増減	-13,286	-1,843	-2,690	-224	-462	-18,505

※パソコン、スマートフォン等の携帯端末からの予約受付件数は、すべて中央図書館に計上。

平成 27 年 3 月 4 日から、WEB、館内 OPAC から、所蔵のない資料へのリクエストを入力できるようになりました。

(WEB・館内 OPAC リクエスト件数)

令和5年度	22,568
令和6年度	22,044
比較増減	-524

⑯ 特別貸出

ア 参考・郷土資料の特別貸出

館内で調べものにご利用いただくため、貸し出しをしていない参考・郷土資料のうち、同じ館に2冊以上あるものは、調査研究のために特に必要とする場合に限り、1週間の特別貸出が可能な場合があります。

また、地域図書館で参考・郷土資料のカラーコピーを希望する場合、2時間を限度に特別貸出を行っています。

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
件数	1	0	0	0	1	2
冊数	1	0	0	0	1	2

イ おはなし会用品の特別貸出

子どもをとりまく大人へのサービスの一環として、学校や地域でよみきかせなどに使用する紙芝居舞台などの物品や大型絵本などのソフトの特別貸出を行っています。

		令和5年度	令和6年度	比較増減
ソフト	大型絵本	54	62	8
	大型紙芝居	17	11	-6
	フランネル	3	1	-2
	その他	0	0	0
計		74	74	0
物品	紙芝居舞台	29	20	-9
	大型紙芝居舞台	9	7	-2
	フランネル台	1	0	-1
	フランネルパネル	2	0	-2
	ブラックライト	0	0	0
	その他	3	3	0
計		44	30	-14
総合計		118	104	-14
総利用者人数		85	75	-10

(3) 館内サービスにおけるインターネット等の活用

① インターネットコーナー

平成 14 年 10 月中央図書館に、平成 18 年 10 月各地域館に情報検索用インターネットコーナーを開設しました。利用は 1 時間単位で、無料でどなたでもご利用いただけます。

令和 5 年 2 月から、中央図書館 4 台（うちデータベース用 1 台）、地域館は各 1 台となりました。

インターネット利用状況

	利用人数（人）			利用時間（分）	
	一般	中学生以下	計	総時間	平均時間
中央	1,672	329	2,001	152,560	76
腰越	635	3	638	41,756	65
深沢	787	2	789	72,927	92
大船	1,147	0	1,147	78,281	68
玉縄	462	3	465	31,915	69
計	4,703	337	5,040	377,439	75

② オンラインデータベース、CD-ROM など

情報検索用インターネットコーナーからオンラインデータベースを閲覧することが可能です。

中央図書館の専用端末からは、利用者自身で希望のページを 1 枚 10 円で印刷することができます。

【利用可能なデータベース】

- ・官報情報サービス
- ・ヨミダス歴史館（読売新聞データベース）
- ・Westlaw.JAPAN（法情報データベース）
- ・データベース神奈川新聞 WEB マイクロフィルム

【主な所蔵 CD-ROM、DVD-ROM】（中央図書館でのみ閲覧可）

『鎌倉の忠魂碑』『神奈川新聞縮刷版』

	オンラインデータベース			
	利用人数	利用時間 (分)	平均利用時間 (分)	複写枚数
中央	86	3,375	39	393
腰越	2	75	38	0
深沢	2	115	58	0
大船	9	315	35	12
玉縄	3	45	15	24
計	102	3,925	38	429

CD-ROM	0	0	0	0
--------	---	---	---	---

③ 国立国会図書館のデジタル化資料送信サービス

平成 26 年 7 月から国立国会図書館がデジタル化した資料を、承認を受けた図書館に配信するサービスを提供しています。

令和 5 年 4 月 1 日から、市内全館でご利用いただけるようになりました。

	利用人数	利用時間	平均利用時間	複写枚数
中央	44	1,985	45	471
腰越	0	0	0	0
深沢	0	0	0	0
大船	3	125	42	11
玉縄	2	120	60	0
計	49	2,230	46	482

④ 歴史的音源サービス

令和 6 年 11 月から国立国会図書館の歴史的音源サービスを市内全館で開始しましたが、令和 6 年度の利用実績はありません。

(4) 障害者サービス

① 録音図書等郵送貸出

中央図書館では、視覚に障害のある方々に対して、デイジー (CD-ROM を媒体とした録音図書)、カセットテープによる録音図書、点字図書を貸し出しています。

デイジー・録音図書の作製には、ボランティアグループの協力を得ています。

平成 30 年度にサピエに加入し、関連施設からの資料借用を開始しました。

令和 6 年度からはみなサーチへ制作したデイジー図書のデータ提供を開始しました。

所蔵数

	録音テープ	デイジー	点字図書
令和 5 年度	583 タイトル 4,049 卷	607 タイトル	247 タイトル 958 冊
令和 6 年度	583 タイトル 4,049 卷	694 タイトル	247 タイトル 958 冊
比較増減	0	87 タイトル	0

貸出数

	録音テープ	デイジー	点字図書
令和 5 年度	0 卷	88 タイトル	0 冊
令和 6 年度	7 卷	118 タイトル	0 冊
比較増減	7 卷	30 タイトル	0 冊

※一般書・児童書の中にある点字付き図書はカウントしていません。

※一般用の朗読 CD 等の貸し出しは、AV 資料貸出のカウントに含まれます。

② 図書等郵送貸出

障害のある方に図書などを無料で郵送するサービスを平成 17 年 12 月に開始しました。利用できるのは、市内在住で以下の条件に該当する方です。

- 心臓機能障害、腎臓機能障害、呼吸器機能障害、膀胱または直腸機能障害、小腸機能障害のいずれかの障害により、身体障害者手帳が 1 級から 3 級の方。
- 両下肢機能障害、体幹機能障害、移動機能障害のいずれかの障害により、身体障害者手帳が 1 級または 2 級の方。
- ヒト免疫不全ウィルスによる免疫機能障害により、身体障害者手帳が 1 級から 3 級までの方。

利用状況

	登録数	利用回数	利用点数
令和 5 年度	33	191	334
令和 6 年度	35	162	230
比較増減	2	-29	-104

③ 館内でのサービス

館内では「音声読書機」「拡大読書器」等を設置しています（中央図書館のみ）。

	利用件数	利用総時間（分）	利用平均時間（分）
よむべえ	0	0	0

※音声読書機「よむべえ」 = 読みたい書類や書籍を機器でスキャンすることで、音声に変換したり拡大したりして読むことができる、視覚障害者等のための読書サポート機器です。

(5) 視聴覚ライブラリー

中央図書館内にあり、自主映画会などにお使いいただけるフィルムや機材をそろえています。16 ミリ映写機およびフィルムをお借りになるときは、「16 ミリ映写機操作技術認定証」が必要です。

種類	16 ミリ映写機		スライド映写機		OHP		スクリーン・コード 暗幕ほか	
	保有数	貸出数	保有数	貸出数	保有数	貸出数	保有数	貸出数
令和 5 年度	8	11	2	0	2	0	33	19
令和 6 年度	8	6	2	2	2	0	33	8
比較増減	0	-5	0	2	0	0	0	-11

種類	16 ミリフィルム		スライドフィルム	
	保有数	貸出数	保有数	貸出数
令和 5 年度	341	30	156	0
令和 6 年度	341	10	156	0
比較増減	0	-20	0	0

※16 ミリフィルムの貸出数には、県立図書館所蔵分の貸し出しを含む。

(6) 広域相互利用

鎌倉市の図書館は、平成 29 年 3 月までに隣接する全ての自治体（藤沢市、三浦ブロック [逗子市・横須賀市・三浦市・葉山町]、横浜市）との相互利用が実現しました。

① 藤沢市との相互利用

ア 鎌倉市図書館利用状況（藤沢市民利用状況）

	年度	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
登録者	令和 5 年度	336	701	286	245	437	2,005
	令和 6 年度	365	750	306	261	462	2,144
比較増減	29	49	20	16	25	139	

	年度	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計	WEB 更新 (内数)
貸出 点数	令和 5 年度	1,615	15,881	10,222	3,699	11,798	43,215	9,849
	令和 6 年度	1,106	15,131	8,302	3,671	11,479	39,689	9,259
比較増減	-509	-750	-1,920	-28	-319	-319	-3,526	-590

イ 藤沢市図書館利用状況（鎌倉市民利用状況）

	年度	総合 市民図書館	南 市民図書館	辻堂 市民図書館	大庭 市民図書館	市民図書室	計
登録者	令和 5 年度	555	4,128	156	108	59	5,006
	令和 6 年度	591	4,541	171	121	91	5,515
比較増減	36	413	15	13	32	509	

※藤沢市図書館では、毎年、一定期間以上利用のない登録者の除籍を行っているため、登録者数は広域連携開始からの累計とは異なります。

貸出 点数	令和 5 年度	7,153	41,904	1,780	2,833	7,474	61,144
令和 6 年度	7,074	39,988	1,494	2,588	7,339	58,483	
比較増減	-79	-1,916	-286	-245	-135	-2,661	

② 横浜市との相互利用

ア 鎌倉市図書館利用状況（横浜市民利用状況）

	年度	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
登録者	令和 5 年度	574	40	67	1,162	282	2,125
	令和 6 年度	624	43	73	1,265	323	2,328
比較増減	50	3	6	103	41	203	

	年度	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計	WEB 更新 (内数)
貸出 点数	令和 5 年度	3,737	780	1,250	11,735	6,217	23,719	4,745
	令和 6 年度	2,995	755	1,864	10,553	6,443	22,610	4,492
比較増減	-742	-25	614	-1,182	226	-1,109	-253	

イ 横浜市図書館利用状況（鎌倉市民利用状況）

	年度	全館計		年度	全館計
登 録 者	令和5年度	1,699	貸出 点数	令和5年度	11,187
	令和6年度	1,937		令和6年度	12,553
比較増減	238		比較増減	1,366	

③ 三浦プロック（逗子市・横須賀市・三浦市・葉山町）との相互利用

各自治体の把握している統計にばらつきがあるため鎌倉市図書館利用状況のみ掲載します。

ア 鎌倉市図書館での登録者数

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度計		1,177	30	30	99	24	1,360
令 和 6 年 度 計	逗子市	910	24	22	67	17	1,040
	葉山町	176	4	5	11	3	199
	三浦市	11	0	1	2	0	14
	横須賀市	166	7	8	26	5	212
	計	1263	35	36	106	25	1,465
比較増減		86	5	6	7	1	105

イ 鎌倉市図書館での貸出数

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計	WEB 更新 (内数)
令和5年度計		13,000	208	1,305	1,151	363	16,027	3,530
令 和 6 年 度 計	逗子市	10,052	458	702	565	152	11,929	2,957
	葉山町	796	11	1	354	0	1,162	236
	三浦市	555	35	0	0	0	590	128
	横須賀市	1,231	6	117	141	117	1,612	226
	計	12,634	510	820	1,060	269	15,293	3,547
比較増減		-366	302	-485	-91	-94	-734	17

9 市民とともに創るサービス

(1) 図書館の広報・広聴活動

① 出版・配布

◎「かまくら図書館だより」発行

・第 143 号（令和 6 年 4 月発行）

特集「何冊でも借りられます！！「鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」の一部を改正しました。」

「ファンタスティック☆ライブラリー・112 開催レポート」

・第 144 号（令和 6 年 8 月発行）

特集「みんなの「本を読みたいけど困った」を解決できる！？」

・第 145 号（令和 6 年 11 月発行）

特集「ファンタスティック☆ライブラリー・113 開催します！」

・第 146 号（令和 7 年 3 月発行）

特集「図書館情報システムが新しくなりました！」

② 新聞、テレビ、ラジオ等で取り上げられた記事（広報かまくらを除く）

◎新聞

令和 6 年（2024 年）

・7 月 5 日「タウンニュース」 図書館員を体験 7 月下旬～各館

玉縄城の本、図書館でも 市内各館で貸出中

・8 月 18 日「タウンニュース」 手話＆怖いおはなし会 23 日 玉縄・大船図書館

・10 月 4 日「タウンニュース」 鎌倉のユリの歴史展 14 日まで中央図書館

・11 月 22 日「タウンニュース」 学び、遊びの図書館フェス 12 月 1・2 日 中央図書館

・12 月 13 日「タウンニュース」 鎌倉の海の民話、アニメに 22 日 図書館で上映会

令和 7 年（2025 年）

・1 月 18 日「タウンニュース」 鎌倉描くカレンダー展 中央図書館で 21 日から

・1 月 22 日「湘南人」 【鎌倉市】鎌倉市図書館が 2025 年 2 月 17 日から 9 日間のシステム更新で全館休館へ

・3 月 24 日「湘南人」 【鎌倉 イベントレポ】鎌倉市 環境部×図書館 おはなし会 就学前児童と保護者向けのごみに関するおはなし会

③ 「広報かまくら」に掲載された募集・お知らせ等

発行号	掲載記事
令和6年 4月号	図書館のおはなし会／玉縄図書館むかしばなしおはなし会 鎌倉柳田学舎講演会 謎解き『遠野物語』
5月号	図書館の休館／図書館で楽しいイベントや展示（子どもの読書週間・児童福祉週間） 図書館のおはなし会
6月号	図書館のおはなし会／本の海サポートーズ交流会
7月号	としょかんいんになってみよう／図書館のおはなし会
8月号	ぬいぐるみのおとまり会／手話付きおはなし会／夏の夜のこわいおはなし会 図書館のおはなし会
9月号	図書館のおはなし会／煙霞（えんか）の痼疾（こしつ）松坡先生の旅
10月号	大船図書館開館時間を変更／図書館協議会市民委員を募集／会計年度任用職員の募集（図書館業務補助職員・近代史資料研究員・歴史的公文書選別等業務職員） 図書館のおはなし会／長野麻子氏講演会「子どもとことば」 中央図書館の催し（海を渡った鎌倉のユリ（講演会）・暮らしのお役立ち講座～楽しい終活のお話（手話通訳付き講演会））
11月号	大船行政センター利用を一部制限（図書館含む）／図書館のおはなし会 図書館まつり ファンタスティック☆ライブラリー
12月号	年末年始のおしらせ／図書館のおはなし会／玉縄図書館むかしばなしおはなし会 ビブリオバトル～あなたの推し本を教えて！
令和7年 1月号	図書館のおはなし会／年末年始のお知らせ／伊東雅江「鎌倉カレンダー」展
2月号	図書館特別整理休館／図書館のおはなし会
3月号	図書館のおはなし会／環境部×図書館 ごみに関するおはなし会 間島弟彦・愛子と田辺松坡

④ 鎌倉市図書館ホームページ (URL <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>)

鎌倉市図書館は、平成10年10月にホームページを開設しました。

平成11年7月に所蔵資料の検索サービスを公開、平成16年からは予約受付を開始しました。また、平成27年3月から新システムが稼働し、リクエストが入力できるようになった他、デジタル化を行った貴重資料の公開が可能となり、図書館の外にいても利用できるサービスを増やしています。

⑤ X（旧Twitter）（アカウント @kamakura_toshok）

平成23年9月に鎌倉市図書館のTwitterアカウントを開設しました。

Twitterならではの即時性を活かしつつ、図書館に親しみを感じてもらえるよう、情報発信を行っています。普段はなかなか知られていないサービス、館内の様子、利用に際してのお願いなどを随時つぶやいています。

⑥ note (URL https://note.com/kamakuracity_edu)

令和3年9月から鎌倉市が新たな情報発信ツールnoteの運用を始めるにあたり、鎌倉市教育委員会noteの中で「図書館たち読みひろい読み」というマガジンで参加しています。

イベントの紹介や鎌倉に関連したよもやま話などなどを不定期に発信しています。

⑦ 投書箱「あなたの声をとしょかんに」

市内の各図書館には投書箱を設けています。お寄せいただいたご意見は、それぞれ回答し、各館でファイルしてご覧いただけるようにしています。

令和6年度は19件（重複含む）の声をお寄せいただきました。ご意見は業務の見直しに役立てています。（お一人から複数の意見、また複数人から重複する意見があるため、合計件数が異なります）

分類	件数	内容
施設・設備	8	<p>1 閲覧席で何度もスマホの着信音を鳴らしている人がいました。注意をしたが無視してその後も長く館内にいて着信音が鳴っていた。図書館員も聞こえていたら注意してほしかった。</p> <p>2 図書館内に自習できるスペースがあるとありがたい。上の階にあるが混んでいて空いていないときがあるので自由に使える場所があるとよい。</p> <p>3 大船東口駅ポストに寄贈のシールを添付しようと掲示があるがシールがない。</p> <p>4 中央にWi-Fiが入ったが、大船でも接続できるようにしてほしい。</p> <p>5 駐車場に駐車している3台車のうち2台が、御成小学校から出てきた子どもを乗せると発車していった。</p> <p>6 新しい図書館では蔵書数を増やしてほしい。また鞄置き場を作ってほしい。</p> <p>7 Wi-Fiの使用についてご検討願いたい。</p> <p>8 カウンターなどが広すぎる。多目的室など作るなら本を置くスペースにし、地下ではなくできるだけ多くの本を開架してほしい。不便である。</p>
業務運営	8	<p>9 第4次鎌倉市図書館サービス計画に記載されている各図書館で所蔵する資料の方針、分担保存計画、郷土資料の分散保存について、どのようにする予定か、教えてください。</p> <p>10 同じ人が何度もパソコンを利用しないように規則を作ってほしい。</p> <p>11 当日の新聞コピーはなぜ自由に取れないのか。他の図書館は自由にできる。</p> <p>12 延滞していた資料のタイトルを声を出して読み上げられた。</p> <p>13 仕事帰りに来れるように、月火水も19時まで開館してほしい。</p> <p>14 高齢者が子ども優先席に座っていて、子どもが座れなかった。</p> <p>15 図書館長と利用者の座談会は有益と思う。</p> <p>16 CDの管理が悪い。傷がついているCDを返したら、そのまま棚に戻っていた。</p>
資料	1	17 フランス語の辞書を使わせていただいたが、出版年が少し古かったので、できれば新しいのがうれしい。
お礼	2	<p>18 本がたくさんありうれしい。読みやすい本もあり楽しい。図書館を建ててくれてありがとうございます。</p> <p>19 鎌倉の「青空自主保育」もとりあげてほしい。おもしろかった。</p>

(2) 各種行事

① ファンタスティック☆ライブラリー・113

鎌倉市図書館では年に一度、「ファンタスティック☆ライブラリー」と銘打った図書館まつりを開催しています。平成20年に市民協働事業としてスタートし、平成23年と平成24年の図書館主催期間を経て、平成25年からは複数の関連団体と図書館との実行委員会形式で開催しています。平成23年が開館100周年だったことに合わせ、その年の開催を「ファンタスティック☆ライブラリー100」としたことから、数字は開催回数を表すものではありません。

令和4年度に深沢学習センター第6集会室にて1日限りの開催とし、令和6年度は令和5年度に引き続き「図書館まつり」を意識して、休館日の中央図書館を1階から3階まで利用しての開催としました。前日にはプレ開催として開館中に実施できる点字体験やおはなし会を実施しました。

開催日時：令和6年12月1日（日）・2日（月）10時～16時

開催場所：鎌倉市中央図書館（御成町20-35）

○ 図書館とともに・鎌倉

【旧図書館が登録有形文化財になりました。】(TOTOMO)

関連する写真パネルの展示。

【間島ご夫妻の寄贈本とゆかりの人々】(間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会)

鎌倉市中央図書館に寄贈された資料を紹介。

【クリスマス絵本を楽しもう】(おはなしひこうせん)

絵本の紹介展示とおはなし会。サンタを探せ！ おはなし会参加人数 39人

イベント：11/30（土）に【点字体験 クリスマスカードに点字をうってみよう！】

参加人数 15人

○ かまくら女性史の会

【かまくらの保育IV～昭和40年代を中心にして～】

鎌倉の幼児教育の歴史に残る施設紹介シリーズ。

【長崎で被爆し、そして今】

長崎被爆体験とその後の貴重な体験談。講師：三浦富美子氏（慶應義塾大学名誉教授）

参加人数 45人

○ 松坡文庫研究会

【松方正義と松坡先生～二人の交友にまつわる知られざるエピソード～】。

松坡文庫研究会代表・袴田潤一氏（逗子開成中学校・高等学校元校長）による講演とギャラリートークを開催。参加人数約20人

○ 鎌倉市図書館

【図書館のおたから展】

図書館振興基金を活用して購入した図書館の貴重な資料や、収蔵庫に眠るおたからをお披露目。

【リーディングトラッカー作り】

リーディングトラッカー（読書の補助具）を身近にある材料で作成。参加人数延べ20人

【鎌倉女子大学学生とコラボおはなし会等】（協力：鎌倉女子大学）

手話部学生による手話付きおはなし会（参加人数7人）と社会教育ゼミ学生によるおはなし会と魚釣りゲーム（参加人数37人）。かるた部によるかるたとばし大会（参加人数13人）。

【世界のことば、世界のおはなし With まるまーる】

市内で活動するNPO法人「まるまーる」と連携した世界のおはなし会。参加人数51人

○ 巡回展示：令和7年2月6日（火）～3月31日（日）

各団体の成果物を各図書館でも来館者が見られるように巡回して展示。

② 図書館行事実施状況（単独で紹介のある行事を除く）

実施日	行事	内容	回数	場所	対象	人数	内容説明
令和6年 4月14日（日）	講演会	大橋泰邦と田辺松坡	1	中央図書館	一般	16	大橋康邦の生涯とその画業、田辺松坡との交友や鎌倉の風景・歴史を詠じた田辺松坡の漢詩を紹介。松坡文庫研究会との共催。
4月23日（火） ～5月12日（日）	展示	こどもの読書週間	1	全館	乳幼児～小学生	延べ982	好きな本を子どもが自分で書いた紙を本の木などに貼ったり、図書館bingゴクイズ（おみやげ付き）を実施。
4月27日（土）	行事	玉縄図書館むかしばなしおはなし会	2	玉縄図書館	小学生以上	22	ストーリーテリングを中心とした、むかしばなしに限定したおはなし会。
4月28日（日）	講演会	謎解き『遠野物語』の-小さな疑問から始まるものがたり-	1	中央図書館	一般	30	柳田学舎との共催。 講師：小田富英氏（『柳田國男全集』編集委員、日本地名研究所『地名と風土』編集長、遠野市立文化研究センター研究員。）
5月5日（日） ～11日（土）	展示	児童福祉週間	1	全館	乳幼児～小学生	-	大活字本や LL ブック（やさしくよめる本）などを展示。
5月12日（日）	行事	手話付きおはなし会（鎌倉女子大学手話部）	1	中央図書館	どなたでも	19	鎌倉女子大学手話部の学生による手話付きのおはなし会。
5月16日（木） ～26日（日）	展示	鎌倉アカデミア創立記念展示	1	中央図書館	一般	-	鎌倉アカデミアの創立月を記念した展示。
6月1日（土）～ 7月28日（日）	展示	大船フラワーセンター今昔写真展・玉縄	1	大船フラワーセンター	一般	-	写真記録集「古都鎌倉のまなざし」から玉縄の資料40点を展示。
6月4日（火）～ 11日（火）（玉縄） 6月14日（金）～ 21日（金）AM (深沢)	展示	バリアフリー図書ってなあに？	2	玉縄図書館 深沢図書館	子ども～一般	-	所蔵しているバリアフリー資料を文字・活字文化推進機構の「読書バリアフリーエクスペリエンスセット」と合わせて展示。

6月 15日 (土)	交流	鎌倉読書部 読書会	1	深沢図書館	一般	12	テーマ図書『老人と海』(ヘミングウェイ／著 角川文庫他)について語り合う。
6月 16日 (日)	行事	しごとてん mini	1	中央図書館	小学生以上	16	しごとてん mini へ図書館として参加。普段利用者は見られない図書館の裏側(地下書庫や屋上など)の見学と貸出・返却作業体験やクイズなど。
6月 28日 (金)	交流	本の海サポート ーズ交流会	1	深沢学習センター	一般	35	市内で読み聞かせを行っている人や関心のある人を対象に、読み聞かせにおすすめの本に関する情報交換及び、事例紹介。
7月 16日 (火) ~ 22日 (月)	展示	鎌倉市図書館の 展示	1	地下道ギャラリー 50	一般	-	東口側:近代史資料室による「古都鎌倉のまなざし~海の見える風景~」展示。 西口側:鎌倉市図書館の読書バリアフリー及びイベント案内を展示。
8月 1日 (木) ~ 14日 (水)	展示 体験	FAB SPOT@ LIBRARY! ~図書館で触れる3Dデータの 世界?~	1	中央図書館	子ども ~ 一般	170	図書館という学びの場を活用し、地域の中で3Dデータの世界を身近に感じてもらう。政策創造課とのコラボ事業。
8月 1日 (木) ~ 31日 (土)	展示	地球温暖化防止 パネル展	1	腰越図書館 深沢図書館 大船図書館 玉縄図書館	一般	-	巡回展示。 環境政策課が作製した地球温暖化防止の啓発のためのパネル展示やリーフレットを配布。 図書館にある関連図書も展示。
8月 15日 (木) ~ 9月 30日 (月)	募集	図書館 de 一句 俳句 & 川柳募集	1	全館	小学生 ~ 高校生	74	「図書館」や「読書」をテーマにした俳句・川柳を募集。
8月 17日 (土)	交流	鎌倉読書部 読書会	1	深沢図書館	一般	12	テーマ図書『こころ』(夏目漱石／著 新潮文庫他)について語り合う。
8月 23日 (金)	行事	玉縄図書館夏の 夜のこわいおはなし会	1	玉縄図書館	小学生 ~ 一般	32	ストーリーテリングを中心とした、怖いお話のおはなし会。

8月27日（火）～ 30日（金）	行事	ぬいぐるみのおとまり会	1	中央図書館	子ども	11	ぬいぐるみを図書館にお泊りさせる行事。ぬいぐるみと参加するおはなし会の他、終了後にはぬいぐるみが図書館で過ごしていた様子を写した写真やぬいぐるみが選んだ本を渡した。
9月6日（金）～ 26（木）	展示	世界アルツハイマー月間展示	1	全館	一般	-	認知症についての本や、地域の支援窓口の紹介のほか、子どもたちによるぬりえの展示。
10月1日（火）～ 14日（月）	展示	海を渡った鎌倉のユリ	1	中央図書館	一般	-	かつて鎌倉ではユリの栽培と輸出が盛んだったことを振り返り、海を渡った鎌倉のユリをめぐる物語の展示。
10月5日（土）～ 11月27日（水）	展示	大船フラワーセンター今昔写真展・大船	1	大船フラワーセンター	一般	-	写真記録集「古都鎌倉のまなざし」から大船の資料40点を展示。
10月6日（日）	講演会	海を渡った鎌倉のユリ	1	中央図書館	一般	36	展示「海を渡った鎌倉のユリ」と合わせ、入江麻理子氏（鎌倉玉縄ユリ・プロジェクト）による、海を渡った鎌倉のユリをめぐる物語の講演。
10月13日（日）	講演会	煙霞（えんか）の痼疾（こしつ）松坡先生の旅	1	中央図書館	一般	30	鎌倉女学院創設者である田辺松坡の旅の跡を辿る講演会を、松坡文庫研究会と共に実施。
10月16日（水）～ 31日（木）	展示	里親月間展示	1	全館	児童～一般	-	かまくら児童ホームと協力して、里親月間にちなんだ展示及び関連図書を展示。
10月17日（木）	講演会	長野麻子氏講演会 「子どもとことば」	1	深沢学習センター	一般	65	音楽の研究と絵本の研究を行っている長野麻子氏による、子どもと言葉の関わりについて、子どもの歌や絵本の読み聞かせを交えながらの講演。 ※おはなしボランティアステップアップ講座のプログラムだが、広く一般聴衆を含めた公開講座とした。

10月19日（土）	交流	鎌倉読書部 読書会	1	深沢図書館	一般	8	テーマ図書『夢十夜』(夏目漱石／著　ちくま文庫・岩波文庫他)について語り合う。
10月26日（土）	講座	暮らしのお役立ち講座@図書館 「明るい終活のお話」	1	中央図書館	一般	28	一人になっても独りぼっちにならない老後の備えについての行政書士による講座。4年振りの開催かつ初めての手話通訳付き。
10月30日（水）～ 12月3日（火）	展示	図書館 de 一句 俳句＆川柳展示	1	全館	一般	-	8月15日～9月30日まで募集した「図書館」「読書」をテーマにした俳句の展示。
12月3日（火）～ 25日（水）	展示	障害者週間	1	全館	子ども～一般	-	鎌倉支援学校の児童による製作物を全館で展示。
12月3日（火）～ 3月30日（日）	展示	ファンタスティック☆ライブラー・113 巡回展示	1	全館	子ども～一般	-	ファンタスティック☆ライブラー・113で展示を行った参加団体の成果物を、巡回展示により各館で展示。
12月14日（土）	交流	鎌倉読書部 読書会	1	深沢図書館	一般	11	テーマ図書『テヘランでロリータを読む』(アザール・ナフィーシー／著　白水社・河出文庫)について語り合う。
12月22日（日）	行事	海の民話『竜神と黄金の太刀』 上映会	1	中央図書館	子ども～一般	16	海の民話プロジェクトで制作された鎌倉ゆかりの新田義貞の逸話を元にしたアニメーション映画の上映とアフレコチャレンジなど。 主催:(一社)日本むかしばなし協会及び日本財団
12月27日（金）	行事	玉縄図書館むかしばなしおはなし会	2	玉縄図書館	小学生以上	14	ストーリーテリングによる、むかしばなしに限定したおはなし会。
令和7年 1月18日（土）	行事	ビブリオバトル @図書館 ～あなたの推し本をおしえて～	1	玉縄学習センター	小学生～一般	延べ60	5分間で自分が面白いと思った本を紹介(バトラー)し、ディスカッション後に最も読みたくなった本を投票で決定するイベント。 バトラーは市内小中高校生17名が参加。 鎌倉市図書館では初開催。

1月 21 日 (火) ~ 2月 14 日 (金)	展示	伊東雅江「鎌倉 カレンダー」展	1	中央図書館	一般	-	伊東雅江氏による、鎌倉の古 い建物や風景をやさしい色 調で描いたカレンダー作品 の展示。
1月 22 日 (水)	行事	布おもちゃであ そぼう！	1	玉縄図書館	どなた でも	37	社会福祉協議会から借用し た布おもちゃで自由に遊ん でもらう。途中で布絵本を使 ったおはなし会をした。
1月 26 日 (日)	行事	布おもちゃであ そぼう！	1	大船図書館	どなた でも	34	社会福祉協議会から借用し た布えほんを使ったおはな し会の後、自由に布おもちゃ で遊んでもらう。
2月 15 日 (土)	交流	鎌倉読書部 読書会	1	深沢図書館	一般	12	テーマ図書『ドレフュス事 件』(大佛次郎／著 朝日新 聞出版他)について語り合 う。
3月 4 日 (火) ~ 18 日 (火)	展示	伊東雅江「鎌倉 カレンダー」展	1	玉縄図書館	一般	-	伊東雅江氏による、鎌倉の古 い建物や風景をやさしい色 調で描いたカレンダー作品 の展示。
3月 8 日 (土) ~	展示	地球温暖化防止 パネル展	1	中央図書館 腰越図書館 深沢図書館	一般	-	巡回展示。環境政策課が作製 した地球温暖化防止啓発の ためのパネル展示やリーフ レットの配布。図書館にある 関連図書も展示。
3月 21 日 (金)	行事	環境部×図書館 おはなし会	1	中央図書館	就学前 児童と 保護者	32	環境部と図書館とのコラボ おはなし会。 ゴミに関する絵本の読み聞 かせの後に、ゴミに関する質 疑応答を行った。

開催イベント数：42 件 参加人数：1,814 人（カウント可能なもののみ）

③ ブックスタート事業

地域に生まれたすべての赤ちゃんと保護者を対象に、赤ちゃんと保護者が絵本を介してことばのコミュニケーションを持つことを支援することです。

メッセージを直接伝えながら絵本を手渡すことで、家庭での絵本の時間を作るきっかけとなります。

6か月児育児教室の会場では、ソーシャルディスタンスを取りながら、5分間の持ち時間で1～2人に対して実施しました。わらべうたは実施せず、絵本の読み聞かせは時間内に読めるところまでとし、簡単なブックスタートの意義についての説明とブックスタート・フォローアップの案内に変更して実施し、絵本1冊と子育て情報が入ったブックスタートパックを配布しました。

この事業は、こども家庭相談課・こども支援課・図書館の3課による連携事業です。

ア 参加者とブックスタートパック受取状況

	深沢学習センター			たまなわ交流センター			参加者計		
	6か月児	保護者等	計	6か月児	保護者等	計	6か月児	保護者等	計
令和5年度	333	396	729	370	437	807	703	833	1,536
令和6年度	293	377	670	379	429	808	672	806	1478
比較増減	-40	-19	-59	9	-8	1	-31	-27	-58

	その他受取	パック受取計
令和5年度	70	773
令和6年度	101	773
比較増減	31	0

イ ブックスタート参加率

(ブックスタートに参加した6か月児／対象となる6か月児の総数)

	参加	対象	参加率
令和5年度	703	854	82.3%
令和6年度	672	799	84.4%
比較増減	31	55	2.1%pt

※%pt=パーセントポイント

ウ ブックスタートパック受取率 (パック受取数／対象となる6か月児の総数)

	受取数	対象	受取率
令和5年度	773	854	90.5%
令和6年度	773	799	96.7%
比較増減	0	-55	6.2%pt

※%pt=パーセントポイント

エ ブックスタート・フォローアップ (BSFU) の実施状況

通常のブックスタートが実施できなかったため、各館予約制で、1対1で通常のブックスタートを行う、ブックスタート・フォローアップを行いました。

	中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	1	0	1	0	1
	人数	3	0	3	0	3
令和6年度	回数	2	0	0	0	2
	人数	4	0	0	0	4

④ おはなし会

児童サービスの一環で（おはなしボランティア養成講座を修了したボランティアと協働して）各館で行っています。

◎ あかちゃんと楽しむおはなしかい

0・1歳の子どもと保護者を対象に、手遊びやわらべうた遊び中心のプログラムで行っています。

絵本や紙芝居も楽しめます。令和6年1月からは妊婦とその家族の参加も受け付けています。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	20	12	24	43	21	120
	人数	121	70	101	325	135	752
令和6年度	回数	12	12	22	32	12	90
	人数	105	90	154	305	172	826

◎ おひざにだっこのおはなしかい

2・3歳の子どもと保護者を対象に、絵本の読み聞かせのほかに手遊びやわらべうたを取り入れたプログラムで行っています。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	10	9	11	6	12	48
	人数	45	25	83	28	118	299
令和6年度	回数	8	11	17	10	12	58
	人数	32	58	113	99	95	397

◎ おはなし会

4～8歳くらいの子どもを対象に、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなどを行っています。特別なおはなし会の内訳は次項のとおりです。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	12	10	14	9	12	57
	人数	51	54	128	55	130	418
令和6年度	回数	12	9	11	10	12	54
	人数	47	27	86	55	79	294

腰越・深沢・大船・玉縄図書館でおはなし会に手話を付ける手話付きおはなし会を行いました。

計4回32人。

【特別なおはなし会 内訳】

◎ 世界のおはなし会

多文化サービスの一環として、多文化・多言語に親しむおはなし会を行っています。

※市内で活動するNPO法人「まるまーる」との協働開催

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	1	0	0	0	0	1
	人数	13	0	0	0	0	13
令和6年度	回数	1	0	0	0	0	1
	人数	51	0	0	0	0	51

※ファンタスティック☆ライブラリーの一環として、12月2日(月)に行いました。

◎ 手話付きおはなし会

読書バリアフリーサービスの一環として、児童福祉週間等に手話付きおはなし会を行っています。深沢図書館と玉縄図書館では通常のおはなし会に手話通訳をつけて行いました（重複してカウント）。中央図書館では鎌倉女子大学の学生の協力を得て手話付きおはなし会を開催しました。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	2	1	0	1	0	4
	人数	34	10	0	18	0	62
令和6年度	回数	2	1	1	1	1	6
	人数	26	2	7	16	7	58

◎ 屋外のおはなし会

夏休み期間中や、閉館後などに、福祉センターや行政センターの中庭等の屋外で、おはなし会を行っています。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	0	0	0	0	0	0
	人数	0	0	0	0	0	0
令和6年度	回数	0	0	0	0	0	0
	人数	0	0	0	0	0	0

◎ おなかのあかちゃんと楽しむおはなしかい

これから赤ちゃんを迎える家族（妊婦とその家族）を対象にしたおはなし会で、妊娠中から役に立つ本の紹介と図書館の利用案内も行います。

		中央	腰越	深沢	大船	玉縄	計
令和5年度	回数	0	0	0	0	1	1
	人数	0	0	0	0	4	4
令和6年度	回数	0	0	0	0	1	1
	人数	0	0	0	0	38	38

※令和6年度は玉縄子育て支援センターと協働で支援センターにて実施。

⑤ おはなしボランティア養成講座（ステップアップ講座）

令和5年度に20期を迎えたため、令和6年度はステップアップのための連続講座を開催しました（⑥に掲載の毎年開催しているステップアップ講座とは異なります）。

うち、第2回目は一般公開の講演会としました。

	日時	テーマ	参加人数	
			市民	補助職員
第1回	10月11日（金）	絵本の読み聞かせについて	19人	10人
第2回	10月17日（木）	子どもとことばについて —長野麻子氏—	65人	13人
第3回	10月24日（金）	胎児から乳幼児の発達について ブックスタート～実演と内容	14人	8人
第4回	11月1日（金）	おはなし大会・わらべうた	17人	11人
会場	深沢学習センター	講師	図書館職員	

⑥ おはなしボランティア ステップアップ講座

おはなしボランティア養成講座修了生を対象に、年1回開催しています。

内容	紙芝居についての講座と実演
日時	令和7年2月14日（金）
講師	図書館職員
場所	深沢学習センター3階第6集会室
参加人数	29名

⑦ 「としょかんいんになってみよう！」

図書館の仕事が体験できる夏休み恒例の人気行事です。

実施館	対象学年	開催日時	募集人数	応募人数	倍率	参加者数
中央	小学1～2年生	7月25日（木）10:00～11:30	8人	2人	0.25	2人
		7月26日（金）14:15～15:45	8人	7人	0.88	7人
	小学3～6年生	7月25日（木）14:30～16:30	8人	7人	0.88	7人
腰越	小学1～2年生	7月23日（火）14:30～15:30	6人	6人	1.00	6人
		7月24日（水）14:30～15:30	6人	6人	1.00	6人
	小学3～6年生	7月30日（火）14:30～11:30	6人	6人	1.00	6人
深沢	小学1～2年生	8月6日（火）9:30～11:30	6人	10人	1.67	6人
		8月14日（水）9:30～11:30	6人	6人	1.00	6人
	小学3～6年生	8月6日（火）14:30～16:30	6人	10人	1.67	6人
		8月14日（水）14:30～16:30	6人	7人	1.17	6人
大船	小学1～2年生	7月30日（火）14:30～16:30	6人	6人	1.00	6人
		7月31日（水）9:30～11:30	6人	4人	0.67	4人
	小学3～4年生	7月31日（水）14:30～16:30	8人	9人	1.13	8人
	小学5～6年生	7月30日（火）9:30～11:30	8人	8人	1.00	8人
玉縄	小学1～2年生	7月23日（火）10:00～11:30	6人	4人	0.67	4人
		7月25日（木）14:00～15:30	6人	4人	0.67	4人
	小学3～6年生	7月23日（火）14:00～16:00	8人	10人	1.25	8人
	小学4年生 ～中学生	8月10日（土）9:30～10:45	2人	2人	1.00	2人
		8月10日（土）10:30～11:45	2人	2人	1.00	2人
全19回			118人	116人	0.98	104人

※玉縄図書館の8月10日（土）は、おはなし会体験を実施。

(3) 関係団体との協力

① 児童奉仕訪問サービス

◎ 子どもへの直接サービス

児童サービスの一環として、訪問サービスでおはなし会をしています。

※子育て支援センターは年間の合計を記載しています。

	実施日	訪問先	職員 (人)	ボランティア (人)	実施数	対象者	参加人数 (人)
1	毎月第二水曜日	鎌倉子育て支援センター	15	14	14	乳幼児	242
2	毎月第三金曜日	深沢子育て支援センター	19	6	12	乳幼児	170
3	毎月第三木曜日	大船子育て支援センター	11	9	12	乳幼児	180
4	毎月第一水曜日	玉縄子育て支援センター	10	10	10	乳幼児	214
5	不定期	市民健康課（食育事業） みんなでもぐもぐおにぎり教室	6	0	4	乳幼児	66
6	不定期	市民健康課（食育事業） やさいはかせになろう	8	0	4	乳幼児	56
7	令和6年 4月12日(金)	放課後かまくらっ子うえき	2	0	1	小学生	22
8	4月19日(金)他	放課後かまくらっ子せきや	5	1	3	小学生	57
11	5月1日(水)	鎌倉中央公園	6	0	2	乳幼児	46
10	11月8日(金)	やまさき子どもの家	1	1	1	乳幼児	5
12	12月15日(日)	鎌倉中央公園	2	0	1	小学生	4
9	12月24日(火) 他	放課後かまくらっ子やまさき	2	2	2	小学生	34
合計		派遣回数：66回 派遣人数：職員87人 ボランティア43人 参加者数：1,096人					

◎ 図書館に来ることが難しい子どもなどへのサービス

令和4年度から、神奈川県立鎌倉支援学校（前：鎌倉養護学校）への訪問サービスでのおはなし会を行っています。令和5年度からは、各図書館に図書館を利用しにくい方へのサービスの担当を設置し、サービスの充実に努めています。

	実施日	団体名	職員 (人)	ボランティア (人)	対象年齢・学年	参加者 (人)
1	令和6年 7月18日(木)	神奈川県立鎌倉支援学校	3	0	小学生	25
2	9月3日(火)	神奈川県立鎌倉支援学校	3	0	小学生	24
3	11月22日(金)	鎌倉療育医療センター 小さき花の園	3	0		11
4	11月29日(金)	鎌倉療育医療センター 小さき花の園	3	0		27
5	12月20日(金)	神奈川県立鎌倉支援学校	3	0	小学生	33
6	令和7年 1月24日(金)	障害児活動支援センター	1	1	小学生	10
合計		派遣回数：6回 派遣人数：職員16人 ボランティア1人 参加者数：130人				

◎ 子どもを取りまく大人へのサービス

学校や家庭・地域に児童サービスへの理解を深め、連携の輪を広げるため、子どもを取りまく大人対象の講座などに職員を講師として派遣しています。

	実施日	訪問先	対象	派遣人数	参加人数	内容
1	令和6年 6月13日(木)	長谷幼稚園	保護者	2	21	絵本、図書館の魅力について及び懇談
2	11月12日(火)	第二小学校	保護者と司書教諭	2	12	修理講座
合計		実施回数：2回 派遣者数：4人 参加人数：33人				

② 図書館見学・調べ学習

学校等が実施する施設見学や調べ学習などに対応しています。

	実施日	訪問者	訪問館	人数	内容
1	令和6年 5月17日(金)	第一小学校	中央	114	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の概要説明 ・利用案内 ・本のさがし方 ・館内見学
2	8月8日(木)	放課後かまくらっ子うえき	玉縄	26	
3	9月24日(火)	西鎌倉小学校	腰越	127	
4	10月30日(水)	鎌倉こども学園「チューリップ」	玉縄	9	
5	11月14日(木)	御成小学校	中央	37	
6	11月15日(金)	御成小学校	中央	39	
7	11月21日(木)	大船ひまわり保育園	玉縄	14	
8	11月22日(金)	こばとナーサリー	玉縄	20	
9	11月28日(木)	鎌倉こども学園「チューリップ」	玉縄	8	
10	12月12日(木)	第一小学校	中央	68	
11	12月13日(金)	第一小学校	中央	36	
12	12月16日(月)	玉縄小学校	玉縄	70	
13	令和7年 1月15日(水)	放課後かまくらっ子うえき	玉縄	31	
14	1月23日(木)	深沢小学校	深沢	69	
15	1月30日(木)	深沢小学校	深沢	66	
16	2月3日(月)	腰越小学校	腰越	44	
17	3月16日(木)	鎌倉こども学園「チューリップ」	玉縄	9	
	合計	受入回数：17回 受入人数：787人			

③ 図書館体験学習・インターンシップなど

図書館では、学校が行っている教育活動としての学生・生徒による職業体験学習を受け入れています。内容は、図書館概要説明・館内見学・書架整理・資料の装備・貸出返却・巡回車処理・質疑応答などです。

	月 日	所 属	学年	体験館	人数
1	10月30日(水)	大船中学校	2	大船	2
2	10月31日(木)	御成中学校	1	中央	2
3	11月7日(木)	玉縄中学校	2	玉縄	3
4	11月7日(木)	鎌倉女学院中学校	1	中央	4
5	11月7日(木)	玉縄中学校	2	中央	2
6	11月7日(木)	玉縄中学校	2	大船	2
	合計		受入回数：6回	受入人数	15人

④ 職場実習（障害者就労支援）

団体名等	受入日	場所	内容
工房ひしめき	月2回	中央	ブックスタートパックのセット、雑誌カバー作成、夏休みにおすすめ本リストの送付準備等
神奈川県立 藤沢支援学校 鎌倉分教室	年6～8回	腰越	リサイクル図書準備、景品用折り紙、簡単な書架整理、背ラベル作成等

⑤ 学校支援（学習パックほか）

学校向けに調べ学習や総合学習、朝読の時間に活用できるよう、貸出・搬送するサービスを実施しています。

ア 学習パック

調べ学習に役立つ本等を学習テーマごとに用意しています。

令和6年度利用状況

△	タイトル	冊数 (1パックあたり)	貸出回数	利用冊数
1	日光A	20	3	60
2	日光B	20	9	180
3	白川郷・高山	20	1	20
4	富士山	20	0	0
5	鎌倉	40	1	40
6	ことわざ	20	1	20
7	仕事	40	1	40
8	仕事（ティーンズ）	40	1	40
9	世界の国々	40	1	40
10	世界の国々国別パック	40	1	40
11	戦争と平和	40	3	120
12	日本の世界遺産	40	1	40
13	日本の産業	40	3	120
14	日本の地理	40	3	120
15	福祉A	40	3	120
16	福祉B	40	2	80
17	昔のくらし	40	3	120
18	環境問題Aごみ	20	4	80
19	環境問題B	20	4	80
20	SDGs A（環境問題Cを改称）	20	3	60
21	SDGs B	40	4	160
22	記号・マーク	20	3	60
23	警察	20	3	60
24	消防	20	5	100
25	米作り	20	3	60
26	自動車	20	3	60
27	すがたをかえる食べもの	20	3	60
28	じどう車くらべA	20	1	20
29	じどう車くらべB	20	2	40
30	どうぶつのあかちゃん	20	3	60
31	水	20	3	60
32	カイコ	20	2	40
33	うみのかくれんぼ	20	2	40
34	百科事典（ポプラディア）	40	1	40
合計			86	2280

イ 学校貸出セット貸出数

調べ学習に役立つ資料を学校の依頼に応じて図書館員が選書し、提供するセットです。

上限は40冊です。

単位：セット

令和5年度	101
令和6年度	98
比較増減	-3

ウ よみものパック

読書支援として、絵本や読み物を貸出しているパックです。上限は40冊です。

低学年向けの「昔話絵本」や高学年向けの「宮沢賢治」など20パックあります。

単位：パック

令和5年度	86
令和6年度	101
比較増減	15

エ 子ども読書セット

読書支援として、図書館員が選書して、絵本や読み物を貸出しているセットです。上限は40冊です。

単位：セット

令和5年度	199
令和6年度	182
比較増減	-17

※学校別貸出数（ア・イ・ウ・エの合計）

	小学校	中学校	高校	幼稚園・保育園 その他	計
令和5年度	430	14	0	13	457
令和6年度	438	11	0	18	467
比較増減	8	-3	0	5	10

⑥ 図書館と連携をとっている関係団体・NPO 団体

<鎌倉朗読・録音奉仕会>

視覚障害者への貸出用録音図書等音声化資料の製作や対面朗読等のプライベートサービスを行っています。

<鎌倉市点訳赤十字奉仕団>

図書館の CD につける点字や録音図書目録の点字版の作成を行っています。

<図書館とともにだち・鎌倉>

平成 10 年発足、鎌倉市図書館の応援団として活動。大人を対象とした講演会を開催。平成 20 年度から 22 年度までと、平成 29 年度に図書館と市民協働事業で図書館振興に取り組む活動も行いました。所属グループに「おはなしひこうせん」「間島弟彦・間島愛子夫妻旌徳の会」があります。

<CPC の会> 「湘南・鎌倉生涯現役の会」部会

写真 (photograph) を通して、地域社会 (community) に貢献 (contribution) しようと活動している会です。近代史資料室の古写真の収集・整理・写真展の開催などに協力しています。平成 16 年度から「鎌倉の谷戸の現状撮影と調査」活動を始めました。平成 20 年度に『鎌倉谷戸の記録』(上・下)、令和元年度に『鎌倉谷戸の記録・続』(上:大船・玉縄編、下:深沢・腰越編) を発行しました。現在は、市内にある庚申塔の再調査を行っています。

<鎌倉アカデミアを伝える会>

鎌倉アカデミア創立 60 周年記念祭実行委員会が、平成 18 年 5 月に集いを開催した後、「鎌倉アカデミアを伝える会」と会の名称を変更。鎌倉アカデミアに関する資料保存やシンポジウムの開催等を行っています。平成 28 年は鎌倉アカデミア創立 70 周年にあたり、市内各所で講演・芝居・展示などで「アカデミア YEAR2016 年」を祝いました。現在は休止中です。

<郷土史料を読む会>

近世文書の解読、整理をし、現在、大船大津家文書の解読、長谷三橋旅館、明治大正時代の資料を整理しています。

<玉縄古文書の会>

玉縄を中心とした地域の古文書資料を読みながら、郷土史を勉強しています。平成 16 年度に『東海道藤沢宿助郷会所日記 天保二年卯年』、平成 21 年度に『天保九年・嘉永元年・安政五年御用留』、平成 22 年度に『文久二年・文久三年御用留』を刊行しました。現在、大船大津家文書を読んでいます。

<鎌倉の別荘地時代研究会>

平成 23 年から活動開始。鎌倉を中心とした近代の別荘地を研究。講演会や展示会を行っています。現在は、大船軒寄贈資料の目録作成整理も行っています。

<NPO 「かまくら女性史の会」>

平成 25 年 3 月に「アンサンブル 21 女性史編さん部会」が終了解散。平成 25 年 4 月以降、標記団体として活動しています。「日本バレエの母」パブロバ姉妹が残した文書（鎌倉市所有）のデジタル化作業、老人福祉センターでの朗読会、近世文書の学習などを行い、毎月 Newsletter を発行しています。

<松坡文庫研究会>

平成 30 年 8 月発会。教育家として明治末に第二開成中学（現：逗子開成中学・高等学校）、鎌倉女学校（現：鎌倉女学院中学校・高等学校）を創設し校長となり、漢詩人としても世に知られる田辺新之助（号：松坡）の研究会。現在は、遺族から寄贈された鎌倉市中央図書館所蔵の資料の整理研究等を行い、講演会も開催しています。

<鎌倉くらしと子育てガイド>

「鎌倉まちの記憶を伝える会」や「鎌倉玉縄ユリ・プロジェクト」など、ゆるやかなグループの基になる団体。玉縄図書館での展示協力や、地域紙芝居の企画などの活動を行っています。

(4) 会議等出席状況

鎌倉市以外の図書館とも協力して図書館運営を進めるため、神奈川県図書館協会を中心に会議等に委員として出席しています。また、近隣の図書館とは、三浦半島地区図書館連絡会を定期的に開催し、関係の強化に努めています。令和 6 年度は、神奈川県図書館協会地域資料委員会の委員を務めました。

また、資料整理及び新図書館整備に向けての参考にするため、視察を実施しました。

開催日	会議名	開催形式・会場等	出席人数
令和 6 年 4 月 11 日（木）	神奈川県公共図書館館長会議	神奈川県立図書館	1
5 月 18 日（土）	視察	鉄道博物館	3
5 月 21 日（火）	神奈川県図書館協会地域資料委員会	Zoom	1
7 月 4 日（木）	令和 6 年度第 1 回三浦半島地区図書館連絡会	鎌倉市中央図書館	4
9 月 6 日（金）	令和 6 年度神奈川県内公共図書館等障害者 サービス実務担当者会議	神奈川県 ライトセンター	2
令和 7 年 1 月 31 日 (金)	令和 6 年度第 2 回三浦半島地区図書館連絡会	横須賀市立中央図書館	3
2 月 6 日	視察	塩尻市市民交流センタ ー「えんぱーく」「え んてらす」、塩尻市北 部交流センター	4
計			18

(5) 職員研修参加状況

令和6年度の重点事業「資料と利用者のニーズを熟知した職員の育成」をふまえ、具体的な取組として挙げた研修計画を策定しました。これは、対外的な計画ではなく、職員が職歴ごとに必要な研修を把握できるようするもので、各自が研修に参加しやすくしました。

① 図書館主催の研修

図書館別の職場研修のほか、児童奉仕委員会や YA 委員会が研修を開催するなど、必要かつ効果的な研修開催に留意しました。

実施日	題目	開催形式・会場等	受講人数
令和6年 6月1日（土）～ 30日（日）	職場研修 第3回－1（鎌倉の調べ方）	資料掲載型	47
6月24日（月）	職場研修 第1回－1（館別研修・大船）	大船図書館	8
6月28日（金）	本の海サポートーズ交流会	深沢学習センター	35
7月2日（火）～ 31日（水）	職場研修 第3回－2（文書事務・経理事務）	資料掲載型	20
8月9日（金）	教職員対象図書館活用講座 「紙資料とデジタル資料のハイブリッドな活用」	中央図書館	14
9月1日（日）～ 29日（日）	職場研修 第3回－3（資料管理）	資料掲載型	47
9月17日（火）	児童担当者研修（除架）	中央図書館	6
10月1日（火）～ 31日（木）	職場研修 第3回－4（著作権）	資料掲載型	47
10月11日（金） ～11月1日（金）	おはなしボランティア・ステップアップ講座（全4回）（絵本の読み聞かせ 講演会「子どもとことばについて」 胎児から乳幼児の発達 ブックスタートストーリーテリング わらべうた）	深沢学習センター	157
10月28日（月）	職場研修 第1回－2（館別研修・腰越）	腰越図書館	6
12月24日（火）	YA 担当者研修（ビブリオバトル）	中央図書館	4
令和7年 1月14日（火）	職場研修 第1回－3（館別研修・中央）	中央図書館	20
1月27日（月）	児童担当者研修（おはなしかいプログラム作成）	腰越図書館	19
2月14日（金）	おはなしボランティア・ステップアップ講座（紙芝居）	深沢学習センター	38
2月19日（水）	職場研修 第1回－4（館別研修・玉縄）	玉縄図書館	8
2月21日（金）	職場研修 第2回（システム操作、FAB ラボ、資料装備、外部研修報告）	中央図書館	45
2月23日（日）	職場研修 第1回－3（館別研修・深沢）	深沢図書館	8
計			529

② 外部研修への参加

読書バリアフリー法に基づく障害者サービス関連の研修や歴史資料の取り扱いに関する研修、図書館司書専門講座、日本図書館協会中堅職員ステップアップ研修等専門的な研修の受講等、スキルアップにつながる研修の受講に留意しました。

実施日	題目	開催形式・会場等	受講人数
令和6年 6月3日（月）～4日（火）	公務員2年目能力・意欲向上研修	鎌倉市役所	2
6月6日（木）～ 19日（水）	図書館司書専門講座（10日間）	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 集合+オンライン	1
6月28日（金）	ハラスメント防止研修	鎌倉市役所	1
7月5日（金）	多言語対応絵本試験実施報告会～考えてみよう。外国人親子に「絵本」でできること～	NPOブックスタート	1
8月6日（火）	現金分任出納員研修	鎌倉市役所	1
8月7日（水）	令和6年度生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」第2回 YA世代に届く本の差し出し方	神奈川県立図書館 オンライン	1
8月19日（月）～ 23日（金）	令和6年度アーカイブズ研修 I（5日間）	国立公文書館	2
8月28日（水）	令和6年度生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」第3回 ストーリーテリング	神奈川県立図書館	2
9月3日（火）～ 4日（水）	ロジカルシンキング研修（2日間）	鎌倉市役所	1
9月6日（金）	令和6年度神奈川県内公共図書館等障害者サービス実務担当者会議「サピエ図書館の検索とフレクストークの使い方について」	神奈川県 ライトセンター	2
9月26日（木）	令和6年度 第1回神奈川県図書館協会職員研修会「東京大学総合図書館見学会」	神奈川県図書館協会	1
10月3日（木）	神奈川県図書館協会地域資料委員会研修会（地域資料のデジタル化とアーカイブ構築）	神奈川県立図書館	2
10月28日（月）～ 12月10日（水）	中堅職員ステップアップ研修(1) (2時間30分を12コマ)	日本図書館協会 オンライン	1
11月6日（水）	行政課題等研修「市民協働研修」	鎌倉市役所	1
11月8日（金）	埼玉県地域史料保存活用連絡協議会設立50周年記念シンポジウム「地域資料のこれまでとこれから」	埼玉県地域史料保存 活用連絡協議会	1
11月10日（日）～ 24日（日）	令和6年度藤沢市史講座「藤沢市文書館 開館50周年を記念して」（3日間）	藤沢市文書館	1

11月11日（月）	障害者差別解消法研修	鎌倉市役所	1
11月12日（火）～ 13日（水）	障害者サービス担当職員向け講座	国立国会図書館オンライン	1
11月14日（木）	障害者サービス担当職員向け体験講座	日本図書館協会 オンライン	1
11月29日（金）	神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会令和6年度第1回研究会「藤沢市文書館見学」	神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会	1
令和7年 1月22日（水）	神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会令和6年度第2回研究会「紙資料の基本的取扱い」	神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会	2
1月23日（木）	戦略的広報に係る研修会	鎌倉市役所	1
1月6日（月）～ 31日（金）	行政実務講座	鎌倉市役所	1
計			29

③ 講師等の実績（図書館主催の研修を除く）

知識や経験を共有・継承するために、講師等を務めることも研修の一環としてとらえています。

業務外での実績も含みます。

実施日	題目	開催形式・会場等	担当人数
令和6年 4月～7月	清泉女子大学司書課程「情報サービス論」（全13回）	清泉女子大学	1
6月12日（水）	図書館司書専門講座 シンポジウム「図書館の可能性を探る～図書館は地域住民の学習をどこまで支援できるか～」登壇	オンライン	1
9月～令和7年 1月	相模女子大学図書館司書課程 児童サービス論（全15回×2）	相模女子大学	1
10月3日（木）	神奈川県図書館協会地域資料委員会研修会 事例発表「鎌倉市の郷土資料のデジタルアーカイブ」	神奈川県立図書館	1
11月7日（木）	装備・修理講座	第二小学校	2
11月22日（金）	令和6年度長野県公共図書館館長研修会 基調講演 これからの地域図書館に求められること：居場所として・地域活動の伴走者として	県立長野図書館	1
12月10日（火）	公益社団法人日本図書館協会 2024年度中堅職員ステップアップ研修（1）「図書館の自由」	日本図書館協会 オンライン	1
12月11日（水）	令和6年度関東・甲信越静地区図書館地区別研修 事例報告「地域の資料を守る、繋げる」	神奈川近代文学館	1
計			9

10 近代史資料担当の事業

昭和 52 年 4 月、鎌倉の近代史（幕末以降～昭和 40 年代位まで）に関する資料を収集・整理・保存・提供するため、中央図書館内に「鎌倉近代史資料収集室」を開設し、郷土史家を嘱託として配置して事業を開始しました。その後名称を「近代史資料室」に変更し、郷土史家・事務補助嘱託員およびアルバイトで事業を継続してきました。

平成 24 年度、それまで市役所総務部総務課で担当していた「市史編さんに関する事務」を図書館が補助執行することになり、それに伴って歴史的公文書に関する業務も行うことになりました。そのため中央図書館内の組織変更をし、「近代史資料担当」を設け、兼務ではありますが図書館職員（担当係長）1名を配置しました。

平成 24・25 年度に総務課と協議しながら細目とガイドラインを作成、平成 26 年度から歴史的公文書選別の試行をして、令和 5 年度は試行 10 年目となりました。また、平成 28 年度から月 10 日の専門的な非常勤嘱託員を 1 名、平成 30 年度からもう 1 名、計 2 名を歴史的公文書選別のため配置しました（令和 2 年度からは会計年度任用職員）。

図書館が収集、保存する資料は図書資料が主ですが、近代史資料担当では、図書資料だけではなく、近代以降の鎌倉に関するさまざまな文献資料（古文書・古地図・写真等）・文物（高札・マンホールの蓋・かるた・テレフォンカード等）を収集・保存しています。また、聞き取り調査等を実施し、鎌倉の近代に関する情報も収集しています。これらの資料や情報をもとに調査・研究を進め、報告書としてまとめたり、中央図書館 3 階展示コーナーや鎌倉駅地下道ギャラリー 50 等で展示公開しています。

【令和 6 年度の実績】

- 「歴史的公文書保存のための選別」試行 11 年目

収集箱数：128 箱、電子起案 件数 256 件

上記資料を確認し歴史的公文書であると判断したもの：100 箱+電子起案：256 件

【これまでに発行した出版物】

■ 「鎌倉近代史資料」

第1集	『人物篇』	昭和 53 年度刊
第2集	『近代鎌倉の地名』	昭和 56 年度刊
第3集	『鎌倉のことば』	平成元年度刊
第4集	『十二所小長井日記』	平成 5 年度刊
第5集	『鎌倉の社寺門前町』	平成 3 年度刊
第6集	『鎌倉の俳人』	平成 3 年度刊
第7集	『鎌倉の野仏』	昭和 62 年度刊
第8集	『山ノ内村御用留』	平成元年度刊
第9集	(未刊)	
第10集	『大街堂日記』上・下	昭和 57・58 年度刊
第11集	『実朝の風景』	平成 5 年度刊
第12集	『青春・鎌倉アカデミア』	平成 8 年度刊
第13集	『幻の田園都市から松竹映画都市へ』	平成 16 年度刊
第14集	『大街堂日記』	平成 17 年度刊
第15集	『鎌倉郡岩瀬村御用留』	平成 29 年度刊

■ 「近代史資料室だより」 1 ~ 9 号

■ その他

- ① 『鎌倉・太平洋戦争の痕跡』（平成 15 年度刊） C P C の会と共に著
- ② 『鎌倉アカデミア』落穂集（平成 18 年度刊） 鎌倉アカデミアを伝える会と共に著
- ③ 『鎌倉アカデミアの軌跡』（平成 18 年度刊）
- ④ 『鎌倉大町昔の町並み』（平成 18 年度刊）
- ⑤ 『写真展 古都鎌倉へのまなざし』（平成 20 年度刊）
『写真展 古都鎌倉へのまなざし 続』（平成 20 年度刊）
- ⑥ 『鎌倉谷戸の記録』上・下（平成 20 年度刊） C P C の会と共に著
- ⑦ 『鎌倉震災手記－98人が綴る鎌倉の関東大震災記録－』（平成 28 年度刊）
- ⑧ 『（続）鎌倉谷戸の記録』上（大船・玉縄編）・下（深沢・腰越編）（平成 30 年度刊）
- ⑨ 『第 18 回オリンピック東京大会～聖火リレーと鎌倉市の取り組み～』（令和 2 年度刊）
- ⑩ 写真記録集『古都鎌倉へのまなざし－1950-1985 時を見つめた写真家たち』（令和 4 年度刊）

【主なコレクション】○…コレクション目録作成済

		資料群名	資料の概要
1	○	相澤家資料	相澤善三氏旧蔵鎌倉小学校・鎌倉国宝館関係写真アルバム 明治期
2		青木家資料	青木幸蔵日記 明治期円覚寺洪鐘祭記録 (山ノ内)
3	○	五十嵐家資料	五十嵐英壽氏撮影鎌倉市内風物報道写真 昭和期
4	○	石橋家資料	石橋湛山氏旧蔵「湘南俱楽部」記録 (御成町)
5		伊藤家資料	伊藤成彦氏著作及び寄贈書籍 昭和・平成期
6		岩壁家資料	岩壁喜明氏旧蔵五榜の掲示高札・古文書 (寺分)
7		岩澤家資料	岩澤良治氏旧蔵戦時中資料 (千人針他) (極楽寺)
8	○	植木家資料	劇画師植木金矢氏作品 (日本画) 「静の舞」等4点
9	○	大津家資料	大津公男氏旧蔵明治期農業日記・「粟船邨戸長役場」表札・古文書 (大船)
10		大船田園都市資料	『田園図集』・パンフレット・展示資料・マンホール蓋など
11	○	落合家資料	幕末明治期古文書 (廻状ほか) 落合啓次郎氏・三成氏・修太氏旧蔵 (関谷)
12		加藤家資料	加藤幸恵氏旧蔵 華頂宮関係写真 (浄明寺)
13	○	金子家資料	金子晋氏収集鎌倉力二バール他写真アルバム 明治・大正・昭和期
14	○	鎌倉アカデミア関係資料	鎌倉アカデミア事務局旧蔵資料 「鎌倉大学入学案内」「廃校始末記」他
15		鎌倉海浜ホテル関係資料	シーサイドテニスクラブ・個人旧蔵 趣意書・ホテルパンフレット・額装油絵ほか
16		鎌倉力二バール関係資料	復活力二バール写真アルバム・賞状・楯
17	○	鎌倉市史資料	写真版 社寺及び民有文書 577 冊
18		鎌倉市体育課資料	都道府県対抗鎌倉一周継走大会プログラム、東京オリンピック(1964)
19		鎌倉市民アカデミア資料	「42年の歩み」1976年～2017年
20	○	「鎌倉逗子こども劇場」資料	鎌倉逗子こども劇場記録 1988年～2005年
21	○	鎌倉図書館百年史資料	『鎌倉図書館百年史』所収資料 明治・大正・昭和・平成期 (御成町)
22	○	鎌倉盆踊歌資料	応募歌詞他 昭和初期
23		上森家資料	上森子鉄氏旧蔵写真アルバム ミスカーニバールほか
24	○	関東大震災資料	鎌倉町役場旧蔵 被害・復興記録等 大正期
25		岸家資料	岸美重子氏旧蔵小原牧場写真、牛乳瓶他 (材木座)
26		木村家資料	木村彦三郎氏旧蔵資料 「さいぎょう」札等
27	○	久米家資料	久米正雄氏旧蔵鎌倉町議会関係資料 (二階堂)
28	○	栗田家資料	栗田文四郎氏旧蔵幕末明治期文書 反別帳他 (山ノ内)
29		栗田家資料	江戸期岩瀬村御用留 (複製) (岩瀬)
30		月刊「鎌倉市民」資料	主幹原実氏旧蔵資料
31	○	元治苑資料	神田コークス石炭契約書他 明治・大正・昭和期 (二階堂)
32	○	小坂家資料	小坂勝代氏・小坂正子氏旧蔵幕末明治期古文書・書籍 (植木)
33		後藤（邦栄堂）家資料	邦栄堂店舗及び周辺写真・絵葉書 (小町・雪ノ下)

34	○	小袋谷町内会資料	明治期切絵図・昭和前期町内会記録（複製）（小袋谷）
35		小牧家資料	鎌倉宮関係古文書・日記 江戸・明治期（二階堂）
36		駒木家資料	俳優宇佐美淳氏写真アルバム（佐助）
37	○	小丸家資料	小丸俊雄氏旧蔵江戸期英勝寺御用留他
38	○	佐草家資料	佐草金次郎氏作品 鎌倉市内各所水彩画
39	○	澤家資料	澤寿郎氏旧蔵 「鎌倉市史 地誌紀行編」資料及び原稿
40		地引図（深沢）	深沢地区明治期地引図（軸装）
41	○	島田家資料	島田裕氏旧蔵鎌倉案内地図他
42		松竹大船映画シナリオ	美術部森田郷平氏旧蔵シナリオ
43	○	商店ちらし	鎌倉市内 昭和30~40年代
44	○	鈴木家資料	鈴木正一郎氏撮影写真 昭和30年~50年鎌倉各地写真約3万点
45		鈴木家資料	鈴木本治氏旧蔵戦時中写真アルバム（寺分）
46		陶山家資料	陶山信男氏撮影「史都鎌倉」写真アルバム
47		清田家資料	「諸國銘茶 日乃出園茶舗」木製看板・明治期商家文書・祭り関係・古書籍（大町）
48	○	関根家資料	関根崇夫氏所蔵江戸時代村政文書（複製）（山崎）
49	○	高橋家資料	高橋好子氏旧蔵「庭訓往来」・写真（極楽寺）
50	○	高橋家資料	「魚倉」木製看板（二階堂）
51		高柳家資料	高柳英麿氏撮影・所蔵写真 鎌倉市内昭和・平成期
52	○	武田家資料	武田光比古氏旧蔵 坂ノ下埋立て事業関係（坂ノ下）
53	○	田島家資料	田島浪子氏旧蔵風致保存運動関係資料（佐助）
54	○	立川家資料	立川正幸氏旧蔵 共立社月報「蟻塔」写真・絵葉書（小袋谷）
55		田中家資料	田中八郎氏旧蔵 幕末明治期村政文書（植木）
56		都筑家資料	都筑健一氏撮影鎌倉力一二バル写真他
57		天馬堂資料	鈴木氏（八巻氏）旧蔵 鎌倉劇場・鎌倉力一二バル写真ほか（大町・由比ガ浜）
58	○	豊原家資料	「鎌倉タイムス」紙関係資料
59	○	内藤家資料	内藤悌三郎氏旧蔵・写真・短冊（大町）
60		永野家資料	永野勝夫氏旧蔵古書・絵図
61		中田家資料	中田實氏旧蔵 戦時中資料（寺分）
62	○	新倉家資料	新倉正夫氏旧蔵明治期文書「萬覚帳」ほか（腰越）
63	○	錦絵	「英雄源平名将寿古六」他
64		俳句帳資料	近代史資料集「鎌倉の俳人」所収 江戸・明治期
65		橋本家資料	橋本恭子氏旧蔵 鎌倉小町園・湘南YWCA関係資料
66	○	原家資料	原七三郎氏旧蔵鎌倉駅周辺風景写真アルバム（小町）
67		林家資料	林邦雄氏旧蔵 江戸・明治期淨妙（明）寺村村政文書

68	○	平井家資料	平井雅明氏旧蔵 江戸・明治期関谷村文書 (関谷)
69	○	富士愛育園資料	鎌倉市長鈴木富士弥氏旧蔵 古書「粉河寺縁起」(版本)ほか・大礼服等 (材木座)
70	○	紅家美術店 山上家資料	商家日記「日毎の覚」(山上花乃) 大正・昭和期 (長谷)
71		増澤家資料	増澤華子氏旧蔵 六山ニュース(六地蔵-山ノ内道路問題 住民運動)
72		松平家資料	松平幸子氏旧蔵絵葉書手紙ほか 明治・大正期 (笛目)
73	○	三河屋資料	昭和期商家文書・判取帳・「酒之通」・徳利他 (雪ノ下)
74	○	皆吉家資料	皆吉邦雄氏撮影 北鎌倉周辺風景・催事ほか写真
75	○	向瀬家資料	向瀬夏美氏旧蔵 「鎌倉文明史論」他書籍
76	○	安田家資料	安田三郎氏撮影 鎌倉の仏像・文土・風景写真
77	○	山内家資料	山内英司氏旧蔵 鎌倉力一二バレ関係幕・提灯・幟旗など収集資料
78	○	山下家資料	山下文雄氏旧蔵『鎌倉回顧』関係写真
79		山本家(三九)資料	幕末～昭和期商家文書 (大町)
80	○	八幡家資料	八幡義生氏旧蔵「国宝史蹟研究会」冊子 地区別郷土研究資料
81	○	吉成家資料	吉成久子氏旧蔵 「青い麦の会」関係資料・市史・報告書等 (鎌倉山)
82	○	和漢籍資料	図書館収集資料
83	○	渡辺家資料	渡辺道雄氏旧蔵 明治期扇ヶ谷村関係文書・横須賀線敷設関係など (扇が谷)
84		稻荷講資料(極楽寺中町)	稻荷講幟旗ほか道具 (極楽寺)
85	○	大船支所資料	投票所案内板(木製)・旧役場建物付属部材など 大正・昭和期 (小袋谷)
86		鎌倉鳶職関係資料	半纏・写真ほか
87		商店マッチラベル資料	鎌倉市内 昭和期
88		水道管(廃管)	小町地区内 廃管の一部 (小町)
89		念仏講資料(大船)	大船念仏講道具
90		念仏講資料(雪ノ下)	雪ノ下横町念仏講道具
91	○	廣澤家資料	鎌倉アカデミア関係資料 廣澤榮氏旧蔵 鎌倉大学「扁額」(三枝書)
92		平和都市宣言	大内兵衛書(木製額・パネル)・小島寅雄書(額)
93	○	レンガ資料	旧大仏坂トンネル使用レンガ (長谷)
94		大船軒資料	駅弁掛け紙、建築図面など

【令和6年度 写真等資料提供】 実績 62件 ~写真等提供 主な提供先~

■展示

- ・谷口吉郎・吉生記念金沢建築館開館5周年記念特別展「谷口吉郎の「金沢診断」—伝統と創造のまちづくり—」
- ・静岡県富士山世界遺産センター企画展「ぐるり富士山旅めぐり」
- ・つながりフェスタ@にしかま 2024
- ・十二所町内会 「昭和の十二所」写真展
- ・鎌倉市ふるさと納税返礼品イベント「横須賀線好き集まれ! ~シミュレータ見学&車両センター見学会~」の会場に展示
- ・鎌倉歴史文化交流館企画展「女学生がみた近代の鎌倉」
- ・第26回かまくら市民活動フェスティバル 写真展示
- ・大船フラワーセンター 今昔写真展 玉縄・大船地域の写真展示

■書籍・雑誌・新聞等掲載

- ・神奈川県温泉地学研究所ホームページ「神奈川県温泉地学研究所観測だより」第74号「巡検「鎌倉の海岸低地と元禄・大正関東地震」案内書」
- ・北鎌倉台峯 緑の会ホームページ「北鎌倉だより」2021年10月 NO.44
- ・御成小学校広報誌
- ・御成町末広自治会会報記事「思い出の鎮守の森と諏訪神社」
- ・江ノ電沿線新聞社『江ノ電沿線歴史散歩 鎌倉編（下）』
- ・横浜開港資料館令和6年度特別展図録『外国奉行と神奈川奉行』
- ・OSTASIEN Verlag『Rückblicke zum Großen Kantō-Erdbeben von 1923』
- ・西鎌倉地区社会福祉協議会だより
- ・海洋調査協会『海洋調査』2024年7月号 No.157「鎌倉稻村ヶ崎の潮汐と地形の話（その2）」
- ・雄山閣『鎌倉の人物事典 近現代の学者たち』
- ・逗子開成中学校高等学校ホームページ「七里ヶ浜ボート遭難と田辺新之助先生」
- ・専修大学鉄道研究会『たぶれっと No.109』「江の島電車橋梁史」
- ・『年刊イナシュウ vol.05』 「江ノ電橋史」
- ・真宗佛光寺派 西徳寺『帰命法会～関東大震災百回忌を機縁として～』
- ・鎌倉歴史文化交流館『Kamakura Disaster 災害と復興－土地に刻まれた痕跡－』
- ・『神奈川県博物館協会会報』第96号「大正関東地震における文化遺産の被害と保存、継承—鎌倉の事例—」
- ・いき出版『写真が語る 鎌倉・逗子・葉山の100年』
- ・JTBパブリッシング『るるぶ まちといろ 神奈川』
- ・鎌倉歴史文化交流館企画展図録『激動の鎌倉』
- ・神奈川教育委員会『飴屋踊り、万作踊り記録保存調査報告書』

■テレビ番組等

- ・テレビ朝日「じゅん散歩」
- ・テレビ朝日「サタデーステーション」「南海トラフ」地震 津波の被害
- ・CBCテレビ「愉快なキャラたちがワイプで見守る話」
- ・CBCテレビ「道との遭遇」
- ・日本テレビ「春日ロケーション」
- ・テレビ東京「アド街ック天国」鎌倉雪ノ下特集
- ・JCOM 防災特別番組「津波から逃げ切る～相模トラフ地震に備える～」
- ・日本テレビ「ヒルナンデス！」「推しスポット 数珠つなぎ」

■その他資料提供

- ・松坡文庫研究会講演会での使用
- ・土地調査のための公図撮影
- ・オサラギ商事株式会社の歴史を紹介する映像での使用
- ・図書館調査
- ・はてなブログ「ひこねの駅研究所」
- ・十二所地誌作成
- ・横浜市埋蔵文化財センター「小机城」講演会資料
- ・鎌倉材木座百年の家イベントのチラシ
- ・鎌倉を愛する会創立45周年記念講演会資料

■論文執筆資料として

- ・『藤沢市史研究』(2025年3月)

■郷土史調査資料として

- ・高徳院観月堂調査
- ・鎌倉アカデミア調査研究
- ・光明寺本堂保存修理工事に係わる史料調査
- ・池田克己関係資料調査

11 グラフ編

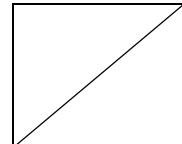
(1) 主な図書館活動指標

鎌倉市図書館

第4次
サービス計画
での目標

① 登録率：市民（鎌倉市在住のみ）が貸出登録をしている場合

登録者数	61,049,	$\times 100 =$	35.5%
人口 (令和6年4月1日現在)	171,914		



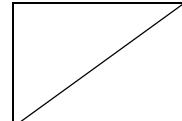
② 貸出密度：市民一人当たりの市民への貸出点数

貸出点数	1,114,226	$=$	6.4 点
人口 (令和6年4月1日現在)	171,914		



③ 利用比：登録者一人当たりの貸出点数

貸出点数	1,255,184	$=$	18.3 点
登録者数	68,704		



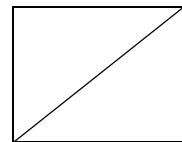
④ 資料回転率：一点の資料が年間どれだけ利用されたか

貸出点数	1,255,184	$=$	2.0 回
所蔵点数 (学校貸出用・近代史を除く)	623,140		



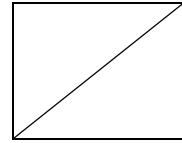
⑤ 資料保有数：市民一人当たりの資料点数

所蔵点数 (学校貸出用・近代史を除く)	623,140	$=$	3.6 点
人口	171,914		



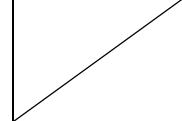
⑥ 資料費：市民一人当たりの図書等の資料費

令和6年度資料購入費 (決算)	28,488,045	$=$	166 円
人口	171,914		



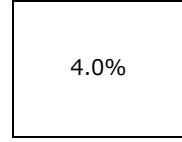
⑦ 予約貸出比：総貸出点数にしめる予約資料貸出の比率

予約処理件数	410,177	$\times 100 =$	32.6%
貸出点数	1,255,184		

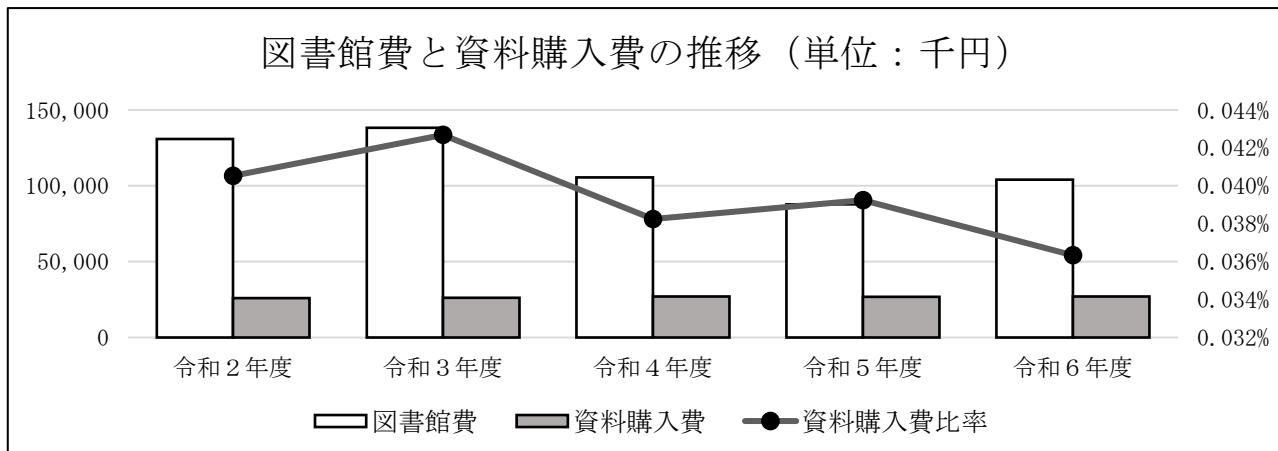


⑧ 蔵書新鮮度：図書（雑誌・AV資料除く）所蔵数にしめる年度内新規購入数

年間受入数	10,299	$\times 100 =$	1.8%
所蔵点数 (学校貸出用・近代史を除く)	565,929		



(2) 図書館費と資料購入費の推移（当初予算）

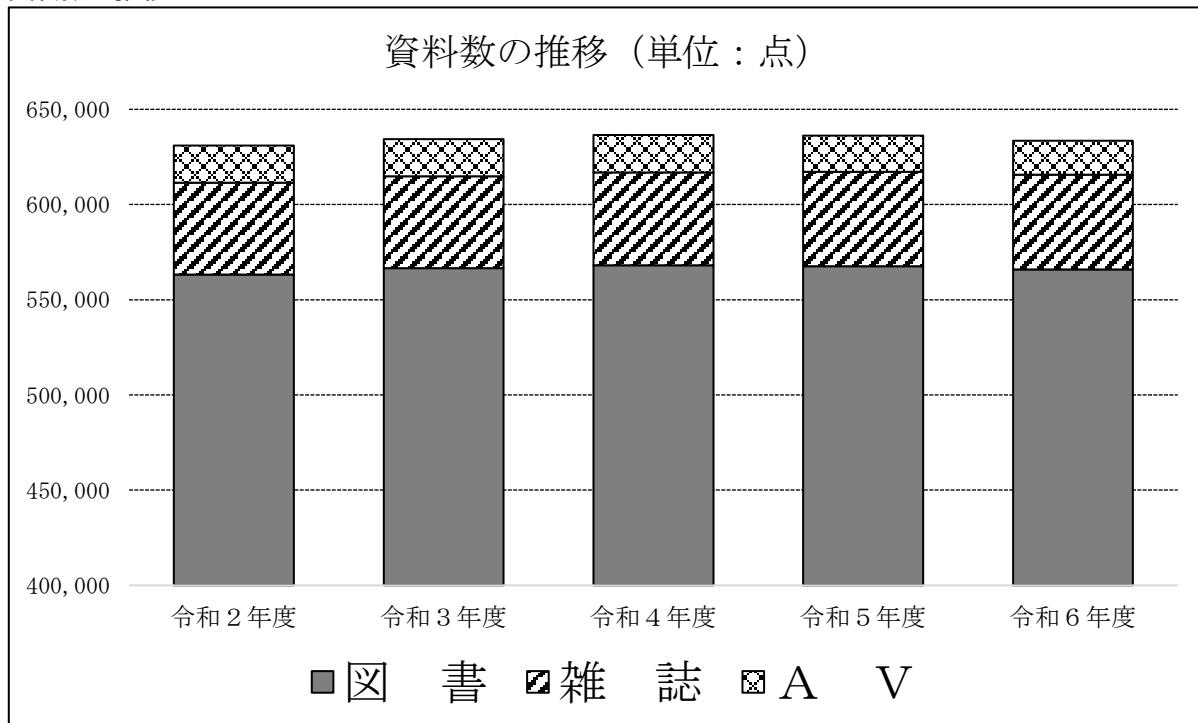


図書館費と資料購入費の推移

単位：千円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	64,208,700	61,314,200	70,589,965	68,593,061	74,455,000
図書館費	130,848	138,177	105,549	87,861	104,113
資料購入費	26,025	26,171	27,003	26,920	27,053
資料購入費比率 $\frac{\text{資料購入費}}{\text{一般会計}} \times 100$	0.041%	0.043%	0.038%	0.039%	0.036%

(3) 資料数の推移



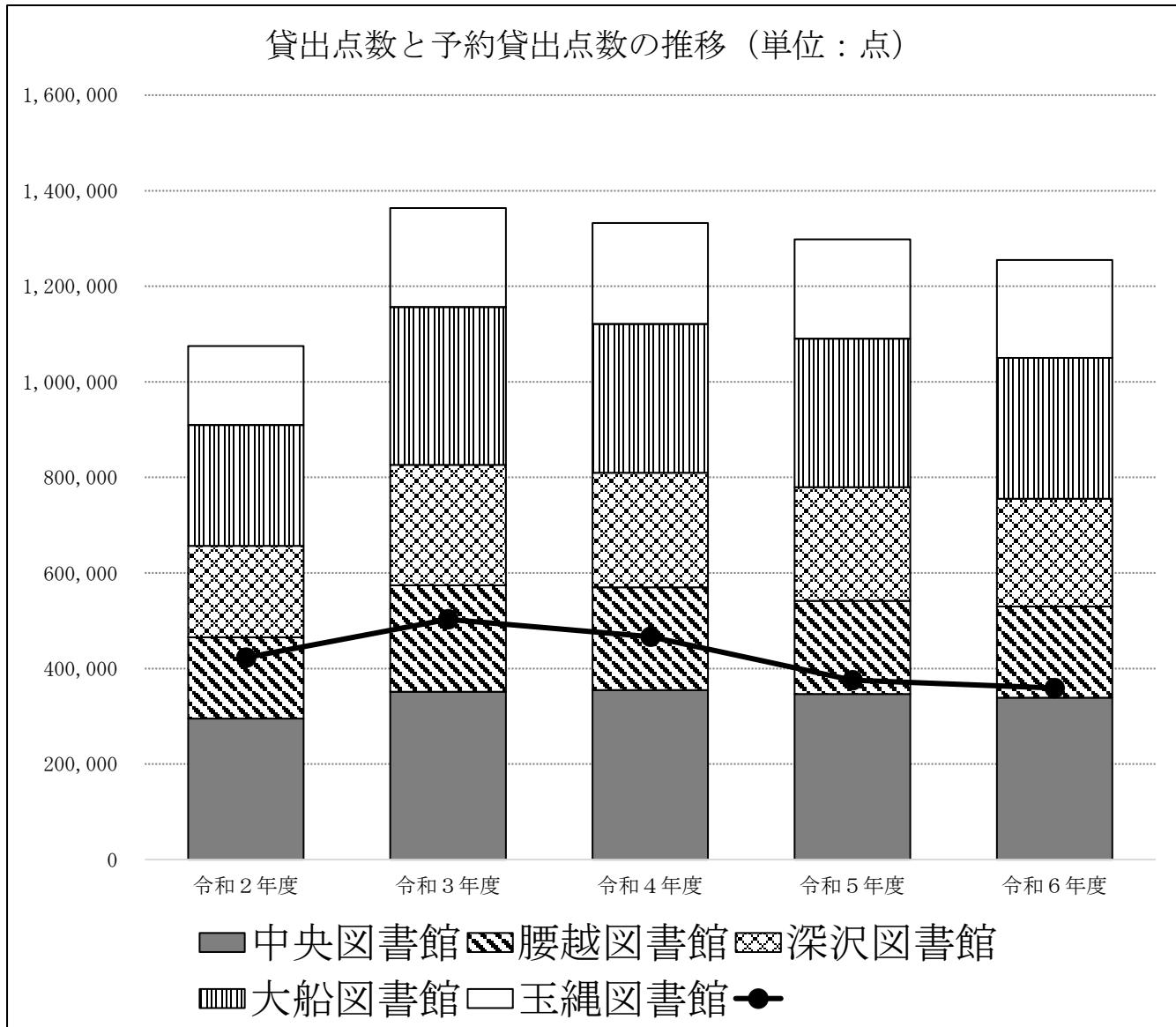
資料数の推移

単位：点

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
図書	563,154	566,524	568,104	567,667	565,929
雑誌	48,238	48,248	48,786	49,450	49,821
A	19,578	19,513	19,569	19,134	17,810
計	630,970	634,285	636,459	636,251	633,560

※和漢籍を除いています。

(4) 貸出点数と予約貸出点数の推移



貸出点数の推移

単位：点

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中央	295,165	350,989	354,924	346,559	339,123
腰越	170,217	222,783	214,917	194,901	190,791
深沢	191,406	252,418	239,925	238,161	225,124
大船	252,930	330,132	311,329	310,878	294,900
玉縄	165,071	207,184	211,018	207,841	205,246
計	1,074,789	1,363,506	1,332,113	1,298,340	1,255,184

予約貸出点数の推移

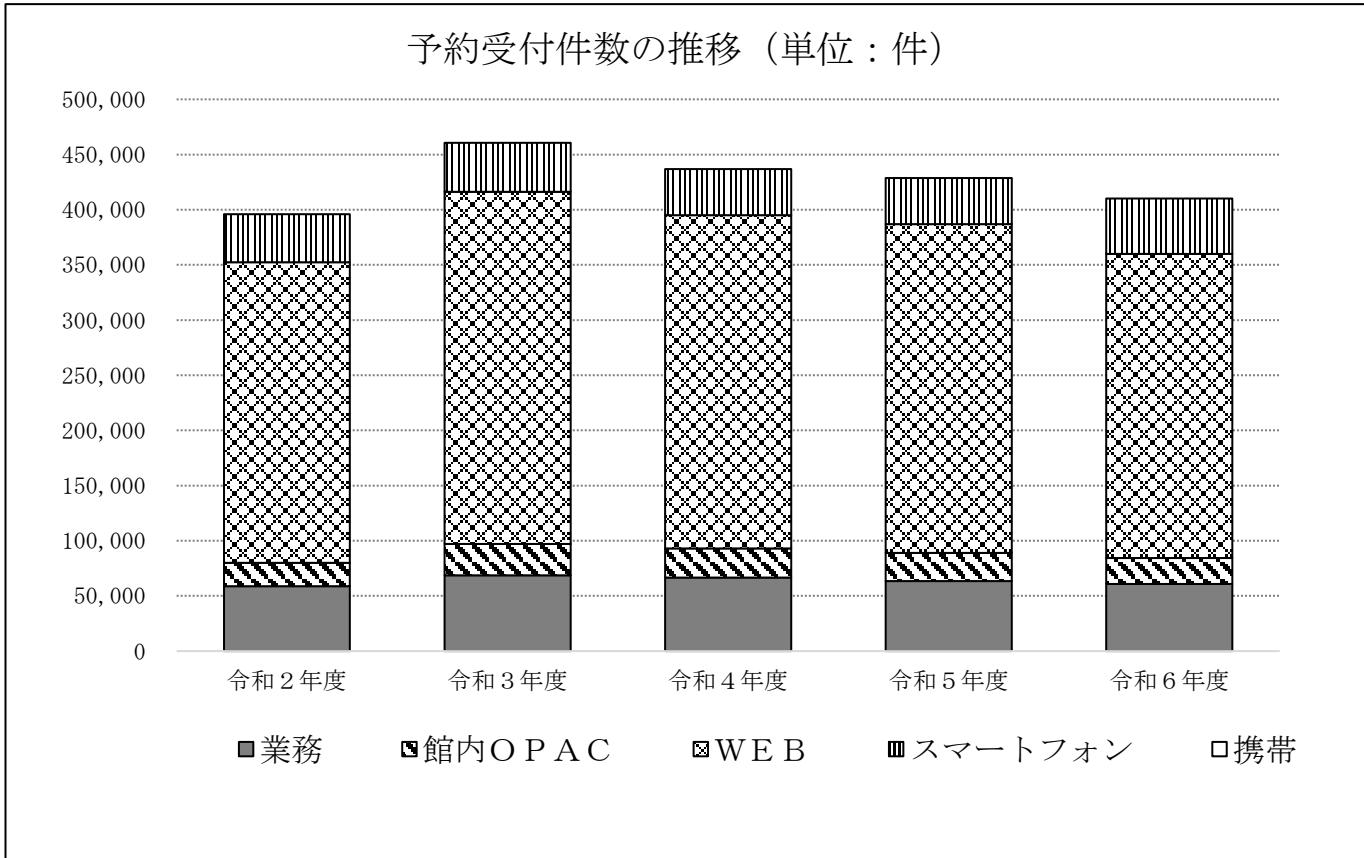
単位：点

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中央	111,458	130,481	123,114	98,245	98,588
腰越	62,429	74,841	68,249	51,441	49,464
深沢	65,590	81,233	73,874	62,379	56,561
大船	111,648	132,551	121,706	100,398	94,702
玉縄	71,510	83,696	79,283	63,128	59,745
計	422,635	502,802	466,226	375,591	357,447

(5) 予約受付件数の推移

平成 16 年度にインターネットからの予約受付を開始しました。

平成 29 年度にはスマートフォンからの予約を集計できるようになりました。令和 2 年度から携帯電話 OPAC のサービス提供を停止しました。



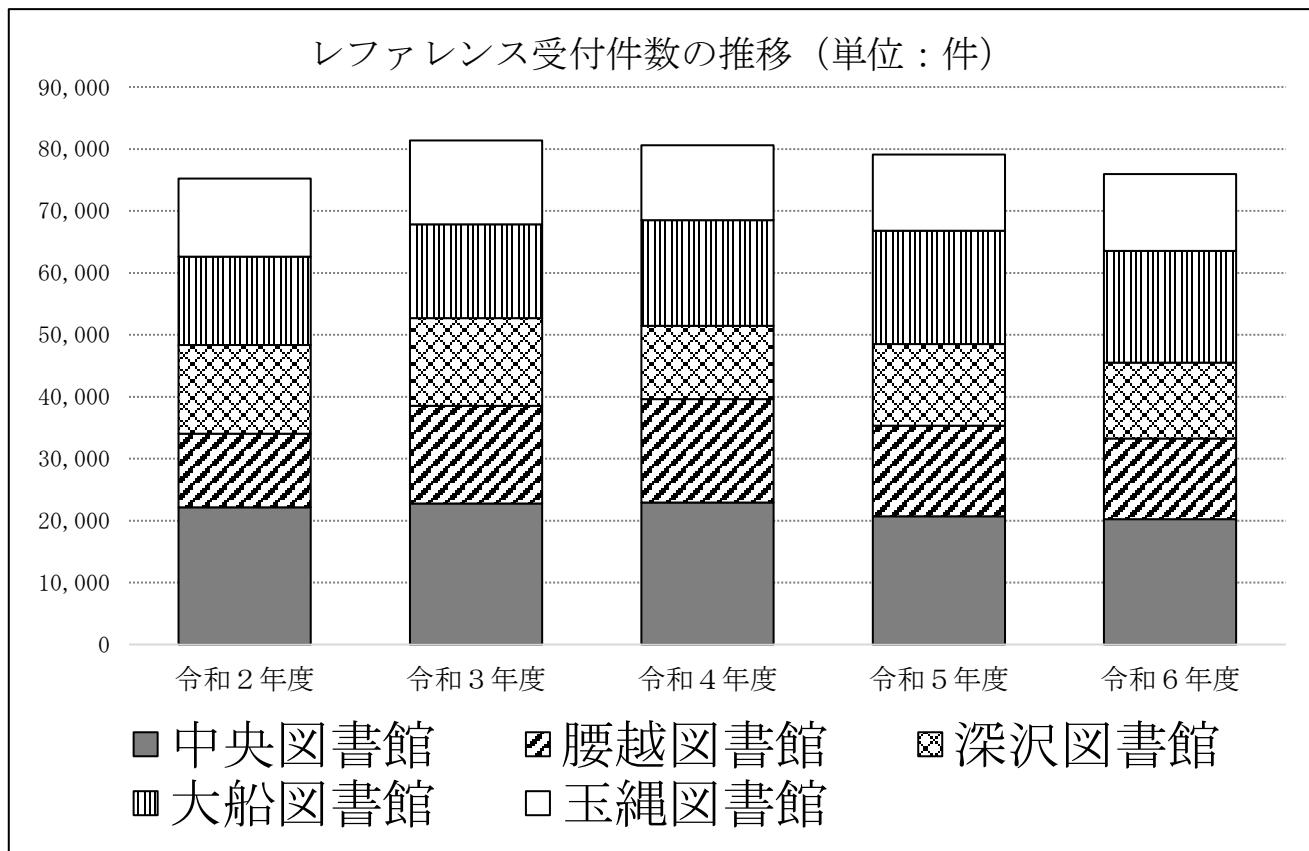
予約受付件数の推移

単位：件

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
業務	58,889	68,591	66,681	63,444	60,879
館内OPAC	21,209	28,426	26,409	25,426	23,350
WEB	272,232	319,103	302,007	298,111	275,765
スマートフォン	43,496	44,492	41,816	41,701	50,183
携帯	0	0	0	0	0
計	395,826	460,612	436,913	428,682	410,177

(6) レファレンス受付件数の推移

レファレンスサービスは、調査、研究、日常生活のさまざまな疑問を解決するために、資料や情報を提供するサービスです。電話やカウンターでの問い合わせの他、平成 27 年度からは WEB からもレファレンスを受付できるようになりました。



レファレンス受付件数の推移

単位：件

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中央	22,142	22,748	22,909	20,706	20,218
腰 越	11,903	15,769	16,706	14,605	13,020
深 淢	14,294	14,167	11,813	13,182	12,259
大 船	14,264	15,152	17,097	18,280	18,060
玉 縄	12,596	13,539	12,052	12,334	12,394
計	75,199	81,375	80,577	79,107	75,951

(7) ベストリーダー（最多利用資料）

鎌倉市図書館での、最多利用資料を上位 10 位まで紹介します。

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日で、貸出回数の多かったものです。

【一般書・文学】

- 1 52 ヘルツのクジラたち（町田そのこ／著）
- 2 クスノキの番人（東野圭吾／著）
- 3 おいしいごはんが食べられますように（高瀬隼子／著）夜
- 4 透明な螺旋（東野圭吾／著）
- 5 三千円の使いかた（原田ひ香／著）
- 6 老害の人（内館牧子／著）
- 7 同志少女よ、敵を撃て（逢坂冬馬／著）
- 8 小説 8 0 5 0（林真理子／著）
- 9 子宝船（宮部みゆき／著）
- 10 ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人（東野圭吾／著）

【一般書・文学以外】

- 1 漫画君たちはどう生きるか（吉野源三郎／原作）
- 2 F A C T F U L N E S S（パリス・ロスリング／著）
- 3 嫌われる勇気（岸見一郎／著）
- 4 マンガばけ日和（矢部太郎／著）
- 5 ケーキの切れない非行少年たち（宮口幸治／著）
- 6 ツバキ文具店の鎌倉案内（ツバキ文具店／著）
- 7 その本は（又吉直樹／著）
- 8 スマホ脳（アンデシュ・ハンセン／著）
- 9 書いてはいけない（森永卓郎／著）
- 10 伝説の家政婦志麻さんがうちに来た！（タサン志麻／著）

【児童書】

- 1 おしりたんてい
かいとうとねらわれたはなよめ（トロル／さく・え）
- 2 ざんねんないきもの事典（下間文恵／絵）
- 3 おしりたんてい カレーなるじけん（トロル／さく・え）
- 4 おすしやさんにいらっしゃい！（おかだいすけ／文）
- 4 人体のサバイバル 2（ゴムドリ c o. ／文）
- 6 おしりたんてい ふめつのせつとうだん（トロル／さく・え）
- 6 おしりたんてい（トロル／さく・え）
- 8 おしりたんてい かいとう VS たんてい（トロル／さく・え）
- 8 ざんねんないきもの事典 続（今泉忠明／監修）
- 9 銭天堂（廣嶋玲子／さく）

【絵本】

- 1 だるまさんが（かがくいひろし／さく）
- 2 しろくまちゃんのほっとけーき（わかやまけん／〔ほか〕著）
- 3 だるまさんの（かがくいひろし／さく）
- 4 だるまさんと（かがくいひろし／さく）
- 5 がたんごとんがたんごとん（安西水丸／さく）
- 6 ねないこだれだ（せなけいこ／さく・え）
- 7 ノラネコぐんだんアイスのくに（工藤ノリコ／さく）
- 8 みずちゃぽん（新井洋行／さく）
- 9 くだもの（平山和子／さく）
- 10 むしさんどこいくの？（得田之久／さく）

【映像資料】

- 1 トムとジェリー／ティルズ 1 1
- 2 かまくら玉縄のむかしのはなし
- 3 ツバキ文具店 2（小川糸／原作）
- 4 学校の怪談
- 4 ツバキ文具店 3（小川糸／原作）
- 6 ゲド戦記（アーシュラ・K. ル=グウィン／原作）
- 6 ツバキ文具店 1（小川糸／原作）
- 6 ニューヨーク公共図書館 エクス・リブルス
- 9 ハリー・ポッターと謎のプリンス（J. K. ローリング／原作）
- 9 崖の上のポニョ（宮崎駿／脚本・監督）

【録音資料】

- 1 JET STREAM 1 愛・旅立ちの時 1 (J A L)
- 2 アメリカン・マーチ
- 3 あの時、この歌 第三集 アンコール
(由紀さおり・安田祥子／歌)
- 4 メモリアル 1 0 0 曲集 (由紀 さおり／歌)
- 5 軍歌大全集
- 6 アルチザン（山下達郎）
- 6 バラッド 3 ~T h e a l b u m o f L O V E
(ザザンオールスターズ)
- 8 僕の見ている風景 (A R A S H I (嵐))
- 9 E. L. O & O L I V I A N E W T O N - J O H N X A N A
D U ザナドウ
- 9 ベスト室内楽 1 0 0

(8) ベストオーダー（最多予約資料）

鎌倉市図書館での、最多予約資料を上位 10 位まで紹介します。

令和6年4月1日～令和7年3月31日で、予約回数の多かったものです。

【一般書・文学】

- 1 成瀬は天下を取りにいく（宮島未奈／著）
- 2 架空犯（東野圭吾／著）
- 3 俺たちの箱根駅伝 上（池井戸潤／著）
- 4 俺たちの箱根駅伝 上（池井戸潤／著）
- 5 成瀬は信じた道をいく（宮島未奈／著）
- 6 クスノキの女神（東野圭吾／著）
- 7 青い壺（有吉佐和子／著）
- 8 s p r i n g（恩田陸／著）
- 9 藍を継ぐ海（伊与原新／著）
- 10 禁忌の子（山口未桜／著）

【一般書・文学以外】

- 1 書いてはいけない（森永卓郎／著）
- 2 赤と青のガウン（彬子女王／著）
- 3 なぜ働いていると本が読めなくなるのか（三宅香帆／著）
- 4 ザイム真理教（森永卓郎／著）
- 5 生きのびるための事務（道草晴子／漫画）
- 6 きみのお金は誰のため（田内学／著）
- 7 自分の親に読んでほしかった本（フィリッパ・ペリー／著）
- 8 京都ものがたりの道（彬子女王／著）
- 9 自分とか、ないから。（しんめいP／著）
- 10 D I E W I T H Z E R O（ビル・パーキンス／著）

【児童書】

- 1 つかめ！理科ダマン 6（シンテフン／作）
- 2 おしごとそだんセンター（ヨシタケシンスケ／著）
- 3 つかめ！理科ダマン 4（シンテフン／作）
- 4 つかめ！理科ダマン 2（シンテフン／作）
- 5 つかめ！理科ダマン 5（シンテフン／作）
- 6 つかめ！理科ダマン 1（シンテフン／作）
- 7 つかめ！理科ダマン 3（シンテフン／作）
- 8 つかめ！理科ダマン 7（シンテフン／作）
- 9 巨大地震のサバイバル（洪在徹／原案）
- 10 海面上昇のサバイバル 1（ゴムドリ c o.／文）

【絵本】

- 1 もうじきたべられるばく（はせがわゆうじ／作）
- 2 ちょっとなりがもちするそうです（ヨシタケシンスケ／著）
- 2 大ピンチずかん（鈴木のりたけ／作）
- 4 大ピンチずかん 2（鈴木のりたけ／作）
- 5 パンどろぼうとりんごかめん（柴田ケイコ／作）
- 6 パンどろぼうとなぞのフランスパン（柴田ケイコ／作）
- 7 パンどろぼう v s にせパンどろぼう（柴田ケイコ／作）
- 8 りんごかもしれない（ヨシタケシンスケ／作）
- 9 パンどろぼうとほっかほっか（柴田ケイコ／作）
- 10 パンどろぼうおにぎりぼうやのたびだち（柴田ケイコ／作）

【映像資料】

- 1 ツバキ文具店 1（小川糸／原作）
- 2 ツバキ文具店 2（小川糸／原作）
- 3 ツバキ文具店 3（小川糸／原作）
- 4 ニューヨーク公共図書館 エクス・リブルス
- 5 千と千尋の神隠し（宮崎駿／原作・脚本・監督）
- 6 ハリー・ポッターと謎のプリンス（J. K. ローリング／原作）
- 6 魔女の宅急便（宮崎駿／脚本・監督）
- 8 アガサ・クリスティの名探偵ポワロとマープル 第1巻 1
(アガサ・クリスティ／原作)
- 8 アガサ・クリスティの名探偵ポワロとマープル 第4巻 4
(アガサ・クリスティ／原作)
- 8 ハリー・ポッターと炎のゴブレット（J. K. ローリング／原作）
- 8 ゲド戦記（アーシュラ・K. ル=グワイン／原作）
- 8 崖の上のポニョ（宮崎駿／原作・脚本・監督）

【録音資料】

- 1 LOST CORNER（米津玄師）
- 2 YUMING KANPAI!!（松任谷由実）
- 3 YUMING BANZAI!（松任谷由実）
- 4 5 (Mrs. GREEN APPLE)
- 5 ANTENNA (Mrs. GREEN APPLE)
- 6 Precious Days（竹内まりや）
- 7 STRAY SHEEP（米津玄師）
- 8 ユーミンからの 恋のうた。（松任谷由実）
- 9 決定版！ビートルズ・サウンズ 1962-1970（ザ・ビートルズ）
- 10 THE BOOK II (YOASOBI)

12 鎌倉市図書館ビジョン（抄）

鎌倉市図書館では、平成31年度から4年間の「第3次鎌倉市図書館サービス計画」の策定に先立ち、鎌倉市図書館の目指すべき姿を明確にすることが大切であると考え、鎌倉市図書館ビジョンを定めました。

鎌倉市図書館の基本方針

「つながる　ひろがる　100年図書館」

1 つながる図書館 ～いつでも　だれでも　どこででも！

- ◆使いたいときにあいている！
- ◆好きな時に好きな場所で本が読める！受け取れる！
- ◆各種教育機関と連携して、子どもたちの読書を応援！
- ◆図書館を利用しにくい人にも読書を！
- ◆誰でも読みやすい、わかりやすい資料を！

2 ひろがる図書館 ～図書館は世界に通ず

- ◆図書館から皆さんへ、広く情報を発信します！
- ◆図書館から始まるみんなの輪！
- ◆みんなの居場所！図書館の顔はひとつじゃない！

3 100年図書館～過去から現在、未来まで

- ◆人生100年！100年いっしょ！
- ◆地域のことばは地域の図書館に
- ◆鎌倉のすべてがここにある。鎌倉のすべてを100年先まで伝える
- ◆100年の土台をしっかりと

★ 鎌倉市図書館の使命

- 1 多種多様な情報を収集、整理、保存、提供して、市民の知る権利を守り、「いつでも、誰でも、どこでも」望む情報を得ることができる環境を保障します。
- 2 鎌倉市は、古代から現代までと、独自で多彩な歴史を有しますが、その歴史と文化を、責任を持って後世まで保存・継承します。
- 3 鎌倉市図書館は、市民とともに創りあげてきた図書館であり、これからも鎌倉の5地域に一館ずつ計5つの図書館を「いちばんそばの情報センター」として充実させ、鎌倉市図書館ネットワーク全体の力で、市民の暮らしと学びを応援し、人々の知りたい気持ちに寄り添い応える組織であり続けます。
- 4 利用者の秘密を守ります。

鎌倉市図書館は、鎌倉に住まい、鎌倉に生き、鎌倉を愛する人のための図書館です。

市民の「知る自由」を保障し、誰も取りこぼさない知的セーフティーネットでなければなりません。

市は責任を持って持続可能な図書館経営を行っていく必要があります。

職員は、市民から何を望まれているのかを常に立ち返って考え、市民の声に応え、協働して歩む姿勢を忘れてはなりません。

蓄積された過去を知り、移り変わる現在を学び、未来に思いをはせるための場所。

図書館にしかできないことを見失わず、100年先まで鎌倉に生きる人たちの力になる場所。

それが鎌倉市図書館のあるべき姿です。

全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

13 第4次鎌倉市図書館サービス計画（抄）

鎌倉市図書館は、平成12年に「鎌倉市図書館サービス計画」を策定し、平成26年に「第2次鎌倉市図書館サービス計画」、平成31年に「第3次鎌倉市図書館サービス計画」を策定して、図書館サービスの充実に努めてきました。

この第3次計画期間が終了し、図書館を取り巻く社会情勢の変化や多様化・高度化する市民の要望にこたえるため、今回新たな指針として「第4次鎌倉市図書館サービス計画」を策定しました。

鎌倉市図書館の使命

猛スピードで移り変わる時代の中でも、図書館の基本は変わりません。多種多様な情報を収集、整理、提供して、知る権利を守り、「いつでも、誰でも、どこでも」望む情報を得ることができる環境を保障することです。

鎌倉市は、武家文化の中心となった中世、信仰と遊山の場となった近世、別荘文化と鎌倉文士に代表される近現代と、独自で多彩な歴史を誇ります。その歴史と文化は責任を持って後世まで保存・継承されなければなりません。

また、鎌倉市図書館は、その出発点から市民に支えられてきた、市民とともに創りあげてきた図書館です。これまで「市民の身近に図書館を」という目標を掲げ、鎌倉の5地域に一館ずつ図書館を整備してきました。

これからも各図書館を「いちばんそばの情報センター」として充実させ、まちづくりと市民の暮らしと学びを応援します。利用者の秘密を守り、鎌倉市図書館ネットワーク全体の力で、人々の知りたい気持ちに寄り添い応える組織であり続けます。

鎌倉市図書館の基本方針

令和5年度から令和7年度までの第4次計画では、中央図書館と各地域図書館が連携し、市民と協働してサービス提供に取り組み、直営体制で安定的かつ効率的な運営を図ります。

「鎌倉市図書館をとりまく現状とその課題」（第4次計画本文 p.9）や「鎌倉市図書館の使命」を踏まえ、3つの目標を掲げて図書館サービスの一層の充実を目指します。

目標 1 利用者にとって魅力ある図書館

重点事業：市民や鎌倉にかかわる人々にとって魅力ある蔵書づくり

具体的な取組：鎌倉市図書館にふさわしい蔵書構築の検討

　　資料と利用者のニーズを熟知した職員の育成

目標 2 誰もが使いやすい図書館

重点事業：図書館を利用しづらい人へのサービスの充実

具体的な取組：一人ひとりに合わせた資料の提供とその周知

　　各種電子サービス等デジタル環境の整備

　　利用者の利便性を高める図書館業務システムの更新

目標 3 未来につながる図書館

重点事業：利用者のニーズに応じた新しい図書館づくり

具体的な取組：新深沢図書館の機能の実現に向けた調整

　　新中央図書館の機能の検討と計画への反映

全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

14 鎌倉市図書館資料管理方針（抄）

「鎌倉市図書館資料管理方針」は、図書館法に基づき、鎌倉市図書館における資料の管理（収集・保存・除籍）についての、基本的な考え方を示したものです。

「鎌倉市図書館ビジョン」が策定されたことを受けて、令和2年3月に全面改定を行い、鎌倉市図書館の使命を全うするための資料管理方針という位置づけを明確にしました。

基本方針

- (1) すべての市民の主体的な学びと知る権利をささえるため、多種多様な資料、情報を収集、整理、保存します。
- (2) 鎌倉に関する資料は、網羅的に収集、保存します。
- (3) 市民の要望、社会の要請の把握に努め、地域の実情にあつた蔵書を構築します。
- (4) 保存する資料と更新する資料を見極め、蔵書の新鮮度を保ちます。

資料管理についての留意点

- (1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集します。
- (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしません。
- (3) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしません。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、糾弾をおそれて自己規制したりはしません。
- (5) 図書館の収集した資料がどのような思想や主張を持っていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではありません。

資料管理の組織

資料管理方針を市内全館で執行するため、資料管理委員会を設け、各担当と調整し、資料管理に関する課題解決に取り組みます。

資料の選択の最終決定は、中央図書館長が行います。

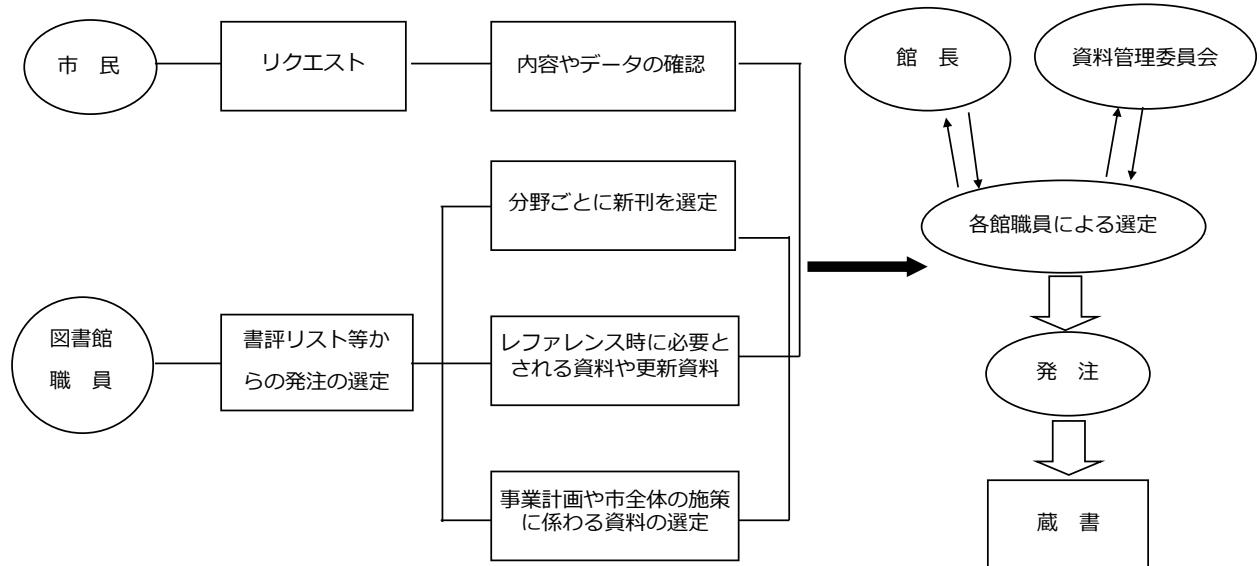
全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

鎌倉市図書館資料管理基準

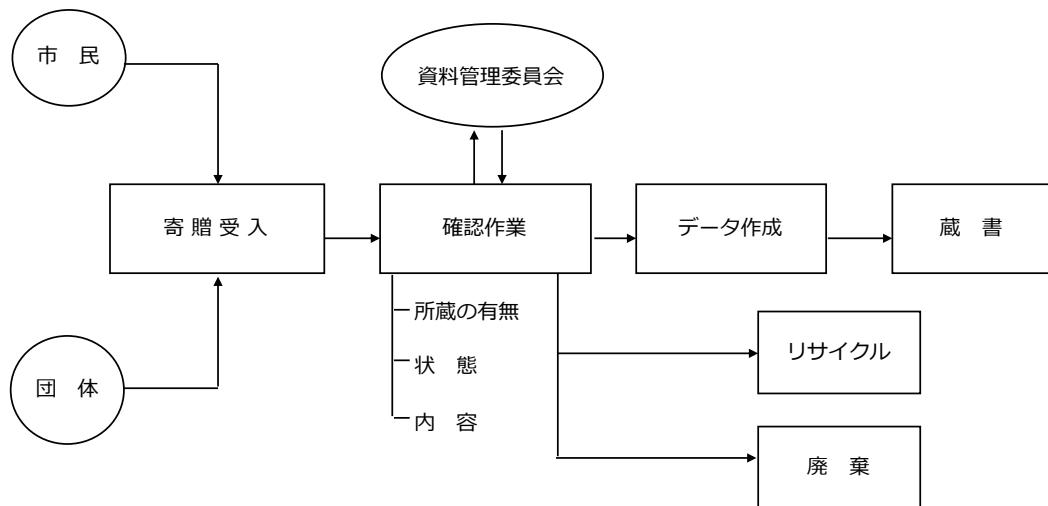
「鎌倉市図書館資料管理基準」は、「鎌倉市図書館資料管理方針」に基づいて、資料の管理について必要な事項を示したものです。

全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

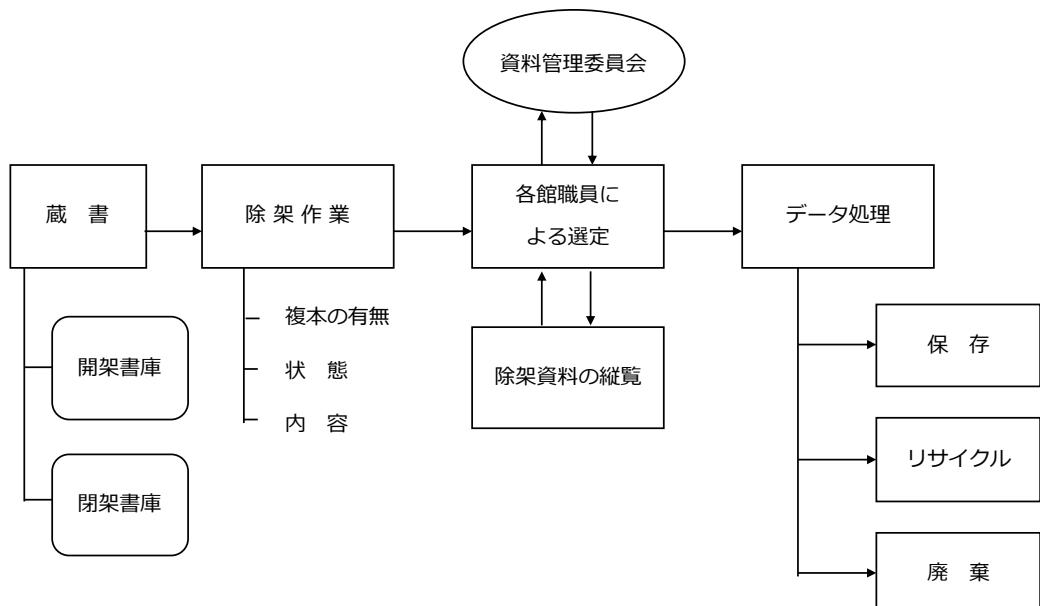
◎ 資料購入の流れ



◎ 寄贈資料受入の流れ



◎ 保存・廃棄資料の流れ



15 新型コロナウイルスの感染拡大防止策

令和2年（2020年）

- 2月 24 日（月）
 - ・定期休館日
- 2月 25 日（火）
 - ・3月 3 日（火）までシステム更新のため、全館休館 ホームページも停止
- 2月 28 日（金）
 - ・コロナウイルス感染拡大防止のため、3月 15 日（日）まで臨時休館することが決まる
- 3月 2 日（月）
 - ・貸出期間、予約取り置き期間の延長をシステムで処理
- 3月 4 日（水）
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館（3月 15 日（日）までの予定）一部サービスのみ実施
 - ・図書等の返却、予約貸出のみ、臨時窓口で対応
 - ・午前 10 時より、新ホームページ公開、新規予約受付、リクエスト受付の開始（電話でも受付）
- 3月 6 日（金）
 - ・臨時休館を3月 31 日（火）まで延長することが決まる
- 3月 7 日（土）
 - ・臨時休館延長を周知
- 3月 10 日（火）
 - ・予約取り置きの連絡を再開
- 3月 16 日（月）
 - ・返却期限、予約取置期限の延長を再度システムで処理
- 3月 27 日（金）
 - ・臨時休館を4月 24 日（金）まで延長することが決まる
- 4月 1 日（水）
 - ・図書館の開館時間、休館日の変更を施行
- 4月 7 日（火）
 - ・4月 9 日（木）～当面の間、ポスト返却、新規の予約受付、予約貸出などすべてのサービスを停止することが決まる。予約取り置きの連絡を停止
- 4月 9 日（木）
 - ・完全休館となる。5月 6 日（水）までの予定
 - ・図書等の返却、予約貸出、臨時窓口サービスの停止
 - ・ホームページの予約ボタンを非表示にし、電話での新規予約受付も停止
- 5月 1 日（金）
 - ・休館を5月 31 日（日）まで延長することが決まる
- 5月 9 日（土）～
 - ・取り置き資料の確保期限を6月 9 日（火）まで延長する作業を順次行う。
- 5月 13 日（水）
 - ・5月 15 日（金）から臨時窓口を再開することが決まり、ホームページに掲載
- 5月 14 日（木）
 - ・予約取り置き資料を再連絡、来館日時の電話受付を開始
- 5月 15 日（金）
 - ・臨時窓口を開設、一部サービスのみ実施
 - ・貸出点数無制限、貸出期間を4週間に
 - ・返却をブックポストで受付（3日後に返却処理）
 - ・取り置き資料の貸出を来館日時を事前電話受付・人数制限して臨時窓口で対応（来館予約は迅速に資料をお渡しするためのもので、予約表等は貸出終了後、即削除）
 - ・図書等宅配サービス（有料）、新規登録受付（郵送也可）、午前 10 時から新規予約
 - ・リクエスト受付（電話・WEBのみ）
- 5月 27 日（水）
 - ・14 時から、来館日時の事前予約を不要にする
- 5月 28 日（木）
 - ・6月 8 日（月）まで臨時休館を延長することが決まる
- 5月 29 日（金）
 - ・6月 9 日（火）から段階的に開館することが決まる
- 6月 1 日（月）
 - ・6月 9 日（火）からのサービス内容を公開
- 6月 5 日（金）
 - ・返却期限、予約取置期限の変更を再々度システムで処理
- 6月 9 日（火）
 - ・短時間利用に限って開館
- 6月 11 日（木）
 - ・鎌倉市図書館全面開館への道、混雑予想を公開
- 6月 25 日（木）
 - ・7月 1 日（水）から滞在型利用を再開することと、サービス内容詳細が決まる
- 6月 26 日（金）
 - ・7月 1 日（水）からのサービス内容を公開

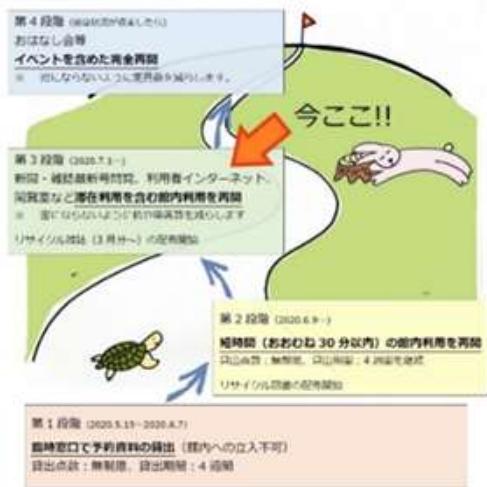
- 7月1日（水）
 - ・滞在型のサービスを再開、全面開館への道を更新
 - ・貸出点数無制限は継続し、貸出期間を2週間に戻す
 - ・延滞資料の督促を再開
- 7月18日（土）
 - ・神奈川LINEコロナお知らせシステムに登録し、感染防止対策取組書を各館に掲示
- 7月30日（木）
 - ・中央図書館のおはなしコーナーが使用可能になる
- 12月4日（金）
 - ・「あつたかくしてきてね」PR開始（3月に終了）
- 令和3年（2021年）
 - 1月7日（木）
 - ・神奈川県を含む1都3県に緊急事態宣言が発出されるが、サービス内容を変更しないことを決定
 - 1月14日（木）
 - ・緊急事態宣言の地域拡大（栃木、岐阜、愛知、京都、大阪、兵庫、福岡）
 - 2月2日（火）
 - ・緊急事態宣言の地域変更（栃木を除く）と2021年3月7日（日）までの延長が発表される
 - 2月26日（金）
 - ・緊急事態宣言の地域変更、3月2日（火）から埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県に
 - ・緊急事態宣言が3月21日（日）まで延長される、サービス内容の変更なし
 - 3月21日（日）
 - ・緊急事態宣言が解除される、サービス内容の変更なし
 - 4月1日（木）
 - ・深沢図書館（深沢行政センター）の外壁工事実施に伴い、短時間利用のみとする
 - 4月24日（土）
 - ・まん延防止等重点措置の対象地域に、4月28日（水）から鎌倉ほか6市を追加（5月11日（火）までの予定）サービス内容の変更なし
 - ・まん延防止等重点措置の期間延長、5月31日（月）まで。サービス内容の変更なし
 - ・21日（金）まで深沢・大船図書館特別整理休館、5月25日（火）～28日（金）腰越・玉縄図書館特別整理休館
 - 5月28日（金）
 - ・まん延防止等重点措置の期間延長、6月20日（日）まで。サービス内容の変更なし
 - 6月20日（日）
 - ・まん延防止等重点措置、神奈川県は7月11日（日）まで延長されるが、鎌倉市は6月20日で解除。サービス内容の変更なし
 - 7月1日（木）
 - ・深沢図書館の通常利用が可能になる
 - 7月16日（金）
 - ・神奈川県版緊急事態宣言、7月22日（木）～8月22日（日）が発出されることが決まる。サービス内容の変更なし
 - 8月2日（月）
 - ・緊急事態宣言の区域が拡大し、神奈川県にも発出される、8月31日（火）まで。サービス内容の変更なし
 - 8月17日（火）
 - ・緊急事態宣言の期間が延長される。9月12日（日）まで。サービス内容の変更なし
 - 9月1日（水）
 - ・9月5日（日）まで中央図書館特別整理休館、続けて、9月30日（木）まで耐震工事のため臨時休館
 - 9月16日（木）
 - ・中央図書館のアスベスト除去工事が終了し、17時以降と日曜日限定で臨時窓口を開設（館内利用は不可）
 - 9月30日（木）
 - ・全国的に緊急事態宣言が解除される
 - 10月1日（金）
 - ・中央図書館の館内利用を再開する（耐震化工事は2022年2月末まで実施。駐車場使用不可）
 - 12月4日（土）
 - ・「あつたかくしてきてね」PR再開
- 令和4年（2022年）
 - 1月21日（金）
 - ・神奈川県を含む1都12県がまん延防止等重点措置の実施区域となる。2月13日（日）まで。サービス内容の変更なし

- 2月11日（金）
- ・まん延防止等重点措置の期間が3月6日（日）まで延長となる。サービス内容の変更なし
- 2月24日（木）
- ・中央図書館の耐震改修工事が終了し、駐車場が使用可能になる。
- 3月4日（金）
- ・まん延防止等重点措置の期間が3月21日（月）まで延長される。サービス内容の変更なし
- 3月21日（月）
- ・まん延防止等重点措置が全国的に解除される。サービス内容の変更なし
- 4月
- ・感染症対策を取って、定例の年齢別おはなし会を全館で再開
- 令和5年（2023年）
- 3月14日（火）
- ・マスクの着用を個人の判断とする

鎌倉市図書館 全面開館への道

新型コロナウィルスの感染拡大防止のため、臨時休館やサービスの一時休止が続き、利用者のみなさまには大変ご不便おかけしております。

鎌倉市立図書館では、サービス再開にあたり、下記の段階を踏んで全面開館を予定しております。



ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

2020.4.11 鎌倉市立図書館

鎌倉市図書館 全面開館への道

新型コロナウィルス感染拡大により様々な規制が課せられる中、全面開館への道のりを4段階に分けて示し、現状がどこにあたるのかを利用者へ分かるように表示した。

あったかくしてきてね ポスター →

新型コロナウィルス感染拡大を防止するために冬場も常時換気を行っていたことから、利用者に「暖かい」服装で来館してもらうように周知した。



16 利用案内（令和6年度）

◆ 開館時間

- 火・水・土・日・祝 中央図書館：午前9時30分～午後6時
- 火・水・土・日・祝 腰越・深沢・大船・玉縄：午前8時45分～午後5時15分
- 平日の木・金曜日は午後7時まで（全館共通）



◆ 休館日

- 定期休館日：毎週、平日の月曜日
(祝日の月曜日は開館し、翌平日に休館します。)
- 年末年始：12月29日～1月3日

◆ 登録

- 次に該当する方は、住所が確認できれば「鎌倉市図書館カード」を作ることができます。
- 鎌倉市に在住・通勤・通学している方（通勤・通学の方は通勤・通学先の所在地の確認も必要です。）
 - 藤沢市・逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市・横浜市に在住の方（広域利用）

◆ 貸出数・貸出期間

- 全ての資料（図書・雑誌・AV）…1人何点でも・2週間

〔いろいろなサービス〕

- 予約
図書館で所蔵している本はもちろん、図書館で所蔵していない本の予約も受け付けています。
AV資料は鎌倉市図書館で所蔵しているもののみ予約を受け付けています。
いずれもホームページからお申込みができます。
広域利用の方は、予約に制限があります。
- レファレンス
調べもののお手伝いをします。
- 複写サービス
図書館所蔵の資料を著作権法第31条の範囲内で有料でコピーすることができます。
白黒コピーは1枚10円。カラーコピーはB4判までが1枚50円、A3判は1枚80円です。
(カラーコピー機は中央図書館のみにあります)
- インターネット
どなたでもご利用いただけます。
- オンラインデータベース
どなたでもご利用いただけます。
Westlaw Japan（法律、判例情報データベース）、ヨミダス歴史館（読売新聞データベース）、官報データベース、神奈川新聞WEBマイクロフィルムがご覧いただけます。
- 国立国会図書館のデジタル化資料送信サービス
鎌倉市図書館のカードをお持ちの方のみご利用いただけます。
国立国会図書館のデジタル化資料（図書館送信を含む）の閲覧・複写ができます。
- おはなし会
各図書館で、乳幼児や児童を対象に絵本の読み聞かせ等を行っています。
- 広域利用
藤沢市の図書館（市民図書室を除く）と逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市・横浜市の図書館で、鎌倉市在住の方が図書館カードを作り、資料を借りることができます。
- 障害者サービス
視覚障害のある方に、朗読テープ・ディジタル・点字本を郵送（無料）で貸出しています。障害の重い方には図書を郵送（無料）で貸出しています。
- 訪問サービス
市内の小学校などを訪問し、図書館の案内やブックトーク等を行っています。

17 用語解説

用語	解説
A V 資料	A VはA U D I O V I S U A Lの略で視聴覚資料のこと。 ビデオ・D V D ・ C D ・ カセットテープ・レコードなどをいいます。
おはなし会	本と子どもを結びつける方法の一つ。絵本の読みきかせ、パネルシアター、紙芝居、おはなし(ストーリーテリング)などを行います。
鎌倉市図書館サービス計画	鎌倉市図書館サービスのあり方の指針となるもので、平成 12 年に「鎌倉市図書館サービス計画」を策定、平成 26 年に「第 2 次鎌倉市図書館サービス計画」を策定。令和元年度に「第 3 次鎌倉市図書館サービス計画」を策定。令和 5 年度から「第 4 次鎌倉市図書館サービス計画」を施行しています。
鎌倉市図書館資料管理方針	充実した資料の構築やバランスのよい資料構成を目指すために、鎌倉市図書館の資料に関する収集・保存・除籍に関する方針をまとめたものです。
かまくら図書館だより	鎌倉市図書館の広報誌です。お知らせや鎌倉・図書館にゆかりの方のインタビューなどを掲載しています。
K L - N E T	「神奈川県図書館情報ネットワーク」の略称。 県内各図書館への資料提供依頼と情報交換ができます。(業務用)
広域利用	行政区域を越えて、それぞれの市民が相互に図書館資料を利用できるシステムのことです。
国立国会図書館総合目録ネットワーク	県域を越えた公共図書館の日本で出版された本の目録ネットワークで平成 10 年度に始まった国立国会図書館の事業です。
子ども読書の日	「子どもの読書活動の推進に関する法律」で 4 月 23 日を「子ども読書の日」と定めています。子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものです。
子どもの読書活動の推進に関する法律	子どもが自主的な読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備を図るために平成 13 年 12 月に公布・施行された法律です。
子ども読書活動推進計画	「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づいて平成 14 年に国の基本的な計画が策定されました。国の計画に基づいて、市町村の計画を策定することが推奨されており、鎌倉市では平成 20 年に鎌倉市子ども読書活動推進計画を、平成 25 年度に第 2 次計画を、平成 29 年度には第 3 次計画を策定しました。令和 5 年度から「第 4 次鎌倉市子ども読書活動推進計画」を施行しています。
サピエ	サピエ図書館。日本点字図書館がシステムを管理し、全国視聴覚障害者情報提供施設協会が運営を行っている図書館。会員登録することによりホームページから点字データ、デイジーデータをパソコンやスマートフォンにダウンロードすることができます。また、加盟している図書館が所蔵する資料を、オンラインリクエストなどによって利用できます。
司書	資料を知り、人を知り、人と資料を結ぶのが仕事です。図書館法に図書館に置かれる専門的職員を司書と称すると規定されています。
視聴覚ライブラリー	広くは A V 資料を含みますが、当館では 16 ミリ映写機材、フィルム、スライド映写機などを指し、中央図書館を窓口に貸出を行っています。
資料	本・雑誌・新聞・A V 資料など、図書館で閲覧・貸出・調査などに使うものの総称です。

用語	解説
ストーリーテリング	語り、すばなしともいいます。本などのテキストを見ないでおはなしをすることです。
デイジー・マルチメディアディイー	視覚障害者や印刷物を読むことが困難な人々のための CD-ROM 形式のデジタル録音資料です。専用の機械（ブレクストーク）やパソコンにソフトウェアをインストールして再生できます。ブレクストークは、視覚障害者の日常生活用具給付制度の対象品になっています。2級以上の方が対象です。
特別整理	各図書館で 1 年に 1 回程度、全資料の点検作業、蔵書構成の見直し、書架移動などを行っています。
図書館協議会	図書館法の定めにより設置されたもので、学校教育、社会教育の関係の有識者および公募の市民からなる館長の諮問機関です。図書館の運営に関する協議が行われます。希望者は傍聴できます。
図書館の自由に関する宣言	図書館が国民の知る権利を保障する機関として、その機能を全うするため、資料収集の自由、資料提供の自由、利用者の秘密の厳守、検閲の反対について日本図書館協会により定められた宣言です。昭和 54 年改訂。（裏表紙参照）
図書館法	昭和 25 年 4 月 30 日公布。公立図書館等の設置・運営について規定しています。平成 20 年 6 月と平成 23 年 8 月に一部が改正されました。
図書リサイクル	図書館で不要になった本を希望者に無料でお譲りしています。 各図書館にコーナーを常設していますので、ご自由にお持ち帰りください。
認知症にやさしい本棚	認知症の人や、家族などに役立つ資料を案内するコーナーで、平成 30 年 9 月 21 日から全館で設置。認知症を理解する（about）、認知症当事者から学ぶ（by）、認知症の人も利用しやすい（for）の 3 つの視点から紹介しています。
ブックスタート	地域に生まれたすべての赤ちゃんと保護者を対象に、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、ことばのコミュニケーションを持つことを支援すること。 メッセージを直接伝えながら絵本を手渡すことで、家庭での絵本の時間を作るきっかけとなります。平成 17 年 7 月より実施しています。
ブックトーク	特定のテーマで何冊かの本を紹介することです。本と読者を結びつける機会を与えることを目的としています
ブラウジングコーナー	軽読書室のこと。新聞・雑誌などを気軽に読めるコーナーです。
ヤングアダルト（YA）	ヤングアダルトとは、若い大人という意味で 10 代の利用者を指します。1920 年代以降、アメリカの図書館で使われ始めた。児童と成人の中間に位置する 10 代を独特の配慮を要する利用者層として位置づけヤングアダルトサービスを行っています。
予約	利用者の求める資料が、貸出中などの理由によってその場にないときにできるだけすみやかに提供することを約束するサービスです。 これは、図書館のもっとも重要な業務の一つである貸出を確実に行ううえで、読書案内とともに不可欠のサービスです。
レファレンス（サービス）	図書館に寄せられる質問・相談に対して、図書館の資料と機能を活用して援助するサービスのことです。

18 鎌倉市図書館振興基金

鎌倉市図書館振興基金は、平成 23 年度に図書館開館 100 周年を迎えたことを記念して市民からの要望もあり設置いたしました。

(1) 設立の経緯

鎌倉市の図書館は、明治 44（1911）年に設立され、平成 23（2011）年 7 月に開館 100 周年を迎えました。この際、歴史を振り返る作業の中で、鎌倉の図書館の創設・発展には、その節目において市民の大きな支えがあったことが改めて確認できました。

鎌倉市の図書館は、「市民が育てた図書館」であり、さらに資料の収集も含め図書館の所有している鎌倉に関する貴重な郷土資料を後世に引き継いでいくことが市民にとっても重要であることも再認識されました。そこで、100 周年という節目を契機にこれらの重要な貴重な資料を収集する事業などを推し進めるために「基金」を新設し、寄付金を募ることとしたものです。

(2) 基金の使用目的

鎌倉市に関する貴重な資料の収集やそれらを大切に保管するための費用に使います。

鎌倉市に関する貴重な資料とは、古地図・古絵図、在住の著名人から寄贈された蔵書やサイン本、近現代を知るための紙資料・古写真・絵葉書などです。

(3) これまでに寄付をいただいた金額

種別	平成 23 年～令和 3 年	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	計
募金箱	871,591	34,748	50,918	79,338	1,036,595
振込（個人）	19,833,200	6,026,000	4,914,000	3,016,000	33,789,200
振込（団体）	504,722	20,000	20,000	30,000	574,722
利子	15,474	1,178	5,561	3,173	25,386
積立金	12,528	0	0	0	12,528
総額	21,237,515	6,081,926	4,990,479	3,123,511	35,438,431

(4) ふるさと寄附金制度で寄せられた寄附金

平成 27 年 7 月に鎌倉市においても「ふるさと寄附金制度」が開始され、従来の図書館振興基金への振込みに加え、「ふるさと寄附金制度」を活用した寄附金も多く寄せられるようになりました。

振込（個人）の中にまとめて集計しています。

「ふるさと寄附金」の制度変更（令和 5 年 10 月から、必要経費のルールの厳格化及び地場産品の基準の厳格化）によるものとみられる、寄附金額の減少傾向があります。

更に、令和 6 年度から返礼品等の経費を捻出するため、寄付額の 60% を積み立てるように府内ルールが変更となりました。

19 関係法令等

○鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例

昭和 38 年 3 月 30 日
条例第 9 号

改正 昭和 40 年 1 月 29 日条例 1 昭和 49 年 6 月 21 日条例 16
昭和 55 年 3 月 31 日条例 17 昭和 57 年 9 月 28 日条例 10
昭和 62 年 3 月 28 日条例 28 平成 3 年 12 月 7 日条例 6
平成 10 年 12 月 10 日条例 15

鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。

鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例

(趣旨)

第 1 条 この条例は、鎌倉市図書館（以下「図書館」という。）の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第 2 条 本市は、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号。以下「法」という。）の定めるところにより、図書館を次のように設置する。ただし、必要に応じて分館、閲覧所、配本所等を置くことができる。

名称	位置
鎌倉市中央図書館	鎌倉市御成町 20 番 35 号
鎌倉市腰越図書館	同 腰越 864 番地
鎌倉市深沢図書館	同 常盤 111 番地の 3
鎌倉市大船図書館	同 大船二丁目 1 番 26 号
鎌倉市玉縄図書館	同 岡本二丁目 16 番 3 号

(図書館の目的)

第 3 条 図書館は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査、研究及びレクリエーション等に資することを目的とする。

(事業)

第 4 条 図書館は、法第 3 条の定めるところに従い、おおむね次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の閲覧利用に供し、又は貸出を行うこと。
- (2) 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び貸出文庫の巡回を行うこと。
- (3) 読書会、研究会、鑑賞会及び資料展示会等を開催し、又はその奨励を行うこと。
- (4) 学校及び社会教育施設等と連絡し、協力すること。
- (5) 視聴覚ライブラリーを設け、その運営及び視聴覚教育を行うこと。
- (6) その他第 3 条の目的達成に必要な事業

(職員)

第 5 条 図書館に次の職員を置く。

館長

司書

司書補

事務職員

技術職員

その他必要な職員

(委任)

第 6 条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、昭和 38 年 4 月 1 日から施行する。

(関係条例の廃止)

2 次に掲げる条例は、廃止する。

鎌倉市立図書館設置条例（昭和 25 年条例第 74 号）

鎌倉市図書館条例（昭和 24 年条例第 60 号）

付 則（昭和 40 年 1 月 29 日条例 1）

(施行期日)

1 この条例は、別に定める日から施行する。

（昭和 49 年規則第 39 号により同年 10 月 1 日から施行）

付 則（昭和 55 年 3 月 31 日条例 17）

この条例は、別に定める規則で定める日から施行する。

（昭和 55 年 4 月規則第 2 号により同年 5 月 1 日から施行）

付 則（昭和 57 年 9 月 28 日条例 10）

この条例は、昭和 57 年 10 月 12 日から施行する。

付 則（昭和 62 年 4 月 10 日）

この条例は、昭和 62 年 4 月 10 日から施行する。

付 則（平成 3 年 12 月 7 日条例 6）

この条例は、平成 4 年 1 月 1 日から施行する。

付 則（平成 10 年 12 月 10 日条例 15）

この条例は、平成 11 年 3 月 1 日から施行する。

○鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成 7 年 5 月 10 日
教委規則第 3 号

改正 平成 11 年 2 月 16 日教委規則 6 平成 13 年 3 月 30 日教委規則 6
平成 16 年 1 月 16 日教委規則 1 平成 21 年 8 月 26 日教委規則 4
平成 27 年 3 月 23 日教委規則 3 令和元年 12 月 19 日教委規則 2
令和 6 年 2 月 5 日教委規則 3

鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則をここに公布する。

鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（昭和 38 年 4 月教委規則第 1 号）の全部を改正する。

目次

第 1 章 総則（第 1 条～第 8 条）

第 2 章 図書資料の館内閲覧（第 9 条・第 10 条）

第 3 章 図書等の貸出し（第 10 条の 2 ～第 18 条）

第 4 章 図書資料の学校貸出等（第 19 条～第 24 条）

第 5 章 雜則（第 25 条～第 33 条）

付則

第 1 章 総則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、鎌倉市図書館の設置及び管理に関する条例（昭和 38 年 3 月条例第 9 号。以下「条例」という。）第 6 条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 2 条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 図書資料 図書、文書、記録、逐次刊行物、紙芝居その他これらに類する資料をいう。

(2) 視聴覚資料 ビデオテープ、フィルム、スライド、レコード、CD、録音テープ、DVD その他の利用に当たり再生機器を必要とする資料をいう。

- (3) レコード等資料 視聴覚資料のうち、レコード、CD、録音テープ、ビデオテープ及びDVDをいう。
- (4) フィルム等資料 レコード等資料を除く視聴覚資料をいう。
- (5) 視聴覚機器 視聴覚資料を再生するための機器をいう。
- (6) 図書等 図書資料、視聴覚資料及び視聴覚機器をいう。

(開館時間)

第3条 鎌倉市図書館（以下「図書館」という。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。

- (1) 鎌倉市中央図書館 次に掲げる区分に応じ、それぞれ次に定める時間
 - ア 木曜日及び金曜日（これらの日が国民の祝日にに関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合を除く。次号アにおいて同じ。）午前9時30分から午後7時まで
 - イ ア以外の日 午前9時30分から午後6時まで
- (2) 前号以外の図書館 次に掲げる区分に応じ、それぞれ次に定める時間
 - ア 木曜日及び金曜日 午前8時45分から午後7時まで
 - イ ア以外の日 午前8時45分から午後5時15分まで

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎週月曜日（その日が休日に当たるときは、同日後に最初に到来する日で休日以外の日）
 - (2) 12月29日から翌年の1月3日までの日（前号に掲げる日を除く。）
 - (3) 特別整理期間 1年に20日以内で教育委員会が定める日
- 2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、休館日に臨時に開館し、又は臨時に休館日を定めることができる。

第5条及び第6条 削除

(損害の弁償)

第7条 利用者が、その責めに帰すべき理由により、図書等を紛失、汚損又は破損したときは、現品又はそれに相当する代價を弁償しなければならない。

(利用の制限)

第8条 図書館長（以下「館長」という。）は図書館を利用しようとする者又は利用している者が次の各号のいずれかに該当するときは、図書館の利用を認めず、又はその利用を中止させることができる。

- (1) この規則に違反したとき。
- (2) 図書館を利用する他の者に著しく迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
- (3) 図書館の施設若しくは設備又は図書等を損傷するおそれがあると認められるとき。
- (4) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- (5) その他教育委員会がその利用を不適当と認めるとき。

第2章 図書資料の館内閲覧

(閲覧の手続)

第9条 公開する図書資料は、閲覧の手續を要しない。ただし、館長が必要と認めたものについては、館内閲覧票に記入し、手續をしなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、貴重資料の閲覧については、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

3 閲覧者は、閲覧終了後、閲覧した図書資料を所定の場所に返却しなければならない。

(館内の秩序)

第10条 館内では他の利用者に迷惑になる行為をしてはならない。

第3章 図書等の貸出し

第10条の2 図書等の貸出しについては、この章に定めるところによる。ただし、図書等のうち、おはなし会の利用に供するものとして館長が指定したもの及び視覚障害者の利用に供するものについては、館長が別に定めるところによる。

(貸出しの対象者等)

第11条 図書等の貸出しの対象者、貸出点数及び貸出期間は、次のとおりとする。

区分	貸出しの対象者	貸出点数	貸出期間
図書資料	(1) 本市に住所を有する者及び市内に通勤又は通学している者 (2) 藤沢市、逗子市、葉山町、横須賀市、三浦市、横浜市に住所を有する者	無制限	貸し出した日の翌日から起算して2週間以内
レコード等資料	同上	同上	同上
フィルム等資料	(1) 本市に住所を有するもの及び市内に通勤又は通学している者 (2) 市内の団体で館長が適切と認めたもの	3点まで	貸し出した日の翌日から起算して1週間以内
視聴覚機器	同上	1式	同上

(図書等の貸出制限)

第12条 図書等のうち、館長が貸出しを不適当と指定したものは、貸出しを行わない。ただし、特別の事由により、あらかじめ教育委員会の許可を受けたものについては、この限りでない。

(貸出期間の特例等)

第13条 第11条に規定する貸出期間の末日が休館日に当たるときは、当該貸出期間は、同条の規定にかかわらず館長が別に定める期間とする。

2 第11条及び前項に規定する貸出期間は、延長することができない。ただし、図書館が所蔵する図書資料及びレコード等資料のうち、第14条の2に規定する貸出しの予約がないものについては、1回に限り、当該貸出期間の満了する日の翌日から起算して2週間以内で館長が定める日まで延長することができる。

(貸出しの手続)

第14条 図書資料又はレコード等資料の貸出しを受けようとする者は、当該資料及び鎌倉市図書カード（第1号様式。以下「図書館カード」という。）を提示し、手続きをしなければならない。

2 フィルム等資料又は視聴覚機器の貸出しを受けようとするものは、フィルム等資料・視聴覚機器貸出申込書（第2号様式）により、第15条第第2項又は第3項に規定する書類等を提示し、手続きをしなければならない。

3 16ミリフィルム又は16ミリ映写機の貸出しを受けようとするものは、前項の貸出手続の際に16ミリ映写機操作に必要な認定証を提示しなければならない。

(予約の対象者)

第14条の2 図書等の貸出しを受けようするために、予約をすることができる。予約の対象者及び予約点数は、次のとおりとする。

区分	予約の対象者	予約点数
図書資料	(1) 本市に住所を有するもの及び市内に通勤又は通学している者 (2) 藤沢市、逗子市、葉山町、横須賀市、三浦市に住所を有する者	20点まで
レコード等資料	同上	5点まで
フィルム等資料	(1) 本市に住所を有するもの及び市内に通勤又は通学している者 (2) 市内の団体で館長が適当と認めた者	3点まで
視聴覚機器	同上	1式

2 本市に住所を有する者及び市内に通勤又は通学している者は、図書館に所蔵していない図書資料の予約をすることができる。

3 特別の事由により、あらかじめ館長の許可を受けたものについては、第1項の規定にかかわらず、予約点数の上限を変更することができる。

(図書等の予約制限)

第14条の3 図書等のうち、館長が不適当として指定したものは、予約をすることができない。ただし、特別の事由により、あらかじめ教育委員会の許可を受けたものについては、この限りでない。

(図書館カードの交付)

第15条 第14条第1項の図書館カードは、第11条に規定する図書資料及びレコード等資料の貸出しの対象者で、鎌倉市図書館カード申込書（第3号様式。以下「図書館カード申込書」という。）を館長へ提出したものに交付するものとする。

2 前項の規定による図書館カードの交付を受けようとする者は、住所を明らかにする書類等を提示しなければならない。

3 前項の場合において、市内に住所を有しない者で市内に通勤又は通学しているものにあっては、前項の書類等のほかに市内に通勤又は通学している旨を明らかにする書類等を提示しなければならない。

(貸出しの停止等)

第16条 館長は、図書等の貸出しを受けたものが次の各号のいずれかに該当するときは、図書館カードの使用を停止し、若しくは無効にし、又は貸出しを停止することができる。

- (1) 貸出期間満了後に3回以上督促しても、なお返却を怠ったとき。
- (2) 図書等を滅失し、又は著しく損傷したとき。
- (3) 事實を偽って図書館カードの交付を受け、又は図書等の貸出しを受けたことが明らかになったとき。

- (4) 図書館カード又は図書等を他人に貸与又は譲渡したとき。

(変更の届出等)

第17条 図書館カードの交付を受けた者は、図書館カード申込書の記載事項に変更があったとき、又は当該図書館カードを紛失したときは、直ちにその旨を届け出なければならない。

2 前項の規定により、氏名の変更又は図書館カードの紛失を届け出た者は、図書館カードを再交付する。この場合において、再交付前の図書館カードは無効とする。

3 第15条の規定による書類等の提示は、第1項の規定による記載事項の変更の届出について準用する。

(図書館カードの返却)

第18条 無効となった、又は第11条に規定する貸出しの対象者に該当しなくなった者に交付した図書館カードは、返却しなければならない。

第4章 図書資料の学校貸出等

(学校貸出等の対象)

第19条 図書資料の学校貸出等は、次に掲げる市内の学校等（以下「学校

等」という。）で、館長が適當と認めたものに対し行うものとする。

- (1) 保育所
- (2) 幼稚園
- (3) 認定こども園
- (4) 小学校
- (5) 中学校
- (6) 高等学校
- (7) 子どもの家
- (8) 放課後子ども広場
- (9) その他教育委員会が適當と認めるもの
(学校貸出等の手続)

第20条 学校貸出等を受けようとする学校等は、代表者を定め、図書館に申し込みなければならない。

(図書資料の管理)

第21条 学校貸出等を受けた図書資料の管理については、貸出しを受けた学校等の代表者がその責任を負うものとする。

(貸出しの冊数及び期間)

第22条 学校貸出等の図書資料の貸出冊数は、40冊以内とし、貸出期間は、4週間以内とする。ただし、館長が特に認めたときは冊数を変更し、又は期間を延長することができる。

(利用の促進)

第23条 図書資料の貸出しを受けた学校等は、その利用の促進に努めなければならない。

(準用規定)

第24条 第12条の規定は、学校貸出等について準用する。

第5章 雜則

(寄贈図書等の範囲)

第25条 寄贈を受ける図書等は、図書館の資料として一般の利用に供することができる資料に限るものとする。

(寄贈図書等の管理)

第26条 寄贈を受けた図書等については、図書館所蔵のものに準じて、館長が定めるところにより、管理するものとする。

(寄贈図書等の返還)

第27条 寄贈を受けた図書等は、返還しない。

(寄託図書等の範囲)

第28条 寄託を受ける図書等は、資料的価値の高い郷土資料に限るものとする。

(寄託図書等の管理)

第29条 寄託された図書等の管理は、特別の契約のある場合のほか図書館所蔵のものに準ずるものとする。

(寄託図書等の返納)

第30条 寄託した図書等の返納を請求しようとする者は、名称、点数、住所及び氏名を記入し、館長に届出なければならない。

(免責)

第31条 寄託を受けた図書等の損失に対しては、その責めを負わないものとする。

(費用の負担)

第32条 図書等の寄贈、寄託及び寄託した図書等の返還に要する費用は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、特別の事由があるときはこの限りではない。

(委任)

第33条 この規則の施行について必要な事項は、教育長が別に定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 7 年 7 月 1 日（以下「施行日」という。）から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際、現に貸し出され、又は寄託されている図書等の取扱いについては、なお従前の例による。

- 3 この規則の施行日前に交付した図書館カードは、この規則の規定により交付されたものとみなす。

付 則（平成 11 年 2 月 16 日教委規則 6）

この規則は、平成 11 年 3 月 1 日から施行する。

付 則（平成 13 年 3 月 30 日教委規則 6）

この規則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

付 則（平成 16 年 1 月 16 日教委規則 1）

この規則は、平成 16 年 3 月 1 日から施行する。

付 則（平成 21 年 8 月 26 日教委規則 4）

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 21 年 9 月 5 日（以下「施行日」という。）から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の第 11 条の規定は、施行日以後に手続を行う図書資料の貸出しについて適用し、施行日前に手續を行った図書資料の貸出しについては、なお従前の例による。

付 則（平成 27 年 3 月 23 日教委規則 3）

この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

付 則（令和元年 12 月 19 日教委規則 2）

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

付 則（令和 6 年 2 月 5 日教委規則第 3 号）

(施行期日)

- 1 この規則中第 1 条の規定は公布の日から、第 2 条の規定は令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に存する改正前の第 3 号様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

○鎌倉市図書館協議会設置条例

昭和 25 年 8 月 21 日
条例第 75 号

改正 昭和 27 年 10 月 31 日条例 32 昭和 49 年 6 月 21 日条例 16
平成 24 年 3 月 27 日条例 50

鎌倉市図書館協議会設置条例は、市議会の議決を経たから、次のように定める。

鎌倉市図書館協議会設置条例

第 1 条 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）第 14 条の規定により、鎌倉市

中央図書館に図書館協議会を置く。

第 2 条 図書館協議会の委員の定数は、5 名とする。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験を有する者並びに市民のうちから教育委員会が任命する。

第 3 条 委員の任期は、2 年とし再任を妨げない。但し、補充委員の任期は前任者の残任期間とする。

第 4 条 本協議会の運営に必要な事項は、別に規則をもつてこれを定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 27 年 10 月 31 日条例 32）

この条例は、昭和 27 年 11 月 1 日から施行する。

付 則（昭和 49 年 6 月 21 日条例 16）抄

(施行期日)

- 1 この条例は、別に規則で定める日から施行する。

(昭和 49 年 9 月規則第 39 号により同年 10 月 1 日から施行)

付 則（平成 24 年 3 月 27 日条例 50）

この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

平成 8 年 1 月 11 日
教委規則第 4 号

鎌倉市図書館協議会運営規則をここに公布する。

鎌倉市図書館協議会運営規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、鎌倉市図書館協議会設置条例（昭和 25 年 8 月条例第 75 号）第 4 条の規定に基づき、鎌倉市図書館協議会（以下「協議会」という。）の運営について必要な事項を定めるものとする。

(委員長)

第 2 条 協議会に委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長の任期は 1 年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第 3 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(庶務)

第 4 条 協議会の庶務は、この協議会の所掌事務を所管する課等において処理する。

(委任)

第 5 条 この規則にさだめるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、委員長が会議に諮って決める、

付 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 鎌倉市図書館協議会運営規則（昭和 28 年 8 月規則第 57 号）の規定により行われた行為は、この規則によるものとみなす。

○鎌倉市図書館振興基金設置条例

平成 23 年 10 月 20 日
条例第 13 号

鎌倉市図書館基金設置条例をここに公布する。

鎌倉市図書館基金設置条例
(趣旨及び設置)

第 1 条 この条例は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 241 条第 1 項の規定に基づき、本市郷土資料をはじめとする貴重な図書館資料の収集、保存及び保管並びにそれに要する図書館設備の充実その他の図書館事業（以下「事業」という。）の振興を図るための財源に充てるため、鎌倉市図書館振興基金（以下「基金」という。）を設置し、その管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

（積立て）

第 2 条 基金への積立金は、事業に賛同して寄せられた寄附金その他の収入をもって充てる。

（管理）

第 3 条 基金に属する現金は、最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

（運用益金の処理）

第 4 条 基金の運用から生ずる収益は、毎年一般会計歳入歳出予算に計上し、基金に編入するものとする。

（繰替運用）

第 5 条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができます。

（処分）

第 6 条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この条例は、公布の日から施行する。

図書館の自由に関する宣言

(抜粋)

1979 年改訂 公益社団法人 日本図書館協会

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。この任務を果たすため、図書館は次のことを確実に実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、
あくまで自由を守る。

鎌倉市の図書館

–令和6年度（2024年度）事業報告–

令和7年（2025年）12月発行

編集・発行 鎌倉市中央図書館

〒248-0012

神奈川県鎌倉市御成町 20 番 35 号

TEL : 0467-25-2611

HP : <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>